個人別成果報告に関する資料

No. 0

●館長

岩槻　邦男，Kunio IWATSUKI

昭和9（1934）年兵庫県生.　京都大学大学院理学研究科博士課程終了.　理学博士.
東京大学名誉教授
所属学協会：(社) 日本植物学会 (編集顧問、元会長ら)、(社) 日本植物園協会 (顧問、元会長ら)、日本植物分類学会 (元会長ら)、日本シダ学会、生きもの文化誌学会 (編集委員)、熱帯生態学会、植物形態学会；
国際植物園連合 (直前会長)、国際植物分類学連合 (元理事ら)、国際植物形態学会 (評議員)、アメリカ植物分類学会 (名誉会員)、国際シダ学連合、インドシダ学会 (名誉会員)、アメリカシダ学会、イギリスシダ学会

＜研究開発＞

1.調査研究

■著書・論文

著書

岩槻邦男：進化と系統３０講　朝倉書店　2012
岩槻邦男・堂本暁子（監修）災害と生物多様性　生物多様性 JAPAN-JRC　2012.

論文

Lin, Su-juan, T.Suzuki, A.Ebihara, H.-S.Lu, J.-Q.Liu, S-G.Wu & K.Iwatsuki.　2011.　A New Record of *Polystichum otomasui* Sa.Kurata (Dryopteridaceae) from Fujian Province, China.　J. Jpn. Bot. 86: 115~119.

Tomizuka, T., K.Iwatsuki & M.Miyata.　2011.　A New Index [I/H]RCP for Estimation of Seaweed Flora, with Special Reference to Life History and Distribution of Chlorophyta, Phaeophyta and Rhodophyta.　J. Jpn. Bot. 86: 287~293.

富塚朋子，岩槻邦男，宮田昌彦. 2012. 大学・博物館等に保存された海藻の証拠標本を用いた浅海域の環境変動の推定　植物研究雑誌 87：31~40

■その他著作（一部）

Iwatsuki, K.　2011.　The Futurability of Islands: A Japanese Reflection on the Harmonious Coexistence of Nature and Humankind.　In Baldacchino, G. & D.Niles (eds.): Island Futurability: Conservation and Development Across the Asia-Pacific Region 9~18.

岩槻邦男：直面する危機を乗り越えて　『都市問題』102:巻頭言

岩槻邦男：災害と生物多様性―東日本大震災から学ぶこと　岩槻邦男・堂本暁子（監修）『災害と生物多様性』4~11.

五十嵐敬喜，岩槻邦男，西村幸夫，松浦晃一郎：富士山の価値とクライテリア　世界遺産登録，その先へ向かって　『BioCity 別冊１：富士山，世界遺産へ』48~57.

岩槻邦男：小笠原諸島，世界遺産の候補地から登録まで　同上：116~122.

岩槻邦男：自然環境の現実とこれから　環境研究 165: 134~139.

岩槻邦男：植物園が果たした成果、果たすべき役割　日本植物園協会誌 46: 25~34.

■学会役員など

（社）日本植物園協会、顧問、元会長ら
（社）日本植物学会、元会長，編集顧問ら
アメリカ植物分類学会、名誉会員
インドシダ学会、名誉会員
インドネシア学術機構（LIPI）、科学顧問
マレーシア植物誌委員会、評議員
国際植物形態学会、評議員
Indian Fern Journal（印）、編集顧問
ビオヒストリー（生き物文化誌学会、日）、編集委員

2.資料収集・整理

■資料収集

ベトナム産シダ植物（1990 年代東大隊採集品）の同定

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館外講演など

岩槻邦男（2011.6.19）　ボルネオジャングル体験スクール事前勉強会で挨拶、講話
岩槻邦男 (2011.7.10)　「災害と生物多様性」千葉フォーラム　千葉大学　基調講演
岩槻邦男（2011.8.25）「生物多様性協働フォーラム第１回」三田　挨拶
岩槻邦男（2011.10.22）　「化石シンポ」篠山　挨拶
岩槻邦男 (2011.11.12)　「北摂里山フォーラム」三田　講演
岩槻邦男 (2011.12.9)　丹波の森大学講演「文明が育てた植物たち」丹波市柏原町
岩槻邦男 (2011.12.11)　シダの会講演「共生する生

き物たち」東京
岩槻邦男(2011.12.16)「環境教育実践大会」神戸　講演
岩槻邦男（2012.2.4）　「水辺キッズの会」三田　挨拶
岩槻邦男 (2012.2.5)　「樹上リス国際シンポ」京都　基調講演
岩槻邦男（2012.2.12）「生物多様性協働フォーラム第３回」神戸　兵庫、滋賀両県知事の対談を司会
岩槻邦男（2012.2.17）　世界遺産４０周年記念「災害と生物多様性」フォーラム　東京　パネルディスカッションに参加
岩槻邦男(2012.2.23)静岡市世界遺産フォーラム「富士山」パネラー

テレビ・ラジオ等出演

取材記事

2011年8月1日　「植物の新種報告は英語でも」朝日新聞デジタル
2011年9月17日　「識者評論：大震災と科学」共同通信配信、京都新聞ら
2011年12月1日　読売新聞西部版特集「屋久島の立ち入り制限」へのコメント
2012年1月12日　読売新聞：マリモと世界遺産についての記事にコメント
2012年2月23日　中日新聞静岡版「自然と文化を統合した富士山学の必要性」
2010年5月23,31日　読売新聞中部支社版
2010年9月12日　東京新聞カラー版日曜特集「里山は日本人のこころ」

■キャラバンおよび地域研究員養成事業

成果発表

2010.2.11,　共生のひろばでコメンテーターとして参加，館長賞の授賞を行った。

2.シンクタンク事業

■行政支援

政府機関等委員

環境省関係委員（特定外来種検討委員会座長、世自然遺産検討委員会座長、SATOYAMA イニシアティブ委員、他）
（独）理化学研究所、名誉相談役
（独）国立科学博物館評議員、アドバイザー；同筑波実験植物園運営委員会、会長
（国）自然科学研究機構国立遺伝学研究所アドバイザー；同生物資源委員会、幹事
JICA 地球環境部森林・自然環境グループ国内支援委員会、委員長
国際植物園連合(IABG)直前会長

国際機構等

国際生物学賞委員会、委員

法人等役員

コスモス国際賞委員会、委員
日本国際賞審査委員会，委員
（財）WWF−ジャパン、顧問
（財）藤原ナチュラルヒストリー振興財団、特別顧問
（財）松下幸之助花博記念財団理事、松下幸之助記念財団評議員
（財）日本自然保護協会、参与
（財）国際花と緑の博覧会記念協会、参与、コスモスフォーラム実行委員長
（財）科学技術振興財団、研究植物園助成選考委員
（NPO）聚、グリーンセイバー実行委員長
（NPO）ベルデ、理事
（IUCN メンバー）生物多様性 JAPAN，代表

兵庫県関係委員ら

兵庫県生涯教育審議会、委員
（財）ひょうご科学技術協会、理事
JICA 兵庫応援団、会長

個人別成果報告に関する資料　No. 1

●自然・環境評価研究部　地域環境地質研究グループ／埋蔵自然遺産研究グループ

小林　文夫, Fumio KOBAYASHI

自然・環境評価研究部／地域環境地質研究グループ
主任研究員
兵庫県立大学　自然・環境科学研究所　地球科学研究部門　教授.
兵庫県立大学大学院　環境人間学研究科　共生博物部門兼担.
昭和 23 年新潟県生. 東京教育大学大学院理学研究科博士課程修了. 理学博士. 日本地質学会, 日本古生物学会, The Cushman Foundation for Foraminiferal Research, The Paleontological Society 所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.タスクフォース

マーケティング　タスクフォース
恐竜・化石タスクフォース

2.研究開発部門

博物館学術交換図書の整理, 旧地球科学研究部研究担当,「人と自然」第２２号編集委員.

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1.中・古生代基盤岩の地質構造発達史
2.古生代後期・中生代有孔虫化石群集解析
3.「小林文夫コレクション」の世界
4.地域防災に関わる地学教育

■共同研究

総合共同研究「ジオパークにおける博物館の役割−持続可能なサポートシステム構築に関する研究−」, 研究分担者.「円山川水系と豊岡盆地の自然環境」, 研究分担者.

部門研究「地形・地質・化石等を軸にした学習コンテンツの探索とその活用」, 研究分担者.

■論文・著書

Kobayashi, F. (2011) Two species of *Profusulinella* (*P. aljutovica* and *P. ovata*), Early Moscovian (Pennsylvanian) fusulines from southern Turkey and subdivision of primitive groups of the Family Fusulinidae. Rivista Italiana di Paleontologia e Stratigrafia, 117: 29-37.

Kobayashi, F. (2011) Permian fusuline faunas and biostratigraphy of the Akasaka Limestone (Japan). Revue de Paléobiologie, 30: 431-574.

Kobayashi, F. (2012) Comparative study of the Capitanian (Late Guadalupian) foraminiferalfaunas in the *Lepidolina shiraiwensis* Zone of the Akiyoshi Limestone Group, SW Japan. Journal of Foraminiferal Research, 42: 82-101.

Kobayashi, F. and Demir Altiner (2011) Discovery of the Lower Murgabian (Middle Permian) based on neoschwagerinids and verbeekinids in the Taurides, southern Turkey. Rivista Italiana di Paleontologia e Stratigrafia, 117: 39-50.

Jérôme Chablais, Rossana Martini, Fumio Kobayashi, Gérard M. Stampfli, and Tetsuji Onoue (2011) Upper Triassic foraminifers from Panthalassan carbonate buildups of Southwestern Japan and their paleobiogeographic implications. Micropaleontology, 57: 93-124.

Yuta Shiino, Yutaro Suzuki, and Fumio Kobayashi (2011) Sedimentary history with biotic reaction in the Middle Permian shelly sequence of the Southern Kitakami Massif, Japan. Island Arc, 20: 203-220.

■その他著作

◎小林文夫・先山　徹（2011）山陰海岸ジオパーク現地見学基礎資料-円山川下流域. 人と自然, 22: 71-84.

F. Kobayashi (2011) Middle Permian (Wordian) foraminifers of the Furen Limestone, Oita Prefecture, Japan. Nature and Human Activities, 22: 19-25.

■研究発表

小林文夫　2011. 7. 秋吉石灰岩層群 Lepidolina shiraiwensis 帯の有孔虫群集. 日本古生物学会・2011 年度総会(金沢大学).

小林文夫　2011.7. ペルム紀中期後葉有孔虫化石の構成と多様性. 日本古生物学会・2011 年度総会(金沢大学).

◎堤 之恭・三枝春生・堀江憲路・横山一己・小林文夫・白石和行・楠橋 直(2012) ジルコン U-Pb 年代による篠山層群下部層の堆積年代. 日本古生物学会第 161 回例会,富岡市生涯学習センター・群馬県立自然史博物館, 富岡市

■学会役員など

日本地質学会, 代議員.
日本地質学会, 関西支部行事委員.
Journal of Asian Earth Sciences, レフェリー

■海外調査

2011.8.22 - 2011.9.10　ドイツ・オーストリアの Eastern Alps の中生代石灰岩の観察, サンプリング, 同 Molasse Basin の地質観察, ライン地溝帯と周辺に分布する火山岩類の地形・地質観察, など.

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.4-2011.12, 石灰岩岩石薄片の作成と登録企画展関連資料の収集（2419 点）大分県風連洞, 大分県浅海井, 山口県秋吉石灰岩, 岐阜県赤坂石灰岩, ドイツ-オーストリア国境 Zug Spitz アルプス相三畳系石灰岩(小林文夫コレクション).

2011.4-2011.12, 石灰岩薄片写真資料(750 点, 小林文夫コレクション).

2011.4-2011.12, 石灰岩岩石資料の整理と登録(172 点, 小林文夫コレクション).

2011.4-2011.12, 地質資料の整理と活用　日本各地のジュラ系/白亜系トリノス石灰岩, 山口県秋吉石灰岩, 岐阜県赤坂石灰岩, ドイツ・オーストリアの東アルプスのアルプス相中生界, ライン地溝帯など.

■整理同定担当資料

小林文夫コレクション（中・古生代石灰岩岩石薄片）.

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

小林文夫, 2011.5, 秋芳洞と秋吉石灰岩台地の観察(全３回) 題１回「事前学習会と現地観察説明会」, 博物館. （13 名）.

小林文夫, 2011.6, 秋芳洞と秋吉石灰岩台地の観察(全３回) 題２回「秋芳洞の洞内観察」, 現地. （13 名）.

小林文夫, 2011.6, 秋芳洞と秋吉石灰岩台地の観察(全３回) 題３回「カルスト地形観察, 秋吉台科学博物館見学, 化石採集」, 現地. （13 名）.

小林文夫, 2011.10, 「星砂を集めよう」, 博物館. （18 名）.

小林文夫, 2012.1, 「火山活動と日本の国立公園」, クラーク記念国際高校芦屋キャンパス. （99 名）.

小林文夫, 2011.6, 「丹波の恐竜発掘状況」, 博物館. （特注セミナー, 神戸大学理学部学生・教員 34 名）.

小林文夫, 2011.10, 「化石の話と簡単化石のレプリカづくり」２回, 博物館. （特注セミナー, 兵庫県立神戸特別支援学校生徒・教員 76 名）.

小林文夫, 2011.11, 「日本列島の基盤岩の形成過程」, 博物館. （特注セミナー, 兵庫県立飾西高等学校 SSC クラス生徒・教員 42 名）.

小林文夫, 2011.11, 「フズリナ化石の断面の作成と観察①」, 博物館. （特注セミナー, 兵庫県立飾西高等学校 SSC クラス生徒・教員 21 名）.

小林文夫, 2011.11, 「フズリナ化石の断面の作成と観察②」, 博物館. （特注セミナー, 兵庫県立飾西高等学校 SSC クラス生徒・教員 21 名）.

小林文夫, 2012.2, 「地震のはなし」, 博物館. （特注セミナー, たつのこどもエコクラブ, 21 名）.

◎小林文夫, 2011.4, 「フズリナ化石組みたてゲーム」, 博物館. （オープンセミナー, 48 名）.

◎小林文夫, 2011.7, 「フズリナ化石組みたてゲーム」, 博物館. （オープンセミナー, 32 名）.

◎小林文夫, 2011.10, 「フズリナ化石組みたてゲーム」, 博物館. （オープンセミナー, 36 名）.

◎小林文夫, 2011.12, 「フズリナ化石組みたてゲーム」, 博物館. （オープンセミナー, 31 名）.

館外講演など

小林文夫, 2011.6, 「教科書的でない川, 武庫川」, 宝塚市社会福祉協議会市民カレッジ, 講師, 宝塚市立老人福祉センター（30 名）.

小林文夫, 2011.6, 「野外観察-教科書的でない川, 武庫川」, 宝塚市社会福祉協議会市民カレッジ, 講師, 仁川下流域（27 名）.

小林文夫, 2011.8, 「上滝の篠山川河床に顔を出した含恐竜化石層」, 竜と獣の道学連続セミナー講師, 上久下地域づくりセンター（15 名）.

小林文夫, 2011.12, 「恐竜化石発掘現場の見学と施設見学ツアー」, 現地, チータンの館, 講師, (38 名).

小林文夫, 2011.12, 「琴引浜の鳴き砂と海岸砂の生物遺骸」山陰海岸ジオパーク , 京丹後市琴引浜鳴き砂文化館, 講師 (18 名).

兵庫県立大学・大学院教育

地域地質論（主任）

ラジオ・テレビ等出演

2012.2, 兵庫の有孔虫化石, 神戸新聞

2012.2, 有孔虫の展示化石. 毎日新聞

■研究生等の受入

博物館実習

2011.8.5-8.19, 大学生 3 名.

■展示

ミニ企画展

2012.2～2012.3, トピックス展「兵庫県産中・古生代有孔虫化石」

2.シンクタンク事業

■行政支援

相談・指導助言

2011.12, 新聞取材記事 「海の一生」In いのちの不思議, ひとはく便り-11-. 神戸新聞

来訪者 14 件, 20 名. 電話・FAX 相談 7 件.

佐藤　裕司　Hiroshi SATO

自然・環境評価研究部
地域環境地質研究グループ／生涯学習推進室
主任研究員
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所　地球科学研究部門　教授.
兵庫県立大学大学院 環境人間学研究科 共生博物部門 兼担
昭和32年大阪府生まれ. 神戸大学大学院理学研究科修士課程修了. 学術博士（神戸大学）. 日本第四紀学会, 日本陸水学会, 日本藻類学会, 日本珪藻学会, 日本環境教育学会等所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.タスクフォース

恐竜・化石タスクフォース（シンポジウム担当）

2.研究開発部門

研究部長代理, 研究部門会計担当

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1.完新世の相対的海水準変動に関する研究
2.兵庫県における人類紀の環境変遷史に関する研究
3.淡水産および汽水産藻類の多様性と保全に関する研究

■共同研究

部門研究「地形・地質・化石等を軸とした地域コンテンツの探索とその活用に関する研究」, 研究代表者.

■論文・著書

◎伴芙美香・佐藤裕司・古谷裕（2011）大阪堆積盆地の更新世海成粘土層・Ma11層における *Pseudopodosira kosugii* の出現. Diatom（日本珪藻学会誌）, 27：46-51.

■その他著作

◎佐藤裕司・田中哲夫・永吉照人（2011）キリンビール神戸工場のビオトープ池に出現した絶滅危惧種. 人と自然, 22：81-84.

■研究発表

◎Tanigawa, T., Hyodo, M. and Sato, H.（2011.7）Holocene relative sea-level changes and paleoenvironment from incised-valley filles in Toyooka Basin, western Japan. XVIII INQUA Congress, Bern.

Kitaba, I., Hyodo, M., Katoh, S., Sato, H., and Matsushita, M.（2011.7）Geomagnetic field impact on paleoclimatite: geological evidences during the Matuyama-Brunhes transition and Lower Jaramilo polarity reversal. XVIII INQUA Congress, Bern.

北場育子・兵頭政幸・加藤茂弘・佐藤裕司・松下まり子（2011.5）地質時代に見られる地磁気と気候のリンク. 日本地球惑星科学連合2011年大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市.

北場育子・兵頭政幸・加藤茂弘・佐藤裕司・松下まり子（2011.8）地磁気逆転期の高精度気候復元. IUGONET研究集会, 第179回生存圏シンポジウム「メタ情報のデータベースを利用した分野横断型地球科学研究の進展」, 京都大学理学研究科セミナーハウス, 京都市.

Kitaba, I., Hyodo, M., Katoh, S., Sato, H., Matsushita, M.（2011.12）. Disruption in climatic rhythm and anomalous cooling during large decreases in geomagnetic field intensity. AGU 2011 Fall meeting, San Francisco, USA.

■学会役員など

2011.10, 日本珪藻学会・査読

■助成を受けた研究

「恐竜発掘を素材にした, 地域と博物館をつなぐ学習プログラムの構築」（科学研究費補助金・基盤研究（C））分担者.

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.4-2012.3　現生淡水藻類の標本採集. 丹波市・上郡町など.

■整理同定担当資料

第四紀古環境資料, 淡水産藻類標本

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

田中哲夫・佐藤裕司, 2011.4.23, 24, 5.14, 15,「ため池をさぐる」,（全4回, のべ47名）
田中哲夫・佐藤裕司, 2011.10.4, 11, 高校連携セミナー「身近な環境を調査しよう～ビオトープ池を調べる～」, キリンビール（株）神戸工場,（のべ2名）
佐藤裕司, 2011.12.4,「珪藻土を顕微鏡で見てみよう」（9名）
佐藤裕司, 2011.7.29, 特注セミナー「地球温暖化のはなし」, 城陽環境パートナーシップ（33名）
佐藤裕司, 2011.9.10, 特注セミナー「展示解説」, 日本温泉科学会（5名）
佐藤裕司, 2012.2.7, 特注セミナー「地球史から読み解く温暖化問題」, NPO法人グリーンパーク熊取（42名）

オープンセミナー

◎解説！恐竜ラボ, 2011.5.18.（12名）
◎解説！恐竜ラボ, 2011.9.4.（41名）
◎解説！恐竜ラボ, 2012.1.8.（25名）
◎解説！恐竜ラボ, 2012.2.5.（13名）
◎解説！恐竜ラボ, 2012.3.4.（21名）

館外講演など

2011.11.2,「安全で安心な生活を送るために～「水」と「地球温暖化」から考える～,（1）地球の水と私たちの生活」, 豊中市立中央公民館.（10名）
2011.11.9,「安全で安心な生活を送るために～「水」と

「地球温暖化」から考える～,（2）地球温暖化，何が問題か」，豊中市立中央公民館.（11 名）

2012.3.18,「地球史から読み解く温暖化問題」，山の案内人の会研修会，兵庫県民会館.（45 名）

兵庫県立大学・大学院教育

兵庫県立大学全学共通教育科目「共生博物学」（オムニバス形式，代表）

大学院担当授業科目「陸・水圏自然史特別演習」

■キャラバン事業

主担当

加東市との協力協定事業（まちまるごとミュージアム事業）

セミナー担当

2011.7.28, 子ども水辺の生き物調査隊（加東市，分担）

成果発表

2011.12.18，加東市ノーベル大賞授与式，講評

■連携事業

協力事業

2012.3，「たんば恐竜化石マップ 2012」作成，たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり推進協議会（助言）

■学校教育支援

講師派遣

2011.6.16，加東市立社小学校（加東市小学校環境教育研修会，21 名）「環境教育とは何か」

2011.7.13，加東市立米田小学校（校内研修会，15 名）「自由研究で大切にしたいこと」

■フェスティバル等

2011.10.22，恐竜化石シンポジウム in たんば「恐竜の世界をよみがえらせる」

2010.10.23，サイエンスカフェ＆ワークショップ「恐竜の世界をよみがえらせる」企画・運営

2012.11　ひとはくフェスティバル（分担）

■展示

企画展

特別企画「化石集合 2011－ジオパークを彩る化石－」（分担）

2.シンクタンク事業

■受託研究

「キリンビール神戸工場内のレフュジア・ビオトープ創出に関する研究」分担者，キリンビール株式会社神戸工場.

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内，8 回，22 名.

■行政支援

委員会等（計 4 件）

2011.4-2012.3，加東市とひとはく協力協定連携推進会議委員

2011.4-2012.3，たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり推進協議会・企画運営委員会　委員

2011.4-2012.3，生物多様性アドバイザー，兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課

2011.4-2012.3，篠山市脊椎動物化石保護・活用委員会，委員，篠山市教育委員会

相談・指導助言

来訪者 15 件，31 名．電話・FAX 相談 8 件，メイル相談 11 件.

先山　徹，Tohru SAKIYAMA

自然・環境評価研究部
地域環境地質研究グループ
主任研究員
兵庫県立大学　自然・環境科学研究所　地球科学部門／ジオ環境研究部門　准教授.
昭和 29 年岐阜県生. 広島大学大学院理学研究科博士課程修了．理学博士．日本地質学会，日本岩石鉱物科学会，日本地学教育学会，日本科学教育学会等所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.タスクフォース

地域展開推進室
ジオパーク推進マネージャー

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1.火成岩を主とした兵庫県下の地質に関する研究
2.地質を活用した生涯学習，博物館学の研究

■共同研究

総合共同研究「篠山層群分布域およびその周辺地域の地球科学的研究と自然史学習の展開」，研究分担者.
部門研究「地形・地質・化石等を軸にした学習コンテンツの探索とその活用に関する研究」，研究代表者.

■論文・著書

◎Sakiyama T. and Matsubara N.(2012)Educational programs using topographic models for understanding the geology and land use at the volcanic area in San-in Kaigan Geopark, Japan. Journal of Geology Series B, General Department of Geology and Mineral Resources, Vietnam, no.29.

◎先山　徹 (2011) 都市を育んだ断層の山・六甲山地. 新人物文庫 : 兵庫県謎解き散歩（大国正美編），新人物往来社，272-273.

◎先山　徹（2011）花崗岩が御影石と呼ばれる理由. 新人物文庫 : 兵庫県謎解き散歩（大国正美編），新人物往来社，274-275.

◎先山　徹（2011）多紀アルプスで見つかる火打石はどこから来たか. 新人物文庫 : 兵庫県謎解き散歩（大国正美編），新人物往来社，276-277.

◎先山　徹（2011）玄武洞と玄武岩，どちらが先に命名された？．新人物文庫 : 兵庫県謎解き散歩（大国正美編），新人物往来社，278-280.

■その他著作

◎Matsubara, N., Sakiyama,T.　and　Mitamura, M.: The Natural Environment and People's Lives Dependent on Geodiversity‐Case Studies in the San'in Kaigan Geopark‐. Proceedings of the 2nd Asia-Pacific Geoparks Network　Symposium, Vietnam, p31.

◎小林文夫・先山　徹（2012）山陰海岸ジオパーク，円山川下流部ジオツアー案内．人と自然，no.22, 67-80.

◎先山　徹（2011）岩石調査．高砂市文化財総合的把握モデル事業　文化財調査報告書，高砂市，128-141.

先山　徹（2011）彦根城石垣の岩石記載と石材産地．特別史跡彦根城石垣総合調査報告書，彦根市，105-111.

先山　徹（2011）額安寺宝篋印塔の石材．額安寺宝篋印塔修理報告書，大和郡山市，14-17.

■研究発表

◎先山　徹・松原典孝（2011）山陰海岸ジオパーク・神鍋火山を題材にした模型作りとその効用ーコミュニケーション地質学の創出ー．日本地球惑星科学連合・2011 年度連合大会，千葉・幕張メッセ.

◎松原典孝・先山　徹・三田村宗樹（2011）多様な大地に成り立つ自然と人々の暮らしー山陰海岸ジオパークの例ー．日本地球惑星科学連合・2011 年度連合大会，千葉・幕張メッセ.

◎Sakiyama, T. and Matsubara, N. （ 2011 ） Educational programs using topographic models for understanding the geology and land use at the volcanic area in San-in Kaigan Geopark, Japan -Creation of Communicating Geology -.　第 2 回アジア太平洋ジオパークネットワーク・シンポジウム，ベトナム・ハノイ.

◎Matsubara, N., Sakiyama,T.　and　Mitamura, M.（2011） The Natural Environment and People's Lives Dependent on Geodiversity　‐Case Studies in the San'in Kaigan Geopark‐.　第 2 回アジア太平洋ジオパークネットワーク・シンポジウム，ベトナム・ハノイ.

◎松原典孝・先山　徹（2011）山陰海岸ジオパークで起こった直下型地震遺産の保存と活用．日本地質学会第 118 年学術大会，茨城大学.

◎松原典孝・三木武行・先山　徹（2011）岩相解析に基づいた堆積環境の復元～山陰海岸ジオパークにおけるグリーンタフジオロジーの再検討～．日本地質学会第 118 年学術大会，茨城大学.

◎先山　徹・松原典孝（2011）山陰海岸ジオパークにおける地すべり地の活用．日本地質学会第 118 年学術大会，茨城大学.

◎先山　徹（2011）なぜ花崗岩のことをみかげ石と呼ぶか　ー六甲山地がもたらした災害と恵みー．日本地質学会第 118 年学術大会，茨城大学.

◎先山　徹・松原典孝（2011）ジオパークにおける生涯学習の意義ー山陰海岸ジオパークを例に．日本地学教育学会第 65 回全国大会，広島大学.

■学会役員など

日本地質学会，生涯教育委員会，委員.
地学団体研究会，「地球科学」常任エディター.

■助成を受けた研究

恐竜発掘を素材にした，地域と博物館をつなぐ学習プログラムの構築. 文部科学省科学研究費基盤研究(C), 研究代表者（金額 60 万円／190 万円）.

西日本における中世石造物の成立と地域的展開　ー石材と形態・様式に着目してー．文部科学省科学研究費基盤研究(B)，研究分担者（金額 38 万円／570 万円）．

■海外調査

2011.7，ベトナム・ハノイおよびドンバンカルストジオパーク調査

2.資料収集・整理

■資料収集

2010.4-2011.3，ジオパーク関連資料の収集．豊岡市，香美町,新温泉町など．

■受贈担当資料

岩石鉱物 3 点.

■整理同定担当資料

岩石・鉱物

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

加藤茂弘・先山　徹，2011.４，「春の石めぐりハイキング：播磨小富士の地層と火山豆石」姫路市．（41 名）

◎先山　徹，2011.5，オープンセミナー「偏光シートで遊ぼう，偏光顕微鏡を見よう」，博物館．（61 名）

◎先山　徹，2011.5，オープンセミナー「偏光シートで遊ぼう，偏光顕微鏡を見よう」，博物館．（52 名）

先山　徹，2011.5,「バスでめぐるジオスポットツアー」，豊岡市．（44 名）

高橋　晃，布施静香，先山　徹，ハチ北自然案内人，2011.5「香美町　海と山のジオパークツアー！ ～海と山の生きものと石～」，香美町．（19 名）

先山　徹，2011.6-2012.2,「石ころクラブ」，博物館・豊岡市．（全９回，159 名）

先山　徹，2011.６，「山陰海岸ジオパークの石を見分けよう」，香美町香住区中央公民館．（21 名）

先山　徹，2011.８，「瀞川渓谷の滝と溶岩ハイキング」，香美町．（22 名）

先山　徹，2011.８，「兵庫は石の国，丹波竜・ジオパーク・御影石」，博物館．（26 名）

先山　徹，2011.８，「鉱物の不思議に触れ，見分け方を知ろう」，博物館．（28 名）

先山　徹，2011.８，「鉱物の不思議を体験しよう」，博物館．（27 名）

先山　徹，2011,8，特注セミナー「日本列島が海だったころ・大陸だったころ」，シニア自然大学鉱物クラブ，博物館．（30 名）

先山　徹・加藤茂弘，2011.11，「秋の石めぐりハイキング：摂津峡」，高槻市．（24 名）

先山　徹，2011.11，「小代の火山と滝めぐり」，香美町．（17 名）

◎先山　徹，2011,12，オープンセミナー「液状化と建物の揺れ方を実験しよう」，博物館．（31 名）

先山　徹，2012.１，「チョコとココアでおいしい火山実験を使用」，香美町．（14 名）

◎先山　徹，2012.2，オープンセミナー「山陰海岸でとれる火打石をためしてみよう」，博物館，（77 名）

先山　徹，2012,2，特注セミナー「地震の起こり方，液状化，建物の揺れ方」，猪名川木喰会，博物館．（26 名）

先山　徹，2012,２，特注セミナー「日本海ができるころ・日本列島の火山」，シニア自然大学鉱物クラブ，博物館．（30 名）

館外講演など

先山　徹，2011.5，但馬県民局職員研修，但馬県民局．（50 名）

先山　徹，2011，6，兵庫県博物館協会例会，兵庫県立歴史博物館（50 名）

先山　徹，2011，6，人と自然の会例会，豊岡市・香美町（15 名）

先山　徹，2011, 7, 青少年科学の祭典，但馬文教府（520 名）

先山　徹，2011，8，香美町ジオパークマスター養成講座（１），香美町文化会館（53 名）

先山　徹，2011，8，香美町ジオパークマスター養成講座（２），香美町文化会館（36 名）

先山　徹，2011，8，大地の模型を作ろう，新温泉町ジオパーク館（12 名）

先山　徹，2011，8，ジオパークの石を見分けよう，新温泉町ジオパーク館（4 名）

先山　徹，2011，8，「ジオパークと地震ー建物のゆれ方や液状化をためそうー」，新温泉町ジオパーク館（98 名）

先山　徹，2011，9，ジオパークと地震　建物の揺れ方と液状化をためそう，香美町海の文化館（65 名）

先山　徹，2011，9，ジオパークマスター養成セミナー：村岡・小代，香美町村岡区中央公民館（40 名）

先山　徹，2011，9，ジオカフェ　日本海と香美町の大地，香美町香住区中央公民館（8 名）

先山　徹・山崎義人，2011，9，海辺散歩「岡見公園と香住の町並み」，香美町香住区（9 名）

先山　徹，2011，9，ジオパークの大地の模型をつくろう，香美町海の文化館（5 名）

先山　徹，2011，9，ジオパークの石を見分けよう，香美町海の文化館（6 名）

先山　徹，2011，9，シンクタンク協議会研究サロン，兵庫県シンクタンク協議会（19 名）

先山　徹・藤本真里，2011，9，兵庫県立大学アカデミックツーリズム，兵庫県立大学（40 名）

先山　徹，2011，10，鉱物クラブ淡路ツアー，シニア自然大学（30 名）

先山　徹，2011，10，但馬中学校理科研究会，但馬中学校理科部会（60 名）

先山　徹，2011，10，岩美町の大地の模型を作ろう，岩美町渚交流館（5 名）
先山　徹，2011，10，ジオパークと地域づくりを考える　in 岩美，鳥取県岩美町渚交流館（50 名）
先山　徹，2011，11，湖山池周辺の石を見分けよう，湖山池情報プラザ（14 名）
先山　徹，2011，11，ジオカフェー山陰海岸ジオパークの大地を知ろう，湖山池情報プラザ（14 名）
先山　徹，2011，11，神鍋の岩石，道の駅「神鍋高原」（30 名）
先山　徹，2011，11，兵庫県立大学学友会研修，玄武洞公園（30 名）
先山　徹，2011，12，篠山層群を調べる会定例会，玄武洞公園～香美町海の文化館（7 名）
先山　徹，2011，12，ジオパークの大地の模型を作ろう，琴引浜　鳴き砂文化館（11 名）
先山　徹，2011，12，ジオパークと地震　建物の揺れ方と液状化をためそう，琴引浜　鳴き砂文化館（22 名）
先山　徹，2011.12，いきいき学舎・フレミラ，「宝塚の石を見ようⅠ」，講師，宝塚市・フレミラ宝塚，20 名
先山　徹，2011.12，いきいき学舎・フレミラ，「宝塚の石を見ようⅡ」，講師，宝塚市・中山寺，（20 名）
先山　徹，2012，2，香美町ジオパークマスター養成講座，香美町香住区中央公民館（52 名）
先山　徹，2012,2，山陰海岸ジオパークの中での岩美町，岩美町老人福祉センター（30 名）
先山　徹，2012,3，ジオパークと防災教育：東北地方太平洋沖地震と兵庫県南部地震からわかったこと，京丹後市中央公民館（25 名）
先山　徹,2012,3，丹波珪石と丹波マンガン，篠山市みたけ集会場（8 名）

兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生（分担）
ジオパークと地域（分担）

■キャラバン事業

副担当

ひとはくジオキャラバン「おもれー山陰海岸ジオパーク」in 香美町海の文化館
ひとはくジオキャラバン「おもれー山陰海岸ジオパーク」in 湖山池情報プラザ

展示作成

ひとはくジオキャラバン「おもれー山陰海岸ジオパーク」in 湖山池情報プラザ
ひとはくジオキャラバン「おもれー山陰海岸ジオパーク」in 道の駅「神鍋高原」

セミナー担当

2011.８，ジオパークの大地の模型をつくろう．新温泉町山陰海岸ジオパーク館．（８名）
2011.８，ジオパークの石を見分けよう．新温泉町山陰海岸ジオパーク館．（４名）
2011.８，ジオパークと地震ー建物のゆれ方や液状化をためそうー．新温泉町山陰海岸ジオパーク館．（67 名）
2011.９，ジオパークと地震ー建物のゆれ方や液状化をためそうー．香美町海の文化館．（65 名）
2011.９，ジオパークマスター養成セミナー：村岡・小代．香美町村岡区中央公民館．（40 名）
2011.９，ジオカフェ　日本海と香美町の大地．香美町香住区中央公民館．（８名）
2011.９，海辺散歩「岡見公園と香住の町並み」．香美町香住区．（９名）
2011.９，ジオパークの大地の模型をつくろう．香美町海の文化館．（５名）
2011.９，ジオパークの石を見分けよう．香美町海の文化館．（６名）
2011.10，ジオパークの大地の模型をつくろう．鳥取県立山陰海岸学習館．（５名）
2011.10，天然のガラス，ピッチストーンを探そう．鳥取県岩美町．（５名）
2011.10，ジオパークと地域づくりを考えるｉｎ岩美．鳥取県岩美町．（50 名）
2011.11，ジオパークの石を見分けよう．湖山池情報プラザ．（15 名）
2011.11，神鍋の岩石と鉱物．道の駅・神鍋高原．（60 名）
2011.12，ジオパークの大地の模型をつくろう．琴引浜鳴き砂文化館．（13 名）
2011.９，ジオパークと地震ー建物のゆれ方や液状化をためそうー．琴引浜鳴き砂文化館．（20 名）

■ミニキャラバン事業

2011.11.12～13，山陰海岸ジオパークフェスティバル

■連携事業

共催事業

2011.4～2012.3，ひとはくジオセミナーin 香美町，香美町・山陰海岸ジオパーク推進協議会（セミナー企画・実施）

■学校教育支援

学校団体対応

2011.11，「鉱物の不思議体験」加東市立福田小学校，（28 名）

講師派遣

2011.10，但馬中学校理科研究会，但馬中学校理科部会（60 名）

■研修生等の受入

博物館実習

２名．

2.シンクタンク事業

■行政支援

委員会等（計 6 件）

2010.4-，山陰海岸ジオパーク推進協議会兵庫分会，会長，山陰海岸ジオパーク推進協議会．

2010.4-，山陰海岸ジオパーク推進協議会学術部会，委員，山陰海岸ジオパーク推進協議会.
2010.4-，山陰海岸ジオパーク推進協議会運営委員，山陰海岸ジオパーク推進協議会.
2010.4-，松江市誌編纂委員会松江城部会，委員，松江市.
2010.6-，県立豊岡高等学校スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員，県立豊岡高等学校.

相談・指導助言

来訪者 5 件，10 名．電話・FAX 相談 3 件，メール相談 5 件.

加藤　茂弘，Shigehiro KATO

自然・環境評価研究部
地域環境地質研究グループ／研究・シンクタンク推進室
主任研究員
昭和35年岐阜県生. 東京大学大学院理学系研究科博士課程単位取得後退学. 理学修士. 日本第四紀学会，日本活断層学会，日本人類学会，日本地理学会，日本地質学会，日本地形学連合，東北地理学会，ナイル・エチオピア学会所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

生涯学習推進室　副室長
地域展開推進室　地域担当（淡路地区）
広報・出版支援マネージャー

2.タスクフォース部門

20周年ふりかえり生涯学習検討部会　リーダー代理

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1.火山灰層序に基づく第四紀古環境変動に関する研究
2.近畿地方の活断層と地殻変動に関する研究
3.地震断層の保存と活用に関する研究

■共同研究

総合共同研究「里山林の保全・修復・再生に関する研究」，研究分担者.
部門研究「地形・地質・化石等を軸とした学習コンテンツの探索とその活用に関する研究」，研究分担者.

■論文・著書

◎Kotaki, A., Katoh, S., Kitani, K.（2011）Correlation of middle Pleistocene crystal-rich tephra layers from Daisen Volcano, southwest Japan, based on the chemical composition and refractive index of mafic minerals., Quaternary International, 246 (1/2), 105-117.
◎Kitaba, I., Hyodo, M., Katoh, S., Matsushita, M.（2012）Phase-lagged warming and the disruption of climatic rhythms during the Matuyama-Brunhes magnetic polarity transition. Gondwana Research, 21, 595-600.

■その他著作

加藤茂弘（2011）「エチオピアで人類の起源を探る（シリーズ　ひとはく研究紀行）」，ひとはく新聞73号, p.3.
中尾賢一・加藤茂弘・川東丈純（2011）「描かれた地震」（徳島県立博物館2011年度第2回企画展　展示解説書），徳島県立博物館，63p.

■ブログへの情報提供

2件

■研究発表

加藤茂弘・古谷　裕（2011.8）兵庫県氷上盆地における中期更新世以降の埋積過程と加古川－由良川間の河川争奪. 日本第四紀学会2011年大会，鳴門教育大学，鳴門市.
北場育子・兵頭政幸・加藤茂弘・佐藤裕司・松下まり子（2011.5）地質時代に見られる地磁気と気候のリンク. 日本地球惑星科学連合2011年大会，幕張メッセ国際会議場，千葉市.
Kitaba, I., Hyodo, M., Katoh, S., Sato, H., Matsushita, M.（2011.7）Geomagnetic field impact on paleoclimate: geological evidences during the Matuyama-Brunhes transition and Lower Jaramillo polarity reversal. XVIII. INQUA Congress, Bern, Switzerland.
山口　覚・窪田高宏・上田哲士・村上英記・加藤茂弘・大志万直人（2011.5）山崎断層系安富断層・暮坂峠断層のAMT探査（2010年東測線）. 日本地球惑星科学連合2011年大会，幕張メッセ国際会議場，千葉市.
戸田　茂・森岡麻衣・加藤茂弘・岡田篤正（2011.5）近畿トライアングル北部の横ずれ断層に伴う袋状埋積谷における反射法地震探査. 日本地球惑星科学連合2011年大会，幕張メッセ国際会議場，千葉市.
北場育子・兵頭政幸・加藤茂弘・佐藤裕司・松下まり子（2011.8）地磁気逆転期の高精度気候復元. IUGONET研究集会，第179回生存圏シンポジウム「メタ情報のデータベースを利用した分野横断型地球科学研究の進展」，京都大学理学研究科セミナーハウス，京都市.
Kitaba, I., Hyodo, M., Katoh, S., Sato, H., Matsushita, M.（2011.12）. Disruption in climatic rhythm and anomalous cooling during large decreases in geomagnetic field intensity. AGU 2011 Fall meeting, San Francisco, USA.

■学会役員など

日本活断層学会，普及教育専門委員会委員（2010年6月～2012年5月）.
日本第四紀学会，編集委員（2009年9月～2013年8月）.
日本第四紀学会，渉外委員会委員（2011年9月～2013年8月）.
国際地理学会（IGU）京都地域会議組織委員会，日本第四紀学会代表委員（企画・プログラム班委員）（2010年9月～2014年3月）.

■助成を受けた研究

エチオピアにおける人類と類人猿化石の探索と進化的意義に関する研究. 文部科学省科学研究費基盤研究(A)，研究分担者（金額338万円／平成23年度総額1547万円）.
地磁気逆転期における寒冷化イベントの発生原因の解明. 文部科学省科学研究費基盤研究(B)，研究分担者（金額52万円／総額）
袋状埋積谷に着目した近畿三角帯北部域の伏在活断層の高精度評価. 文部科学省科学研究費基盤研究(B)，研究分担者（金額65万円／総額）

■海外調査

2011.10　中国（黄土高原のレス堆積物の調査）

2012.2-3　エチオピア（チョローラ層分布域での中新世類人猿化石の探索）

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.4-5　福知渓谷，福知泥炭層の泥炭および植物・昆虫化石．宍粟市一宮町.

2011.6-7　福井県三方湖東岸の 100m コア中の火山灰．福井県若狭町.

2011.9　　姶良 Tn 火山灰と泥炭層. 京都府京丹後市袖志.

2012.1-2　福井県中山低地ボーリングコア中の姶良 Tn 火山灰と泥炭層ほか．福井県若狭町.

2012.2-3　エチオピア，アファー地溝帯南部のチョローラ層中の火山灰，軽石層など.

■整理同定担当資料

第四紀堆積物（火山灰，ボーリングコア等，活断層・地層のはぎとり標本等）.

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

加藤茂弘・先山　徹，2011.4,「春の石めぐりハイキング～播磨小富士の地層と火山豆石～」, 姫路市麻生山.（41 名）

加藤茂弘，2011.6,「エチオピアの大地で探る人類の起源とその背景」，人と自然の博物館．（24 名）

加藤茂弘，2011.8,「地形や地層から探る兵庫の自然史～兵庫県西部編～」，人と自然の博物館．（32 名）

◎加藤茂弘，2011.5,「ペーパークラフトで学ぶ火山のしくみ」，人と自然の博物館．（48 名）

◎加藤茂弘, 2011.7,「偏光顕微鏡で見る岩石と鉱物」，人と自然の博物館．（26 名）

◎加藤茂弘，2011.11,「動く断層ペーパークラフトを作ろう」，徳島県立博物館．（128 名）

◎加藤茂弘，2011.11,「ペーパークラフトで学ぶ活断層と地震」，人と自然の博物館．（12 名）

先山　徹・加藤茂弘, 2011.6-2012.2,「石ころクラブ」，人と自然の博物館．（全 9 回，128 名）

先山　徹・加藤茂弘，2011.11,「秋の石めぐりハイキングー摂津峡」，高槻市摂津峡．（24 名）

◎加藤茂弘・古谷　裕・上田萌子ほか，2012.1,「アンモナイト化石のレプリカ作り」, あわジオフェスティバル, 淡路市国営明石海峡公園ビジターー棟.（638 名）

◎古谷　裕・加藤茂弘・野田富士樹（南あわじ地学研究会）ほか，2012.1,「ちいさな化石をさがそう」，あわジオフェスティバル，淡路市国営明石海峡公園ビジターー棟．（40 名）

加藤茂弘，2010.9,「火山灰を調べる」，平成 22 年度兵庫県理科支援員研修，講師，兵庫県立人と自然の博物館．（27 名）

加藤茂弘，2010.10,「アフリカの大地に人類進化の謎を探る」，阪神シニアカレッジ 4 年生，講師，宝塚ソリオ．（148 名）

加藤茂弘，2010.10,「近未来の東南海・南海地震と西南日本の内陸地震」，阪神シニアカレッジ 2 年生，講師，宝塚ソリオ．（99 名）

加藤茂弘，2010.12，丹波恐竜化石発掘現場の解説，丹波市上久下．（75 名）

加藤茂弘，2010.12,「中山寺周辺の活断層を歩く」，いきいき学舎・フレミラ　専門コース（環境・自然コース），講師，フレミラ宝塚．（29 名）.

加藤茂弘，2010.12,「宝塚の活断層と大地震の長期予測」，いきいき学舎・フレミラ　専門コース（環境・自然コース），講師，フレミラ宝塚．（31 名）.

加藤茂弘，2011.1,「近未来の日本列島を襲う巨大地震―南海・東南海・東海地震―」，講師，921 地震教育園区，台湾．（70 名）

古谷　裕・加藤茂弘，2010.6，バス見学「淡路の地層と断層」, TAMBA シニアカレッジ教養講座（地理），講師，野島断層保存館や南淡路市灘荷頃周辺．（16 名）

特注セミナー

◎加藤茂弘，2011.10,「地震の揺れ方，液状化，断層の起こり方」，伊丹市立摂陽小学校 3 年生．（72 名）

加藤茂弘，2011.12,「六甲山とその周辺の地形・地質の成り立ち」，兵庫県立舞子高等学校環境防災科 1 年生．（40 名）

加藤茂弘，2011.12,「地震はどうして起こるのか」，三田市立狭間小学校 6 年生．（62 名）

館外講演

加藤茂弘，2011.6.18,「淡路島周辺の活断層と近未来の大地震」，淡路地域ひょうご防災リーダー講座講師, 洲本市文化体育館（51 名）.

加藤茂弘，2011.7.10,「但馬地方とその周辺地域の活断層と近未来の大地震」, 但馬地域ひょうご防災リーダー講座講師，県立但馬長寿の郷（75 名）.

加藤茂弘，2011.7.30,「西播磨地域の活断層と近未来の大地震」, 西播磨地域ひょうご防災リーダー講座講師, あすかホール（太子町）（71 名）.

加藤茂弘，2011.8,「野島断層保存館見学会」，野島断層親子体験教室講師，北淡震災記念公園セミナーハウス（54 名）.

加藤茂弘, 2011.8,「活断層ペーパークラフトを作ろう」, 野島断層親子体験教室講師，北淡震災記念公園セミナーハウス（54 名）.

加藤茂弘，2011.12.2,「アフリカの大地に人類進化の謎を探る」，阪神シニアカレッジ 4 年生，講師，宝塚ソリオ（88 名）.

加藤茂弘，2011.12.5,「近未来の東南海・南海地震と西南日本の内陸地震」，阪神シニアカレッジ 2 年生，講

師，宝塚ソリオ（130 名）.

加藤茂弘，2011.12.14,「中山寺周辺の活断層を歩く」，いきいき学舎・フレミラ　専門コース（環境・自然コース），講師，フレミラ宝塚（30 名）.

加藤茂弘，2011.12.14,「宝塚の活断層と大地震の長期予測」, いきいき学舎・フレミラ　専門コース（環境・自然コース），講師，フレミラ宝塚（32 名）.

加藤茂弘，2012.1.28,「氷上回廊の成り立ちを探る」，講師，氷上生涯学習センター，丹波市，（30 名）.

加藤茂弘，2012.2.7,「近未来の大地震を考える」，生涯学習サポートクラブ SSC 講演会講師，三田市中央公民館，（91 名）.

■キャラバン

2011.7.5-8，仙台復興支援 Kids キャラバン，宮城県仙台市六郷および七郷児童館,

■ミニキャラバン事業

2011.10.15-16，ふれあいの祭典（出展），副担当，神戸市中央区.

■連携事業

連携グループ等

南あわじ地学の会（副担当）

東中国クマ集会（副担当）

共催事業

2011.8，夏休み企画「野島断層親子体験教室」，淡路市教育委員会，北淡震災記念公園セミナーハウス・野島断層保存館，淡路市.（242 名）

2011.10-11, 企画展「描かれた地震」, 徳島県立博物館，徳島市.（5247 名）

2011.12-2012.1,「あわジオフェスティバル」，国営明石海峡公園，淡路市.（7300 名）

協力事業

2012.1,「野島断層普及講演会」，淡路市教育委員会，北淡震災記念公園セミナーハウス, 淡路市.（61 名）

■学校教育支援

トライやるウィーク

2011.6.9，三田市立上野台中学校 1 名，同狭間中学校 1 名，同けやき台中学校 1 名，ボーリングコアの整理ほか

学校団体対応

2011.12,「六甲山と大阪湾を造り上げた活断層」，兵庫県立舞子高等学校環境防災科 1 年生，人と自然の博物館.（44 名）

講師派遣

2011.5.10,「我々はどこから来たか」, Project 学習Ⅲ『目指せ，未来の研究者！』講師，兵庫県立大学付属中学校 2 年生.（5 名）

2011.6.7,「我々はどこから来たか」, Project 学習Ⅲ『目指せ，未来の研究者！』講師，兵庫県立大学付属中学校 2 年生.（5 名）

2011.6.27，「近未来の南海地震について」，「液状化実験とグラリンで学ぶ耐震と免震」講師，兵庫県立舞子高等学校環境防災科 1 年生（40 名）.

2011.7.26,「我々はどこから来たか」, Project 学習Ⅲ『目指せ，未来の研究者！』講師，兵庫県立大学付属中学校 2 年生.（5 名）

2011.10.11,「我々はどこから来たか」, Project 学習Ⅲ『目指せ，未来の研究者！』講師，兵庫県立大学付属中学校 2 年生.（5 名）

2011.11.15,「我々はどこから来たか」, Project 学習Ⅲ『目指せ，未来の研究者！』講師，兵庫県立大学付属中学校 2 年生.（5 名）

2012.1.24,「我々はどこから来たか」, Project 学習Ⅲ『目指せ，未来の研究者！』講師，兵庫県立大学付属中学校 2 年生.（5 名）

2012.2.7,「我々はどこから来たか」, Project 学習Ⅲ『目指せ，未来の研究者！』講師，兵庫県立大学付属中学校 2 年生.（5 名）

2012.2.16,「我々はどこから来たか」発表会，Project 学習Ⅲ『目指せ，未来の研究者！』講師，兵庫県立大学付属中学校 2 年生.（5 名）

■研究生等の受入

博物館実習

2011.8.8，鳥取大学 1 名，神戸大学 1 名，つくば大学 1 名.

卒論生等

2011.4.1-2012.3.31，大学院生 2 名（京都大学大学院理学系研究科博士後期課程 1 名, 同博士前期課程 1 名）.

■フェスティバル等

ひとはくフェスティバル 2011 実行員会委員，ステージ・着ぐるみ担当責任者，山陰海岸ジオパーク関連展示の作成.

2.シンクタンク事業

■受託研究

野島断層の保存・活用に関する研究（研究代表者），淡路市教育委員会，金額 27 万円.

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内，10 回，20 名.

■行政支援

委員会等（計 1 件）

2011.4－2012.3. 野島断層活用委員会，委員，淡路市教育委員会.

相談・指導助言

来訪者 20 件，30 名．電話・FAX 相談 20 件，メイル相談 150 件.

2011.4－2011.8　企画展「自然から学ぼう―災害と環境―」についての指導・助言および資料の提供，吹田市立博物館.

2011.12　野島断層保存館内の地震断層の保存・修復作業の指導・助言，淡路市教育委員会.

■学会開催等支援

2011.8.26-8.29，日本第四紀学会 2011 年大会，一般講演座長，鳴門教育大学，徳島県鳴門市.

古谷　裕，Hiroshi FURUTANI

自然・環境評価研究部
埋蔵自然遺産研究グループ
主任研究員
兵庫県立大学　自然・環境科学研究所　地球科学研究部門　准教授.
昭和 27 年島根県生. 名古屋大学大学院理学研究科博士課程単位取得満了．理学博士．日本地質学会，日本古生物学会，日本地学教育学会所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

キッズひとはく推進室　室長

2.タスクフォース

恐竜・化石タスクフォース

＜研究開発＞

■特別課題研究（個人研究）

1. 古生代放散虫化石の研究
2.兵庫県内の中・古生層の研究
3.子どもたちに対する地学教育に関する研究

■共同研究

部門研究「地形・地質・化石等を軸とした地域コンテンツの探索とその活用に関する研究」，分担者.

■論文・著書

◎半芙美香・佐藤裕司・古谷裕（2011）大阪堆積盆地の更新世海成粘土層・Ma11 層における *Pseudopodosira kosugii* の出現．Diatom（日本珪藻学会誌）, 27：46-51.

小舘誓治　八木剛　小林美樹　古谷裕　布施静香　塚本健司（2011）兵庫県立人と自然の博物館の Kids プログラム ―「 キッズひとはく推進室」のスタート．博物館研究，40 巻，11 号，9-11.

■ブログへの情報提供

4 件

■研究発表

加藤茂弘・古谷　裕（2011.8）兵庫県氷上盆地における中期更新世以降の埋積過程と加古川 - 由良川間の河川争奪．日本第四紀学会 2011 年大会，徳島.

古谷　裕（2011.10）横倉山中大平セクションで見られる Palaeoscenidiidae 科，Ceratoikiscidae 科放散虫の変遷．2011 年放散虫研究集会松山大会，松山.

古谷　裕（2011.11）地域連携に向けた取り組みの実例ー兵庫県立人と自然の博物館からの報告．科学コミュニケーションに関する研究会，理化学研究所，神戸.

◎三枝春生，田中里志，池田忠広，松原尚志，古谷裕，半田久美子(2011)篠山層群の脊椎動物化石 : 白亜紀の世界への窓. 兵庫県立大学シンポジウムー産学公連携による地域の活性化ー，神戸市産業振興センター，神戸市

■助成金を受けた研究

恐竜発掘を素材にした，地域と博物館をつなぐ学習プログラムの構築. 文部科学省科学研究費基盤研究(C)，研究分担者，

2.資料収集・整理

■資料収集

2012.3．岩放散虫化石酸性凝灰岩資料の収集.

■整理同定担当資料

無脊椎動物化石.

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

古谷　裕，2011.8　「地層の見方・調べ方 in 淡路」，南あわじ市（16 名）

古谷　裕，2011.8　「地層の見方・調べ方 in 丹波」，篠山市・丹波市（18 名）

古谷　裕，2011.9　「丹波で地層を見る」，丹波市，篠山市，（13 名）

古谷　裕，2010.9　「顕微鏡で見る化石」，丹波市．（5 名）

古谷　裕，2011.12　「南あわじで地層を見る」，南あわじ市，（15 名）

古谷　裕，2012.2～3　「電子顕微鏡で見る化石」ひとはく，（11 名）

古谷　裕，2011.4　「オープンセミナー，解説，化石大集合 2010」（1 回，5 名）

古谷　裕，2011.5～2012.3　「オープンセミナー，顕微鏡で見る化石」，博物館，（8 回，362 名）

古谷　裕，2011.8　「オープンセミナー，かんたん化石のレプリカづくり」フローラ 88，（554 名）

古谷　裕，2011.8　「オープンセミナー，解説・古生代の化石」，丹波市（2 回，33 名）

古谷　裕・フロアスタッフ，2011.7　「オープンセミナー，フカタン，化石を探そう」，博物館・深田公園，（40 名）

古谷　裕，2011.8～2011.11　「オープンセミナー，恐竜ラボ＆展示解説」，博物館，（4 回，57 名）

古谷　裕，2011.6　「特注セミナー，丹波の恐竜化石，ひとはくのキッズプログラム」，私立保育園研修会，（30 名）

古谷　裕，2011.6　「特注セミナー，丹波の地層と化石」篠山市小学校理科部会研修会（10 名）

古谷　裕，2011,9　「特注セミナー，丹波の地層と恐竜」，大阪シニア自然カレッジ，（14 名）

古谷　裕，2011.9.30　「特注セミナー，地層のはなしと石ころの見分け方」，理科推進員研修会，（30 名）

館外講演など

古谷　裕，2011.5　「丹波の地層と化石」，神河町立神崎公民館，講師，（20 名）

古谷　裕，2011.7　「丹波の地層と化石」，姫路市立香寺健康福祉センター，講師，（100 名）
古谷　裕，2011.7　「宝塚市民カレッジ　本科・宝塚学コース　古生物・地質学から見た宝塚」，宝塚市立東公民館，講師，（30 名）
古谷　裕，2011.9　「化石のはなし－福崎の古い地層－」，福崎町立神埼郡歴史民俗資料館，（20 名）.
古谷　裕，2011.11　「地域連携に向けた取り組みの実例－兵庫県立人と自然の博物館からの報告，（40 名）.
古谷　裕，2012.2　「いきいき学舎フレミラ　街の中で化石探し，宝塚で見られる地層と化石」，講師，フレミラ宝塚（30 名）
古谷　裕, 2012.2　「超丹波帯の時代, 古生代とは？」，丹波市青垣公民館，講師，（15 名）

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学（分担）

■キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

2011.7　「ひとはくキッズキャラバン in 仙台」,仙台市立六郷児童館，仙台市立七郷児童館.
2011.8　「ひとはくキッズキャラバン in 神戸」，神戸市立長楽児童館，神戸市立高倉台児童館，神戸市立たかとり児童館，神戸市立大黒児童館.
2011.9　「ひとはくキッズキャラバン in 神戸」，神戸市立若草児童館，
「ひとはくキッズキャラバン in 神戸」神戸市立愛垂児童館，神戸市立広陵児童館.
2011.12　「ひとはくキッズキャラバン in 神戸」神戸市立玉津児童館，神戸市立八幡児童館.
2011.12　「第 2 回　ひとはくキッズキャラバン in 東北」八戸市児童科学館，もぐらんぴあ・まちなか水族館（岩手県久慈市）.
2012.2　「ひとはくキッズキャラバン in 神戸」神戸市立灘児童館.
2012.3　「ひとはくキッズキャラバン in 神戸」神戸市立夢野児童館.
2012.3　「ひとはくキッズキャラバン in 神戸」神戸市立清風児童館.
2012.3　「ひとはくキッズキャラバン in 神戸」神戸市立落合児童館.

副担当

2011.12　「ひとはくキッズキャラバン in 神戸」神戸市立八多児童館.
2012.2　「ひとはくキッズキャラバン in　佐用」マリア幼稚園（佐用町）

■ミニキャラバン事業

2012.1,「おゆまるを使った化石のレプリカ作り，国立明石海峡公園.（650 名）

■連携事業

連携グループ等

南あわじ地学の会（主担当）
篠山層群をしらべる会（顧問）

共催事業

2011.4～2011.5　GW フェア　「兵庫の恐竜化石ー丹波竜の仲間たち」, 丹波の森ショッピングタウン主担当
2011.4～2011.5　「丹波竜化石工房特別展～ゾルンホーフェンの化石　中生代のジュラ紀の世界～」丹波市山南町，ちーたんの館，主担当
2011.7.～2011.9　「歴民に化石がやってくる」ドイツ・メッセルの化石など，主担当.
2011.7～2011.12　「丹波竜化石工房特別展～古生代の生物　不思議な生き物の世界」丹波市ちーたんの館, 主担当.

■学校教育支援

トライやるウィーク

2011.6.8　三田市立長坂中学校 1 名，丹波市立山南中学校 2 名.

学校団体対応

2011.4　兵庫県立宝塚北高等学校，（20 名）
2011.6　姫路市立曽左小学校，（160 名）
2011.10　京都府立西舞鶴高等学校（30 名）
2011.11　湊川短期大学附属北摂学園幼稚園，（30 名）

講師派遣

2011.5～2012.3　プロジェクト学習，講師，兵庫県立大学附属中学校（5 名）
2011.8　「丹波の地層と化石」講師，丹波市小学校教員研修会（30 名）
2011.8　「地層の見方・調べ方 in 丹波」，篠山市教育委員会初任者研修（15 名）
2011.11　「淡路島南部の地層と化石」，講師，洲本市立由良小学校（47 名）.
2011.11　「淡路島南部の地層と化石」，講師，洲本市立加茂小学校（40 名）
2012.2　多可町立中町中学校，講師.

■フェスティバル等

2011.11　ひとはくフェスティバル，「どんぐりどこどこ」（分担者）.

2.シンクタンク事業

■受託研究

「断層保存館展示更新」. 淡路市.（委託金額）（分担者）

相談・指導助言

来訪者 10 件，12 名. 電話・FAX 相談 11 件，メイル相談 1 件.

三枝　春生，Haruo SAEGUSA

自然・環境評価研究部
埋蔵自然遺産研究グループ
主任研究員
兵庫県立大学　自然・環境科学研究所　地球科学部門　准教授.
昭和 33 年東京都生. 京都大学大学院理学研究科博士課程修了．理学博士．日本古生物学会，日本地質学会，日本人類学会，Society of Vertebrate Paleontology，化石研究会等所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.タスクフォース

恐竜・化石タスクフォース　リーダー

＜研究開発＞

■特別課題研究（個人研究）

1.後期新生代の長鼻類の系統進化に関する研究
2.恐竜を中心とした兵庫県産出の脊椎動物化石

■共同研究

総合共同研究「篠山層群分布域およびその周辺地域の地球科学的研究と自然史学習の展開」，研究分担者.
部門研究「地形・地質・化石等を軸とした学習コンテンツの探索とその活用に関する研究」，研究分担者.

■その他著作

◎三枝春生（2011）タンバリュウの全身骨格は発見されるか．Milsil, 4 (2): 16-17
◎三枝春生（2011）ティタノサウルス形類の系譜．Milsil, 4 (2): 22-23.
◎三枝春生（2011）「波」連載四回．朝日新聞（2011.8・25，9.1，9.8，9.15）
◎三枝春生（2011）第五次発掘報告．ひとはく新聞（ハーモニー73 号：2011.6）
◎三枝春生（2011）篠山で見つかった小型羽毛恐竜の化石.ひとはく新聞（ハーモニー74 号：2011. 9）
◎Saegusa, H. (2011) Fossils from the Tha Chang sand pits and their bearing on the Neogene proboscidean evolution. Program and Abstracts, World Conference on Paleontology and Stratigraphy (WCPS2011) : 2-3
◎三枝春生（2011）兵庫の恐竜：篠山層群の白亜紀前期脊椎動物群とその意義．温泉科学, 61 (3): 222-226.

■研究発表

Haruo Saegusa (2011) Fossils from the Tha Chang sand pits and their bearing on the Neogene proboscidean evolution. World Conference on Paleontology and Stratigraphy (WCPS2011) , Nakhon Ratchasima, Thailand
◎Nao Kusuhashi, Haruo Saegusa, Tadahiro Ikeda, and Satoshi Tanaka (2011) A new Early Cretaceous eutherian mammal from the “Lower Formation” of the Sasayama Group, Sasayama, Hyogo, Japan. International Symposium on the Paleoclimates of the Cretaceous in Asia and their Global Correlation -The 6th Symposium of the International Geoscience Program IGCP 507, Beijing, China
◎三枝春生，田中里志，池田忠広，松原尚志，古谷裕，半田久美子(2011)篠山層群の脊椎動物化石：白亜紀の世界への窓．兵庫県立大学シンポジウムー産学公連携による地域の活性化ー，神戸市産業振興センター，神戸市
◎堤 之恭・三枝春生・堀江憲路・横山一己・小林文夫・白石和行・楠橋 直(2012) ジルコン U-Pb 年代による篠山層群下部層の堆積年代．日本古生物学会第 161 回例会,富岡市生涯学習センター・群馬県立自然史博物館，富岡市
宮田和周・三枝春生・仲谷英夫・鵜飼宏明・加藤敬史・中田敦之・服部浩史・明石拡子・半田直人・中谷大輔・大出 悟・山田英佑・赤星仁美・關谷宗旦・村上達郎・大塚健斗・小野寺麻由・祝 純・渡辺浩央・北川和也・坂門愛美(2012) 長崎県松浦市鷹島の“鷹島層”産前期中新世サイ科化石．日本古生物学会第 161 回例会,富岡市生涯学習センター・群馬県立自然史博物館，富岡市
国府田良樹・小池 渉・三枝春生・岡村喜明・安藤寿男・飯泉克典・宮谷忠夫(2012) 石川県輪島市下部中新統産 Stegolophodon 属（長鼻目，哺乳綱）の臼歯化石の再検討．日本古生物学会第 161 回例会,富岡市生涯学習センター・群馬県立自然史博物館，富岡市

■学会役員など

2011.5, Quaternary International，レフェリー
2011.7 Paleontological Research，レフェリー
2012.3, Journal of Veretebrate Paleontology，レフェリー

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.7，篠山市産恐竜化石の発掘，篠山市.
2011.12-2012. 1，丹波市産恐竜化石の発掘，丹波市.
2012. 2，哺乳類化石の発掘，洲本市.

■受贈担当資料

2010.9，三重県鳥羽産竜脚類歯化石レプリカ，2 点.

■整理同定担当資料

脊椎動物化石（哺乳類，恐竜類）.

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

◎三枝春生, 2011.4-2011.7,「オープンセミナー・解説！丹波の恐竜化石」，博物館.（全 4 回，106 名）
三枝春生, 2011.5,「丹波の恐竜化石第五次発掘報告会」，博物館.（19 名）
◎三枝春生，2011.6,「化石や動物の歯のレプリカを作ろう」，博物館.（9 名）
三枝春生，2011.8，特注セミナー「丹波の恐竜化石」，和歌山県立海南高等学校，博物館.（41 名）

三枝春生，2011.10,「兵庫の恐竜」，県立有馬高等学校連携セミナー，博物館．（39 名）
三枝春生，2011.11，特注セミナー「丹波の恐竜化石」，神戸市シルバーカレッジ，博物館．（74 名）
三枝春生，2011.11,「三田哺乳類化石産地見学会」，化石発掘体験広場・博物館．（12 名）

館外講演など

三枝春生，2011.7.2 兵庫県宅地建物取引業協会三田・丹波支部５０周年記念講演，「丹波竜-化石がつなぐ地域の輪-」，兵庫県宅地建物取引業協会三田・丹波支部，神戸三田新阪急ホテル（200 名）．
三枝春生，2011.9，竜と獣の道学「丹波の恐竜化石」，ちーたんの館．（29 名）
三枝春生，2011.9.7「兵庫の恐竜：篠山層群の白亜紀前期脊椎動物群とその意義」，日本温泉科学会有馬温泉大会公開講演会，有馬グランドホテル（150 名）
三枝春生，2011.9.25,「篠山層群の脊椎動物化石：白亜紀に向けて開く新たな窓」,第６回琵琶湖博物館地学研究発表会, 滋賀大学大津サテライトプラザ（30 名）．
三枝春生，2011.9，竜と獣の道学「福井県立恐竜博物館ツアー」，福井県立恐竜博物館．（19 名）
三枝春生，2011.11　兵庫県阪神シニアカレッジ講座，「哺乳類の進化」,阪神シニアカレッジ宝塚学習室（2 回，90 名）．
三枝春生，徳川広和, 渡部真人, 小田隆, 對比地孝亘, 2011. 10. 22，パネルディスカッション「たんばでよみがえる恐竜の世界」，恐竜化石シンポジウム in ささやま「恐竜の世界をよみがえらせる」，篠山市，四季の森生涯学習センター
三枝春生，小田隆，對比地孝亘，渡部真人,2011.10.23 サイエンスカフェ in ひとはく「恐竜復元画を描く方法」，博物館
三枝春生，2011.11.13 山南町ライオンズクラブ４５周年記念事業講演，「山南町にいた恐竜」，山南町ライオンズクラブ，山南町町民多目的ホール（200 名）．
三枝春生，2011.11.19，パネルディスカッション「恐竜との出会いとその魅力」,丹波竜化石工房ちーたんの館１周年記念，丹波市，やまなみホール．（50 名）
三枝春生, 2012.3.4,「化石から読み解くゾウの歴史」，第5回ゾウオロジー～ゾウを学ぶ，ゾウから学ぶ～，共催：ゾウオロジー実行委員会＆恩賜上野動物園 協賛：総研大・学融合推進センター「大型哺乳類における行動生態学と比較認知科学の融合」，上野動物園動物園ホール．（140 名）

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学（野外実習分担）

非常勤講師

2011. 7.11,「篠山層群の脊椎動物化石：白亜紀世界への窓」，鹿児島大学地球環境科学専攻先端科学

ラジオ・テレビ等出演

2010.7.15，県立丹波並木道中央公園産出の恐竜化石とその発掘調査にに関するニュース,NHK，毎日テレビ，ABC，関西テレビ，サンテレビ
2011.7.16，篠山層群産デイノニコサウリア類の化石,毎日テレビ
2011.9.30, 県立丹波並木道中央公園の発掘調査結果に関するニュース,NHK，サンテレビ
2011.12.11, 丹波の恐竜化石第６次発掘調査に関するニュース, サンテレビ
2011.12.12, 丹波の恐竜化石第６次発掘調査に関するニュース, NHK神戸
2012.3.1, 丹波の恐竜化石第６次発掘調査結果に関するニュース, NHK神戸，サンテレビ

■連携事業

連携グループ等

篠山層群をしらべる会（主担当）
ラボーンズ（副担当）

協力事業

2011.4-2012.3，丹波竜化石工房（ちーたんの館）拡充工事，丹波市恐竜を活かしたまちづくり課（展示監修・制作

■学校教育支援

トライやるウィーク

2011.6.8，三田市立長坂中学校１名，丹波市立山南中学校２名．

■展示

企画展

2011.4.23-2011.9.4，企画展「丹波と恐竜を知ろう 2010－第５次発掘報告」（分担者）
2011.10.1－2012.4.8，特別企画「化石集合 2011－ジオパークを彩る化石」（責任者）

ミニ企画展

2011.7.16-2011.8.31,「篠山層群産デイノニコサウリア類の化石」臨時展示（責任者）
2011.10.1-,「県立丹波並木道中央公園で発見された恐竜化石」臨時展示（責任者）

2.シンクタンク事業

■行政支援

委員会等（計２件）

2011.11-2012.3，ミエゾウ全身骨格復元検討委員会，委員，三重県．
2012.1．篠山市脊椎動物化石保護・活用委員会委員，篠山市．

相談・指導助言

来訪者３件，３名．電話・FAX 相談５件，メイル相談１件．
2011.4-, 丹波市山南町「ちーたんの館」, 展示指導（株）日展．

半田　久美子，Kumiko HANDA

自然・環境評価研究部
埋蔵自然遺産研究グループ／生涯学習推進室
主任研究員
昭和45年栃木県生．大阪市立大学理学研究科前期博士課程修了．理学修士．日本植生史学会，日本花粉学会，日本第四紀学会等所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.タスクフォース

恐竜・化石タスクフォース　国際シンポジウム担当，発掘担当，山南化石工房クリーニングスタッフ支援担当

2.研究推進室部門

研究推進室　副室長，研究企画開発マネージャー　総合共同研究・部門研究の推進および進行管理，科研費勉強会の開催担当

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1.新生代における植生・植物相の変遷史
2.花粉の形態分類学的研究

■共同研究

総合共同研究「里山林の保全・復元・再生に関する研究」，研究分担者.
部門研究「地形・地質・化石等を軸とした学習コンテンツの探索とその活用に関する研究」，研究分担者.

■ブログへの情報提供

１件

■その他の著作物

◎半田久美子(2011)神戸層群の植物化石，兵庫県広報誌「ニューひょうご ごこく」.

■研究発表

◎三枝春生，田中里志，池田忠広，松原尚志，古谷裕，半田久美子(2011)篠山層群の脊椎動物化石 : 白亜紀の世界への窓. 兵庫県立大学シンポジウムー産学公連携による地域の活性化ー，神戸市産業振興センター，神戸市

■学会役員など

2008.11-2011.10　日本花粉学会，図書幹事.
2007.11-2011.10　日本植生史学会，編集書記.
2011.6 日本第四紀学会，レフェリー.

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.4-5　福知渓谷の泥炭層調査．宍粟市一宮町.
2011.7　丹波並木道中央公園における脊椎動物化石発掘調査　篠山市西古佐
2011.12－2012.1　丹波恐竜化石第六次発掘調査　丹波市山南町.

■受贈担当資料

2011.6　髙岡コレクション２（神戸層群産植物化石）．1429 点.
2011.10　神戸層群産植物化石（青木コレクション）．9 点.
2011.11，神戸層群産珪化木（西宮市山口町産）．1 点.

■整理同定担当資料

植物化石，葉脈標本

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

半田久美子，2011.7，「ボルネオジャングル体験スクール」，マレーシア．（分担者）
半田久美子，2011.8，「花の役割を調べよう」，博物館．（1 回，16 名）
半田久美子，2012.3，「植物化石のクリーニング入門編」，博物館．（1 回，6 名）
半田久美子，2012.3，「花粉のはなし」，香美町小代物産館．（7 名）
◎半田久美子，2011.4-2012.3，「ちいさな化石をさがそう」，博物館（3 回，94 名）

館外講演

半田久美子，2011.8　「福知渓谷の地質の不思議」，宍粟市 森と水の地球環境大学，講師，福知渓谷休養センター（40 名）.
半田久美子，2011.9　「恐竜時代の植物たち」，竜と獣の道学，講師，丹波並木道公園（23 名）.

■学校教育支援

トライやるウィーク

2011.6.7-6.10　三田市立長坂中学校１名，丹波市立山南中学校２名.

学校団体対応

2011.4　兵庫県立大学附属中学校１年生（40 名）.
2011.9　尼崎市立塚口中学校（238 名）
2011.10　加古川市立山手中学校（176 名）

■展示

企画展

2011.4　展示特別企画「丹波と恐竜を知ろう 2011-第５次発掘報告−」（分担者）
2011.10 展示特別企画「化石集合 2011-ジオパークを彩る化石−」（分担者）

ミニ企画展

2011.7-8　植物化石展「神戸層群から産出した珪化木」須磨離宮公園
2011.8　「神戸層群の植物化石」福崎町

2.シンクタンク事業

■行政支援

委員会等（計１件）

2011.7- 2012.3 加東市とひとはく協力協定連携推進会議委員

相談・指導助言

来訪者 2 件，3 名．電話・FAX 相談 3 件，メイル相談 1 件.

松原　尚志，Takashi MATSUBARA

自然・環境評価研究部
埋蔵自然遺産研究グループ／研究・シンクタンク推進室
主任研究員
昭和 43 年宮城県生. 東北大学大学院理学研究科地学専攻単位取得退学．博士（理学）．日本古生物学会，Paleontological Society (United States)，日本貝類学会，日本地質学会所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

企画調整室　副室長

地域展開推進室　地域展開担当（但馬）. ひとはくジオキャラバン in 香美町海の文化館 副担当，ひとはくジオキャラバン in 道の駅神鍋高原 分担．山陰海岸ジオパークフェスティバル 2011 イベント支援. 香美町ジオセミナーの開催.

2.タスクフォース

展示特別企画「丹波と恐竜を知ろう 2011ー第５次発掘報告ー」,「化石集合 2011ージオパークを彩る化石ー」分担者．ポスター・チラシのデザイン．展示作製分担．シンポジウム「恐竜の世界をよみがえらせる」記録写真撮影.

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1.新生代貝類の分類・古生態・古生物地理に関する研究

2.日本の古生物学史に関する研究

■共同研究

総合共同研究「ジオパークにおける博物館の役割―持続可能なサポートシステム構築に関する研究―（平成 22 年ー24 年度）」，研究分担者.

総合共同研究「東日本大震災の被災地支援のあり方に関する研究（平成 23 年度）」，研究分担者.

部門研究「地形・地質・化石等を軸とした学習コンテンツの探索とその活用に関する研究（研究期間：平成 23 年度～24 年度）」，研究分担者.

■論文・著書

Matsubara, T.（2011）Valid name for *Venericardia compressa* Yokoyama, 1890 (Bivalvia: Carditidae) revisited. *Paleontological Research*, 15, 290-291.

松原尚志・佐々木猛智・伊藤泰弘・天野和孝（2011）東京大学総合研究博物館所蔵の新生代化石貝類タイプ標本図説．11．カキ上科（二枚貝綱）．ちりぼたん, 41, 138-151.

■その他著作

松原尚志 (2011）岡山県南西部，浪形地域に分布する「中新統」浪形層の貝類化石群. 日本地質学会第 118 年学術大会・日本鉱物学会 2011 年年会合同学術大会（水戸大会）講演要旨集（セクション B), 132.

Matsubara, T. (2011) Illustrated catalogue of molluscan and other taxa of Professor Kenshiro Ogasawara. *In*: Motoyama, I., Fujiwara, O. and Matsubara, T. *eds.*, *Publication in Commemoration of Professor Kenshiro Ogasawara's Retirement* (小笠原憲四郎教授記念誌), p. 21-38, i, pls. 1-4. c/o Faculty of Science, Yamagata University, Yamagata.

■研究発表

松原尚志・野呂一恵・入月俊明・松浦康隆 (2011) 島根県隠岐諸島島前西ノ島に分布する中新統市部層の貝類化石群．日本古生物学会 2011 年年会・総会，金沢大学，金沢.

松原尚志 (2011）岡山県南西部，浪形地域に分布する「中新統」浪形層の貝類化石群. 日本地質学会第 118 年学術大会・日本鉱物学会 2011 年年会合同学術大会（水戸大会），茨城大学，水戸.

松原尚志 (2012）西南日本の古第三系産イトグルマガイ属（腹足綱：オニコブシガイ科）の分類と古生態. 日本古生物学会第 161 回例会．富岡市生涯学習センター，富岡.

松原尚志 (2012）日本産古第三紀-現生 Crassatellidae について．日本古生物学会第 161 回例会夜間小集会. 富岡市生涯学習センター，富岡.

奥村よほ子・大石雅之・吉田充・真鍋　真・間嶋隆一・遠藤大介・高桒祐司・永広昌之・加納　学・小林快次・川村寿郎・菊池佳子・千葉和昌・金子尚知・小池　渉・細谷正夫・横山一巳・立澤富朗・佐藤たまき・川辺文久・伊左治鎮司・加藤久佳・大島光春・佐藤哲哉・樽　創・河本和朗・高橋みどり・大路樹生・川端清司・先山　徹・松原尚志・澤田結基・大橋智之 (2012) 陸前高田市立博物館地質標本救済事業報告．日本古生物学会第 161 回例会特別ポスター発表．富岡市生涯学習センター，富岡.

◎三枝春生，田中里志，池田忠広，松原尚志，古谷裕，半田久美子(2011)篠山層群の脊椎動物化石：白亜紀の世界への窓．兵庫県立大学シンポジウムー産学公連携による地域の活性化ー，神戸市産業振興センター，神戸市

■学会役員など

日本貝類学会，「ちりぼたん」編集委員.

日本地質学会「地質学雑誌」特集号編集委員.

■助成を受けた研究

日本産古第三紀内湾性貝類化石群の時代的変遷に関する研究．科学研究費補助金基盤研究(C)，研究代表者（金額 60 万円／220 万円）.

中国地方における第三系の年代と地質学的背景の再検討．科学研究費補助金基盤研究(C)，研究分担者（研究代表者：澤田順弘（島根大学））（金額 7 万円／330 万円）

最古の現生種化石記録から探る現生貝類群集の成立：その時期と古環境背景．科学研究費補助金基盤研究

(C), 研究分担者（研究代表者：近藤康生（高知大学））．（金額 13 万円／240 万円）

明治・大正・昭和前期の論文に記載された古生物証拠標本の所蔵調査．科学研究費補助金基盤研究(C)，研究分担者（研究代表者：伊藤康弘（東京大学））．（金額 25 万円／390 万円）

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.10　浦幌層群産貝類化石．北海道釧路市．

2011.10　石狩層群産貝類化石．北海道夕張市・岩見沢市．

2012.3　佐世保層群産貝類化石．佐賀県玄海町．

■整理同定担当資料

新生代貝類化石．

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

松原尚志，2011.5,「ひとはくで見る化石」，人と自然の博物館．クラーク記念国際高等学校芦屋校（23 名）

松原尚志，2011.8,「アンモナイトの化石をクリーニングしてみよう」，人と自然の博物館．（10 名）

松原尚志，2011.9,「小さな化石の抽出と観察」，人と自然の博物館．（3 名）

松原尚志，2011.10,「但馬の化石をさぐる」，香美町香住区中央公民館（10 名）

◎松原尚志，2011.11,「但馬の貝化石のレプリカをつくろう」，博物館．（全４回，40 名）

◎松原尚志，2011.11,「但馬の貝化石のレプリカをつくろう」，道の駅神鍋高原．（15 名）

◎松原尚志，2011.9-2012.2,「解説！丹波の恐竜」，博物館．（全５回，88 名）

館外講演など

松原尚志，2011.11,「兵庫の化石」，竜と獣の道学連続セミナー，講師，たんば恐竜・ほ乳類化石等を活かしたまちづくり推進協議会，人と自然の博物館（13 名）．

■キャラバン事業

副担当

2011.9　但馬地区　テーマ「ひとはくジオキャラバン in 香美町海の文化館」

セミナー担当

2011.10　但馬地区　「但馬の貝化石のレプリカをつくろう」．道の駅神鍋高原（講師・企画運営）

■地域研究員養成事業

共催事業

ひとはくジオキャラバン，分担者．山陰海岸ジオパーク推進協議会．

ひとはくジオセミナーin 香美町，分担者．香美町教育委員会，山陰海岸ジオパーク推進協議会．

竜と獣の道学連続セミナー，分担者．たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり推進協議会．

■学校教育支援

学校団体対応

2012.8，岡山大学理学部（38 名）．

■研究生等の受入

博物館実習

2011.8.6-8.7，神戸大学理学部 1 名，鳥取大学地域学部 1 名，筑波大学生命環境系群地球学系 1 名．

■フェスティバル等

2011.11　ひとはくフェスティバル，「但馬の貝化石のレプリカをつくろう！」（責任者）．

■展示

企画展

2011.4.23-2011.9.4，展示特別企画「丹波と恐竜を知ろう 2011ー第５次発掘報告ー」　（分担者）．

2011.10.1-2012.4.8「化石集合 2011ージオパークを彩る化石ー」　（分担者）．

2.シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内，4 回，10 名．

相談・指導助言

来訪者　2 件，5 名．電話・FAX 相談 5 件，メイル相談 15 件．

■学会開催等支援

2012.1　日本古生物学会第 161 回例会夜間小集会「現生種最古の化石記録を探る：貝類版 EOS 計画」，富岡市生涯学習センター，世話人．

■招聘等

2011.8 陸前高田市立博物館地質標本救済事業（第１次）．東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会．派遣専門家．旧陸前高田市立生出小学校，陸前高田．

2011.10 陸前高田市立博物館地質標本救済事業（第２次）．東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会．派遣専門家．旧陸前高田市立生出小学校，陸前高田．

池田　忠広，Tadahiro IKEDA

自然・環境評価研究部
埋蔵自然遺産研究グループ
研究員
昭和 53 年鹿児島県生. 鹿児島大学大学院理工学研究科博士課程生命物質システム修了．理学博士．日本古生物学会，日本爬虫両棲類学会，Society of Vertebrate Paleontology 所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

地域展開推進室　丹波地域担当

2.タスクフォース

恐竜・化石タスクフォース　サブリーダー

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1.下部白亜系篠山層群産小型両生爬虫類化石の分類学的研究

2.日本および琉球列島産蛇類椎骨化石の分類学的研究

■共同研究

総合共同研究「地域課題解決型の博物館実習プログラムの構築　～ 丹波地域における実証実験　～」，研究分担者.

部門研究「地形・地質・化石等を軸とした学習コンテンツの探索とその活用に関する研究」，研究分担者.

■研究発表

池田忠広　(2011) 日本のプレパレーションの現在. 日本古生物学会. 2011 年年会　金沢大学

◎Nao Kusuhashi, Haruo Saegusa, Tadahiro Ikeda, and Satoshi Tanaka (2011) A new Early Cretaceous eutherian mammal from the “Lower Formation” of the Sasayama Group, Sasayama, Hyogo, Japan. International Symposium on the Paleoclimates of the Cretaceous in Asia and their Global Correlation -The 6th Symposium of the International Geoscience Program IGCP 507, Beijing, China

◎三枝春生，田中里志，池田忠広，松原尚志，古谷裕，半田久美子(2011)篠山層群の脊椎動物化石 : 白亜紀の世界への窓. 兵庫県立大学シンポジウムー産学公連携による地域の活性化ー，神戸市産業振興センター，神戸市

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.7　丹波並木道中央公園における脊椎動物化石発掘調査　篠山市西古佐

2011.12－2012.1　丹波恐竜化石第六次発掘調査　丹波市山南町.

■整理同定担当資料

小型両棲爬虫類化石（カエル類，トカゲ類，ヘビ類）

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

◎池田忠広, 2011.4-12,「解説！丹波の恐竜化石」，博物館.（全 5 回, 101 名）

池田忠広, 2011.4,8,9, 2012.2,「恐竜について勉強しよう～丹波の恐竜化石発見～」，博物館.（全 4 回, 400 名）

池田忠広, 2011.5,「へびの世界」，博物館.（全 1 回, 4 名）

池田忠広, 2011.6,「篠山層群から産出した小型脊椎動物化石」，博物館.（全 1 回, 3 名）

池田忠広, 2011.7,「篠山層群から産出した恐竜化石」，博物館.（全 4 回, 201 名）

池田忠広, 2011.7,「カエルの世界」，博物館.（全 1 回, 11 名）

古谷裕，高野温子，沢田佳久，池田忠広, 2011.7,「収蔵庫見学」，博物館.（全 1 回, 21 名）

池田忠広，上田萌子, 2011.8,「竜と獣の道学　恐竜時代の動物たち」，篠山市黒豆の館.（全 1 回, 24 名）

◎池田忠広，三橋弘宗，山崎義人, 2011.8,「展示解説と化石のレプリカ作り」，丹波竜化石工房.（全 5 回, 140 名）

◎池田忠広, 2011.9, 2012.2,「展示・恐竜ラボ解説」，博物館.（全 4 回, 267 名）

徳川広和，佐藤裕司，池田忠広, 2011.10,「恐竜復元模型をつくろう」，博物館.（全 1 回, 16 名）

◎池田忠広，篠山層群をしらべる会, 2011.11,「君も発掘調査隊員！！丹波の恐竜化石を探しだそう」，博物館.（全 4 回, 150 名）

池田忠広, 2012.3,「丹波の恐竜とちいさな生きもの化石」,（全 1 回, 35 名）

館外講演など

池田忠広, 2011.8,「恐竜について勉強しよう～丹波の恐竜化石発見～」,篠山市役所西紀支所.（全 1 回, 30 名）

三枝春生・池田忠広, 2011.6,「サイエンスカフェ・丹波の恐竜化石」，丹波市山南住民センター.（全 1 回,20 名）

池田忠広, 2011.8,「篠山層群から産出した恐竜化石」，丹波竜化石工房.（全 1 回, 28 名）

池田忠広, 2011.8,「恐竜について勉強しよう～丹波の恐竜化石発見～」,宝塚アピアホール.（全 1 回, 6 名）

◎池田忠広，ラボーンズ 2011.11,「恐竜化石発掘体験会」,丹波市青垣.（全 1 回, 40 名）

池田忠広, 2012.3,「サイエンスカフェ・篠山層群から産出した恐竜化石」，県立伊川谷北高等学校.（全1回,16 名）

非常勤講師

2011.5　「篠山層群から産出している恐竜化石」，兵庫県立大学山南スタジオ.

■学校教育支援

トライやるウィーク

2011.6.7-6.8，三田市立長坂中学校 1 名，丹波市立山南中学校 2 名.

学校団体対応

2011.4，追手門小学校 6 年生（163 名）.

2011.9，尼崎市立武庫川小学校 3 年生（160 名）.

2012.2，川西市桜が丘小学校 3 年生（49 名）

2012.2，川西市多田小学校（107 名）

講師派遣

2011.8「篠山層群から産出した恐竜化石」，講師，丹波市教職員.（28 名）.

2012.3　「サイエンスカフェ・篠山層群から産出した恐竜化石」,講師，県立伊川谷北高等学校2,3年生.（16人）

■研究生等の受け入れ

博物館実習

2011.8.13.岡山理科大学理学部学生 1 名．鳥取大学地域学部 1 名，農学部 1 名．甲南女子大学文学部 1 名．近畿大学農学部 1 名．関西学院大学文学部 1 名．筑波大学生命環境学群 1 名．神戸学院大学人文学部 1 名．神戸大学理学部 1 名．琉球大学理学部 1 名.

■フェスティバル等

2011.10.22,23，シンポジウム「恐竜の世界をよみがえらせる」（分担者）.

■展示

企画展

2011.4.23-2011.9.04，展示特別企画「丹波と恐竜をしろう 2011－第五次発掘報告―」　（責任者）.

2011.10.01-2012.4.08，展示特別企画「化石集合 2011－ジオパークを彩る化石―」（分担者）.

ミニ企画展

2011.7.16-2011.8.31，臨時展示「篠山層群産デイノニコサウルス類の化石」（分担者）.

2011.10.08-2011.10.23，臨時特別展示「ひとはくに恐竜フィギュアがやってくる ～恐竜復元作家・徳川広和の世界～」（責任者）.

2.シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内，1 回，21 名.

■行政等支援

委員会等（計 5 件）

丹波市役所　恐竜を活かしたまちづくり課・丹波市教育員会編　「丹波の恐竜と大地の秘密」監修

たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり推進協議会編「たんば恐竜化石マップ　2012」監修

篠山市教育委員会社会教育・文化財課編「？からはじまる」監修

丹波市丹波竜化石工房（ちーたんの館）の展示指導，クリーニング技師・ボランティア作業員に対する技術指導

篠山市教育委員会化石保護技術員・ボランティア作業員に対する技術指導

相談・指導助言

来訪者 3 件，4 名.

個人別成果報告に関する資料　No. 2

●自然・環境評価研究部　森林多様性研究グループ／昆虫共生系研究グループ

高橋　晃，Akira TAKAHASHI

自然・環境評価研究部
森林多様性研究グループ／生涯学習推進室
研究部長
兵庫県立大学　自然・環境科学研究所　系統分類研究部門　教授.
昭和29年岐阜県生. 大阪大学大学院理学研究科博士課程単位取得退学. 理学博士. 日本植物学会，日本植物分類学会，植生史学会，ヒマラヤ植物研究会，国際材解剖学会等所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

総合調整

2.研究開発部門

自然・環境評価研究部　部長
研究部における諸事業推進の統括

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1.兵庫県内各地の植物の分類・地理学研究
2.木本植物の組織形態学・解剖学的研究
3.植物を素材とする自然史教育・環境学習の展開

■共同研究

部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」，研究代表者.

■その他著作

◎高橋　晃　2011.12　兵庫県三田市の植物. 人と自然, no. 22，103-149.

◎布施静香・山本伸子・高橋　晃　2011.12　東日本大震災により被災した植物標本のレスキュー　―兵庫県立人と自然の博物館が果たした役割―. 人と自然，no. 22，53-60.

■研究発表

布施静香・山本伸子・高橋　晃　2012.3　津波被害により被災した植物標本の修復法. 日本植物分類学会第11回大会，大阪学院大学，大阪.

■学会役員など

日本植物分類学会第11回大会準備委員会委員長.
日本植物学会第76回姫路大会準備委員会委員

■助成を受けた研究

恐竜発掘を素材にした、地域と博物館をつなぐ学習プログラムの構築，科学研究費・基盤研究（C），研究分担者.（分担金10万円／総額110万円）

恐竜発掘を素材にした、地域と博物館をつなぐ学習プログラムの構築，科学研究費・基盤研究（C），研究分担者.（分担金10万円／総額110万円）

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.5　種子植物，但馬の山間部.
2011.6　種子植物，熊本県南部.
2011.10　種子植物，東京都奥多摩地域.
2011.11　種子植物，三田市内

■受贈担当資料

2011.8.24　材鑑プレパラート標本（2006北薩），森林総合研究所，交換，192点.
2011.8.25　材鑑プレパラート標本（2007徳之島），森林総合研究所，交換，98点.
2011.9.10　材鑑証拠さく葉標本（2011熊本），森林総合研究所，交換，198点.
2011.9.10　材鑑標本（2011熊本），森林総合研究所，交換，146点.
2011.10.26　材鑑証拠さく葉標本（2011奥多摩），森林総合研究所，交換，117点.
2011.11.30　材鑑標本（2011奥多摩），森林総合研究所，交換，90点.
2011.12.23　各地の自然関係図書，安枝志朗，寄贈，10点.

■整理同定担当資料

種子植物（日本産、外国産）、材鑑標本・プレパラート標本

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

◎高橋　晃　2011.4　オープンセミナー，ボルネオ、熱帯のめずらしい生きもの，（3回）．博物館．（73名）
高橋　晃・布施静香　2011.4　植物リサーチクラブ　植物を調べて展示に挑戦！1．博物館．（8名）
高橋　晃　2011.5　熱帯雨林の生き物と保全の現状．高校連携セミナー，有馬高校．（41名）
高橋　晃・布施静香　2011.5　植物リサーチクラブ　植物を調べて展示に挑戦！2．博物館．（8名）
高橋　晃・布施静香　2011.5　香美町、海と山のジオパークツアー（2日間）．香美町．（31名）
高橋　晃・布施静香　2011.7　植物リサーチクラブ　植物を調べて展示に挑戦！3．博物館．（9名）
布施静香・高橋　晃　2011.7　夏の山陰海岸～ユウスゲと海岸の花々．香美町．（25名）

高橋　晃・半田久美子・北村俊平・八尾滋樹・本多淳二　2011.7-8　第 13 回ボルネオジャングル体験スクール，マレーシア・サバ州．（28 名）
高橋　晃・長谷川太一・レモンリーフ　2011.10　植物画を描こう１＆２，博物館．（16 名）
◎高橋　晃　2011.10　オープンセミナー，落ち葉をはりつけ絵をかこう，博物館．（52 名）
高橋　晃・布施静香・高野温子　2011.11　植物リサーチクラブ　植物を調べて展示に挑戦！4．博物館．（10 名）
◎橋本佳明・高橋　晃・布施静香・北村俊平　2011.11　オープンセミナー，生物系収蔵庫ツアー，博物館．（27 名）
高橋　晃・布施静香・高野温子　2011.12　植物リサーチクラブ　植物を調べて展示に挑戦！5．博物館．（9 名）
高橋　晃・布施静香・高野温子　2012.2　植物リサーチクラブ　植物を調べて展示に挑戦！6．博物館．（10 名）
布施静香・高橋　晃　2012.2　植物リサーチクラブ２－標本庫の利用法と調べ方１．博物館．（10 名）
布施静香・高橋　晃・高野温子　2012.3　植物リサーチクラブ２－標本庫の利用法と調べ方２．博物館．（4 名）
◎高橋　晃・橋本佳明・布施静香・北村俊平　2012.3　オープンセミナー，生物系収蔵庫ツアー，博物館．（40 名）

館外講演など

高橋　晃　2011.6　但馬の絶滅危惧植物，講師，みてやま学園専門講座 B，但馬文教府．（35 名）
高橋　晃　2011.6　博物館とボランティアの協働について．講師，第 1 回夢資料館フォーラムーみんなでつくろう新しい資料館ー，「参加型資料館とは」，亀岡市文化資料館，京都府亀岡市．（28 名）

非常勤講師

2010.4-2010.7　系統分類学，関西学院大学理工学部．

兵庫県立大学・大学院教育

2011.6　環境人間学研究科担当科目「生物多様性特別演習」，（主任）
2011.4-2012.3　全学　総合教育推進委員会委員
2012.1-2012.3　全学　人権啓発委員会委員
2011.4-2012.3　環境人間学研究科　教務委員会委員
2011.4-2012.3　環境人間学研究科　キャリアデザイン委員会委員

非常勤講師など

2011.4-2011.9　系統分類学，関西学院大学理工学部

ラジオ・テレビ等出演

2011.6　津波被害にあった標本を救おう展解説，サンテレビ．

■連携事業

連携グループ等

GREEN GRASS（アドバイザー，主担当：植物画研究会、主催事業等運営支援）
ハチ北高原自然協会（アドバイザー，主担当：自然案内人講座等運営支援）
地域研究員：福岡忠彦（アドバイザー，主担当）
地域研究員：西野雅満（アドバイザー，主担当）
地域研究員：西野眞美（アドバイザー，主担当）
地域研究員：林　美嗣（アドバイザー，主担当）
地域研究員：法西　浩（アドバイザー，副担当）
地域研究員：増井啓治（アドバイザー，主担当）
地域研究員：松岡成久（アドバイザー，主担当）

成果発表

2012.2　第 7 回共生のひろば，アリに種子を運ばせる植物たち，藤井真理・小坂あゆみ・増井啓治（植物リサーチクラブ　アリさんチーム）（指導・助言）
2012.2　第 7 回共生のひろば，ひっつきむしの世界，松岡成久・西野眞美・福岡忠彦・林美嗣・小谷裕子（植物リサーチクラブ　ひっつきむしチーム）（指導・助言）
2012.2　第 7 回共生のひろば，しらべてみよう「飛ぶ」植物の種子，西野雅満・小林秀子・林美嗣（植物リサーチクラブ　飛ぶチーム）（指導・助言）

共催事業

2011.2-2011.4　ミニ企画展「植物画で語るキヨスミウツボの生活」，ひとはく連携活動グループ GREEN GRASS（展示製作・運営アドバイザー）．
2011.4　ミニ企画展関連講座「けったいな植物キヨスミウツボにとりつかれた人々」，ひとはく連携活動グループ GREEN GRASS（企画・運営）

協力事業

2011.6-2012.3　平成 22 年度六甲山環境整備協議会「二つ池環境学習林」の指導者派遣，六甲山記念碑台周辺，六甲山を活用する会（アドバイザー）．
2012.1　冬の六甲山「子どもパークレンジャーを目指そう！」，六甲山小学校・記念碑台周辺，六甲山を活用する会（アドバイザー）．

■学校教育支援

学校団体対応

2011.9　兵庫の生物多様性，兵庫県立大学附属高校，博物館．（17 名）
2011.12　世界一の木の話，尼崎市立杭瀬小学校，博物館．（77 名）

講師派遣

高橋　晃　2011.1　熱帯の生き物ーその多様性と進化，講師，科学の達人招へい事業・丹波市立市島中学校．（112 名）

■研究生等の受入

博物館実習

研修生

2011.10.23　JICA 研修：生物多様性保全のための野生動物問題解決手法コース，博物館資料の保存と管理，講師，EnVision 環境保全事務所．

■フェスティバル等

2011.11　ひとはくフェスティバル，着ぐるみ運営担当
2012.2　第 7 回共生のひろば，茶話会準備担当

■展示

ミニ企画展

2011.2-4　植物画で語るキヨスミウツボの生活展（共催事業，主担当）
2011.6-9　ひとはくの被災地支援―津波被害にあった

標本を救おう展（副担当）

2.シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内　5 回，88 人

委員会等（計 4 件）

2011.4-　環境省版レッドデータブック兵庫県主任調査員，環境省自然環境局.

2011.4-　希少野生動植物種保存推進員，環境省自然環境局.

2011.4-　県立北摂三田高校評議員.

2011.4-　六甲山環境整備協議会，アドバイザー，六甲山を活用する会.

相談・指導助言

電話・メイル・手紙等による相談　8 件(5 名)

来訪者　5 名

■学会開催支援

2012.3　日本植物分類学会第 11 回大会　開催準備委員会・大会運営（大阪学院大・吹田市）．225 名.

秋山　弘之，Hiroyuki AKIYAMA

自然・環境評価研究部
森林・昆虫研究グループ
主任研究員
兵庫県立大学　自然・環境科学研究所　准教授.
昭和３１年大阪府生．京都大学大学大学院理学研究科博士課程修了．理学博士．日本植物分類学会，日本蘚苔類学会、米国蘚苔類学会，英国蘚苔類学会，米国植物分類学会等所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

ひとはく 20 周年記念事業委員会事務局

2.タスクフォース

マーケティングタスクフォース　リーダー，ひとはく手帖広告協賛，新組織立案担当

3.研究開発部門

研究関係とりまとめ担当

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1.近畿地方における絶滅危惧蘚苔類の調査
2.東南アジア産蘚類の分類学的・植物地理学的研究
3.タイ国インタノン山蘚類相の研究

■共同研究

総合共同研究「民間宿泊施設との連携による、環境学習支援および地域振興に関する研究」，研究分担者.
部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」，研究分担者.

■論文・著書

Akiyama, H. (2011). Contributions to the Moss Flora of Borneo, 1. A new species, *Dimorphocladon echinocarpum* (Symphyodontaceae, Musci), with unique multicellular exothecial spines. Acta Phytotax. Geobot. 62(1): 55-63.

Akiyama, H. & B. Goffinet. (2011). *Indopottia irieandoana* sp. nov. (Pottiaceae) from Northern Thailand. J. Bryol. 32(2): 122-129.

Akiyama, H., Y. Chang, T. Yamaguchi & B. C. Tan. (2011). *Yakushimabryum longissimum* (Pylaisiadelphaceae) gen. & sp. nov., from the Yakushima Island, Japan. J. Bryol. 32(1): 42-49.

Akiyama, H., T. Furuki, K. Sri-ngernyuang & M. Kanzaki. (2011). Alphabetical list of bryophytes occurring in a 15ha long-term monitoring plot at Doi Inthanon, northern Thailand. Bryol. Res. 10 (4): 153-164.

秋山弘之（2011）．ケゼニゴケ複合体（ケゼニゴケ科，苔類）の倍数性と種分化．分類 11(2): 121-138.

秋山弘之（2011）．アジア産蘚苔類の分類・生態ノート 23．三重県松阪市から見つかった日本新産種 Rhabdoweisia crenulata ヒロハヤスジゴケ（シッポゴケ科）．蘚苔類研究 10(4): 89-92.

秋山弘之（2011）．アジア産蘚苔類の分類・生態ノート 24．三重県松阪市から見つかった日本新産の Schofieldiella micans ウツクシツヤシメリゴケ（ハシボソゴケ科）．蘚苔類研究 10(4): 93-96.

秋山弘之（2011）．アジア産蘚苔類の分類・研究ノート 22．日本産コモチイトゴケ科，特にヤクシマコモチイトゴケについて．分類 11(1): 27-34.

秋山弘之（2012）．アジア産蘚苔類の分類・研究ノート 25．近畿地方から見つかったイトウロコゴケ．蘚苔類研究 10(7): 221-222.

秋山弘之（2012）．アジア産蘚苔類の分類・研究ノート 26．日本産ネジレイトゴケから新たに見つかった 3 細胞性無性芽と早落性小枝．蘚苔類研究 10(7): 223-225.

■著書

「コケはともだち」　秋山弘之（監修）・藤井久子（著）リトルモア（東京）.

■その他著作

秋山弘之(2011)．日本の貴重なコケの森「芦生演習林」．蘚苔類研究 10(4): 99-101.

秋山弘之（2011）．日本の貴重なコケの森「赤目渓谷（赤目四十八滝）」．蘚苔類研究 10(4): 102-104.

秋山弘之 (2011)．第 8 回マレシア植物誌シンポジウム (Flora Malesiana Symposium 8 シンガポール植物園) の報告．蘚苔類研究 10(3): 63-64.

秋山弘之（2011）．書評　Gathering Moss---A Natural and Cultural History of Mosses. 蘚苔類研究 10(4): 105-107.

秋山弘之（2011）．書評　Mosses and Liverworts (Collins New Naturalist Series) 蘚苔類研究 10(4): 108.

秋山弘之（2011）．朔壁に多細胞性のトゲを持つ Dimorphocladon 属（蘚類）の新種. 蘚苔類研究 10(6): 169-170.（講演要旨）

秋山弘之（2012）．新・コケ百選　第 9 回　キンシゴケ科（セン類）．蘚苔類研究 10(7): 230-233.

■ブログへの情報提供

31 件

■研究発表

秋山弘之（2011.2）．蘚苔類のハビタット分化と種多様性：インタノン山と屋久島の研究事例から．国際ワークショップ「雲霧林と林冠部を探る：林冠部研究の包括化を目指して」　京都大学.

秋山弘之（2011.7）．コケ植物と菌類．シダとコケの会第 167 回例会（大阪）.

秋山弘之（2011.8）．朔壁に多細胞性のトゲを持つ Dimorphocladon 属（蘚類）の新種．蘚苔類学会第 40 回奈良大会.

秋山弘之（2012.3）．学会賞受賞記念講演「白山，セラム，ボルネオ，そしてこれから」　日本植物分類学会第 11 回大阪大会.

■学会役員など

日本植物分類学会　　評議員，編集委員.
日本蘚苔類学会　　会長，編集委員.
公益財団法人平岡環境科学研究所　　監事.

京都府希少野生生物生息地等保全地区検討委員
環境省希少野生動植物保存推進員
International Association of Bryologists, Council (2012-2016)
日本植物分類学会第 11 回大会，事務局・会場担当.

■賞罰

第 11 回日本植物分類学会学会賞 (2012.01.24)

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.4-2012.3　蘚苔類　（三田市、宝塚市、西宮市，神戸市、篠山市，香美町，南光町）
2011.8-2012.3　蘚苔類（京都府）

■整理同定担当資料

植物（蘚苔類、菌類）.
緊急雇用による資料整理（蘚苔類）の監督/指導

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

秋山弘之，2011.7　「夏のキノコかんさつ　一庫公園」博物館（全 1 回，17 名）
秋山弘之　2011.9　「ハチ北高原　秋の自然観察エコツアー」　香美町（全 2 回，20 名）
秋山弘之、2011.10　「秋のキノコかんさつ 1　神戸」神戸市（全 1 回、19 名）
秋山弘之、2011.10　「コケ植物をみてみよう」　神戸市（全 1 回、9 名）
秋山弘之，2011.10　「秋のキノコかんさつ 2　有馬富士公園」三田市（全 1 回、22 名）
◎秋山弘之，2011.5　「オープンセミナー　ツノゴケをみてみよう」博物館（全 1 回，49 名）
◎秋山弘之，2011.10　「オープンセミナー　キノコのことがよくわかる」博物館（全 1 回，52 名）
◎秋山弘之，2012.3　「オープンセミナー　かたいキノコをさわってみよう」博物館（全 1 回，69 名）

館外講演など

秋山弘之, 2011.11　「観る知る感じる紅葉のつどい（キノコ観察と講演）」丹波少年の家　47 名

兵庫県立大学・大学院教育

「人と自然の共生」（分担　3 回）

講師派遣

秋山弘之，2011.6　兵庫県立柏原高等学校　6 名
秋山弘之，2011. 10　兵庫県立柏原高等学校　6 名

■フェスティバル等

2011.11　ひとはくフェスティバル，場内整理ならびに着ぐるみ介助担当

2.シンクタンク事業

■行政支援

委員会等（計 3 件）

2011.4－　環境省絶滅危惧植物（蘚苔類）調査担当委員
2011.4-　環境省希少野生動植物保存推進員
2011.8－　京都府レッドデータブック専門委員

相談・指導助言

来訪者 12 件，16 名．電話・FAX 相談 11 件，メイル相談 13 件.

■学会開催等支援

2011.3　日本植物分類学会第 11 回大阪大会　実行委員会委員（講演要旨集・プログラム編成担当）.

高野　温子，Atsuko TAKANO

自然・環境評価研究部
森林多様性研究グループ/研究・シンクタンク推進グループ
主任研究員
昭和 46 年大阪府生. 大阪市立大学大学院理学研究科後期博士課程修了．理学博士．日本植物学会，日本植物分類学会，米国植物分類学会他所属

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

地域展開推進室　副室長　関係 HP 更新、展示品カタログ作成、京丹後ジオキャラバン担当

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. ショウガ科の分類学的研究
2. 兵庫県産植物の分類学的研究

■その他著作

メルマガ　友常永太郎植物コレクションのみどころ

■ブログへの情報提供

5 件

■学会役員など

Malayan Nature Journal　レフェリー
Journal of Plant Research　レフェリー
Molecular Ecology Research　レフェリー

2.資料収集・整理

■寄贈担当資料

2011．8．兵庫県産維管束植物（江村伸一コレクション 2011）

■整理同定担当資料

種子植物

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

布施静香・高橋晃・高野温子，2012.2.-2012．3,「リサーチクラブ標本の作り方」, 博物館.（全 2 回, 15 名）
高野温子, 2012.2,「ドレミの鳴き砂体験」, 博物館.（51 名）

■キャラバン事業

主担当

2011.10-2012.1 道の駅てんきてんき　琴引浜ジオキャラバン先行展示
2011.12-2012.1 琴引浜鳴き砂文化館　ジオキャラバン

副担当

2012.1-3　博物館　ジオキャラバン報告展示

展示作成

ジオキャラバン　はてなボックス準備

■ミニキャラバン事業

2011.11, 大阪自然史フェスティバル (主担当), 大阪市立自然史博物館.

■連携事業

連携グループ等

小豆むつ子（地域研究員　主担当）

成果発表

2012．2．共生の広場「新たにみつかったノアザミの雌株の混生 3 集団」，小豆むつ子．（発表指導）
2012. 2. 共生の広場「アリに種子を運ばせる植物たち」, 植物リサーチクラブ・アリさんチーム．（発表指導）

■学校教育支援

学校団体対応

2011．7．　兵庫教育大,（20 名）

■研修生等の受入

卒論生等

Ms. Nurainas (インドネシア・アンダラス大学講師), スマトラ島産ショウガ科 *Hornstedtia* 属の分類と分子系統解析（研究の助言と実験指導）

■展示

ミニ企画展

2011.9.3.-2011.10.30. トピックス展示　「明治期に採集された丹波の植物たち～友常永太郎標本コレクション～」（分担者）.
2011.12.10-2012.1.9「ひとはくの干支展～タツさんようこそ！～」（分担者）
2012.2.4-2012.3.11　「ジオキャラバン報告展示」（分担者）.

2.シンクタンク事業

収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 1 回, 20 名

■行政支援

委員会等

2005.4-, 環境省版レッドデータブック兵庫県調査員, 環境省

相談・指導助言

メール 16 件, 来館 13 件、電話 6 件

■学会開催等支援

2012. 3. 日本植物分類学会第 11 回大会実行委員会　委員（参加発表申込み受付・会計担当）
2012．1．日本植物学会第 76 回大会　ロゴ作成

布施　静香，Shizuka FUSE

自然・環境評価研究部
森林多様性研究グループ／キッズひとはく推進室
主任研究員
昭和 51 年奈良県生. 大阪市立大学大学院理学研究科前期博士課程修了．理学博士．日本植物分類学会，日本植物学会，種生物学会等所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

キッズひとはく推進室　副室長，室長補佐，先進的科学館連携推進事業の推進, キッズくらぶの運営, Kids キャラバンの推進等。

2.研究開発部門

資料燻蒸担当．資料審査会メンバー.

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1.キンコウカ科の分類学的研究
2.カラスザンショウとイヌザンショウの性表現に関する研究
3.単子葉植物の姉妹群推定に関する研究
4.ショウジョウバカマ属の分類学的研究

■共同研究

総合共同研究「ジオパークにおける博物館の役割－持続可能なサポートシステム構築に関する研究－」, 研究分担者.
総合共同研究「北摂地域の里地里山エリア」研究分担者.
部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」, 研究分担者.

■論文・著書

◎M. N. Tamura, S. Fuse, N. S. Lee, J. O. Kim, J. Yamashita & T. Ishii (2011) Biosystematic studies on the family Tofieldiaceae III. Classification of Tofieldia nuda into three species and three varieties. Taxon 60(5):1339-1348.
◎布施静香・山本伸子・高橋晃(2011)東日本大震災により被災した植物標本のレスキュー―兵庫県立人と自然の博物館が果たした役割―. 人と自然 No.22, 53－60.
◎布施静香(2012)植物標本、塩分とのたたかい. pp.82-88. 所収：岩槻邦男・堂本暁子監修，災害と生物多様性―災害から学ぶ、私たちの社会と未来. 生物多様性 JAPAN，東京.
◎布施静香(2012) ショウジョウバカマ属（シュロソウ科）. 所収：田村実・戸部博（編）「新しい植物分類学 I」，pp.195-204，講談社，東京.

■その他著作

◎布施静香・先山徹(2011)山でも海でも自然科学！山陰海岸ジオパーク. ひとはく新聞（ハーモニー），73: 3.
◎布施静香・山本伸子(2011)白い花のヒガンバナ. ひとはく新聞（ハーモニー），74: 2.
◎小舘誓治・八木剛・小林美樹・古谷裕・布施静香・塚本健司 (2011) 兵庫県立人と自然の博物館の Kids プログラム―「キッズひとはく推進室」のスタート. 博物館研究，46(11) 9-11.

■ブログへの情報提供

11 件

■研究発表

S. Fuse and M. N. Tamura(2011)Phylogeny of Nartheciaceae (Dioscoreales).East Asian Botany: International Symposium 2011. Tsukuba, Ibaragi.
K. Ushijima, T. Ushijima, S. Fuse and N. Kurosaki(2011) Flowering phenology in two androecious trees, Zanthoxylum ailanthoides and Z. schinifolium (Sapindaceae) from Hyogo, Japan. East Asian Botany: International Symposium 2011.
H.Noda, J. Yamashita, S. Fuse and M.N. Tamura(2011)Molecular Phylogeny and taxonomic reexamination of Dioscorea (Dioscoreaceae) from Japan and the other Asian regions. East Asian Botany: International Symposium 2011. Tsukuba, Ibaragi.
M.N. Tamura, J. Yamashita and S. Fuse(2011)Is the sister group of the monocots really eudicots? East Asian Botany: International Symposium 2011. Tsukuba, Ibaragi.
S. Fuse, N. S. Lee and M. N. Tamura (2011) Phylogenetic relationships, character evolution and taxonomic reexamination of Nartheciaceae (Dioscoreales). XVIII International Botanical Congress. The Melbourne Convention & Exhibition Centre, Melbourne, Australia.
S. Fuse, K.Ushijima, T. Ushijima and N. Kurosaki(2011) New reports of androdioecious species from Rutaceae. XVIII International Botanical Congress. The Melbourne Convention & Exhibition Centre, Melbourne, Australia.
M. N. Tamura, J. Yamashita and S. Fuse(2011) Another candidate for the sister group of the monocotyledons. XVIII International Botanical Congress. The Melbourne Convention & Exhibition Centre, Melbourne, Australia.
布施静香・李南淑・田村実（2011）キンコウカ（ヤマノイモ目）の系統と分類的再検討. 日本植物学会第 75 回大会，東京大学，東京.
田村実・山下純・布施静香・野田博士（2011）日本産ヤマノイモ科の系統と分類. 日本植物学会第 75 回大会，東京大学，東京.
布施静香・牛島清春・牛島富子・黒崎史平（2011）サンショウ属植物の性型に関する新報告. 第 43 回種生物学シンポジウム，一般財団法人人材開発センター富士研修所，山梨.
布施静香・山本伸子・高橋晃（2012）津波被害により被災した植物標本の修復法. 日本植物分類学会第 11 回大会，大阪学院大学，大阪.

■学会役員など

種生物学会，会計幹事.
種生物学会，HP 担当.
種子植物談話会，事務局・世話人.

■助成を受けた研究

特異な性の維持機構とその進化－全く新しい性表現を持つ植物からのアプローチ．日本学術振興会　科学研究費助成事業　若手研究（B），研究代表者（金額 150 万円／350 万円）.

兵庫県で見つけた世界初の性型をもつ植物の繁殖システムの解明．公益財団法人ひょうご科学技術協会　奨励研究助成金，研究代表者（金額 98 万円）.

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.6-12，種子植物．香美町，神戸市，三田市，丹波市，大阪府，京都府，北海道.

■受贈担当資料

2011.4　南波松太郎コレクション（シダ植物標本）．7 点.

2011.6　中南義夫コレクション（植物標本）．159 点.

2011.10　長野県産シダ植物標本（永瀬幸一コレクション）．28 点.

■整理同定担当資料

種子植物

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

高橋晃・布施静香・高野温子，2011.4-2012.2，「植物リサーチクラブ「植物を調べて展示に挑戦」博物館.（全 6 回，54 名）

◎布施静香，2011.5,2011.10，「花を大きくしてみると？」博物館.（103 名）

◎高橋晃・布施静香・先山徹・ハチ北自然案内人, 2011.5,「香美町　海と山のジオパークツアー！～海と山の生き物と石～」香美町.（31 名）

布施静香，2011.7，「夏の山陰海岸～ユウスゲと海岸の花々」香美町.（25 名）

布施静香，2011.11，「DNA 抽出実験」芦屋市.（6 名）

◎高橋晃・橋本佳明・布施静香・北村俊平・山本伸子, 2011.11, 2012.3,「生物系収蔵庫ツアー」博物館.（67 名）

布施静香・福岡誠行，2011.12，「蕎麦打ち体験と植物のソバの話」博物館.（19 名）

◎布施静香，2012.2，「葉っぱを大きくしてみると？」博物館.（14 名）

布施静香・高橋晃・高野温子，2012.2-3，「植物リサーチクラブ②「標本庫の利用法と調べ方」」博物館.（14 名）

館外講演など

布施静香，2011.7，「植物標本，塩分とのたたかい（ディスカッション２「標本レスキュー，過去を未来へ」）」．緊急・公開フォーラム「災害と生物多様性―災害から学ぶ，私たちの社会と未来―」，生物多様性 JAPAN，千葉大学.（182 名）

ラジオ・テレビ等出演

テレビ

2011.5.29，「植物標本レスキュー」，サンテレビジョン

2011.6.1，「植物標本レスキュー」，日本放送協会（NHK）

2011.6.3，「植物標本レスキュー」，日本放送協会（NHK）

2011.6.17，「植物標本レスキュー」，日本放送協会（NHK）

2011.6.18，「植物標本レスキュー」，サンテレビジョン

2011.6.20，「植物標本レスキュー」，読売テレビ放送

2011.6.23，「植物標本レスキュー」，日本放送協会（NHK）

2011.6.28，「植物標本レスキュー」，日本放送協会（NHK）

ラジオ

2011.6，「植物標本レスキュー」，NHK ラジオ第一

■キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

2011.11 神戸市立八多児童館　ひとはく Kids キャラバン

2011.11 神戸市立上野児童館　ひとはく Kids キャラバン

2011.12 神戸市立生田川児童館　ひとはく Kids キャラバン

2011.12 神戸市立兵庫児童館　ひとはく Kids キャラバン

2012.2 神戸市立大沢児童館　ひとはく Kids キャラバン

セミナー

2011.8　神戸市立長楽児童館　ひとはく Kids キャラバン「周辺の自然観察」

2011.8　神戸市立たかとり児童館　ひとはく Kids キャラバン「身近な哺乳動物たち」

2011.11 神戸市立八多児童館　ひとはく Kids キャラバン「植物を拡大して観察しよう」

2011.11 神戸市立上野児童館　ひとはく Kids キャラバン「身近な哺乳動物たち」

2012.12　青森県八戸市児童科学館　ひとはく Kids キャラバン（復興支援）植物関連プログラム

2011.12 神戸市立生田川児童館　ひとはく Kids キャラバン「身近な植物を拡大してみよう」

2011.12 神戸市立兵庫児童館　ひとはく Kids キャラバン「身近な哺乳動物たち」

2012.1　猪名川町立楊津小学校　ひとはく Kids キャラバン「身近な哺乳動物たち」「哺乳動物と植物の関係」「植物の種子散布」

2012.2　佐用マリア幼稚園　ひとはくKidsキャラバン「身近な哺乳動物たち」「哺乳動物と植物の関係」「ひっつきむしのひみつ」

成果発表

2012.2　共生のひろば「しらべてみよう「飛ぶ」植物の種子」，植物リサーチクラブ・飛ぶチーム（指導）

2012.2　共生のひろば「アリに種子を運ばせる植物たち」，植物リサーチクラブ・アリさんチーム（指導）

2012.2　共生のひろば「ひっつきむしの世界」，植物リサーチクラブ・ひっつきむしチーム（指導）

■連携事業

共催事業

2011.9，第10回バイオミメティクス研究会，バイオミメティクス研究会，博物館（セミナーの実施）

2011.12，第13回バイオミメティクス研究会「企業研究開発者のリカレントと博物館の社会的役割」，バイオミメティクス研究会，博物館（セミナーの実施）

■学校教育支援

学校団体対応

2011.4，大阪府立泉北高等学校（62名）．

2011.8，香川県立観音寺第一高等学校（34名）．

2011.9，香川県立三本松高等学校（30名）．

2011.10，池田市立石橋小学校（76名）．

2011.11，クラーク記念国際高校（98名）．

■フェスティバル等

2011.11　ひとはくフェスティバル，「キッズくらぶ説明会」（責任者）．「どんぐりどこどこ」（分担者）．

■展示

ミニ企画展

2011.6.18-9.30，ミニ企画展示「ひとはくの被災地支援「津波被害にあった標本を救おう」展」（責任者）．

2011.12.4-2012.1.9，ミニ企画展示「丹波のシロシャクジョウ展」（分担者）．

2.シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内，22回，189名．

■行政支援

委員会等（計1件）

2005.4-，環境省版レッドデータブック兵庫県調査員，環境省

相談・指導助言

来訪者10件，16名．電話・FAX相談10件，メイル相談8件．

■学会開催等支援

2011.9，第10回バイオミメティクス研究会開催．22名．

2011.12，第13回バイオミメティクス研究会開催．16名．

太田　英利，Hidetoshi OTA

自然・環境評価研究部
昆虫共生系研究グループ
主任研究員
兵庫県立大学　自然・環境科学研究所　系統分類研究部門　教授.
昭和 34 年愛知県生　京都大学大学院理学研究科修士課程修了. 博士（理学）. 日本爬虫両棲類学会, 日本動物学会, 動物分類学会, 日本生物地理学会, 日本動物行動学会, 沖縄生物学会, American Society of Ichthyologists and Herpetologists, Biological Society of Washington, British Herpetological Society, Herpetologists' League, Linnean Society of London, Societas Europaea Herpetologica, Society for the Study of Amphibians and Reptiles 等所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.研究開発部門

研究推進室　室長

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1.アジア・オセアニアの熱帯・亜熱帯島嶼に見られる爬虫・両生類の系統分類と生物地理
2.東アジアにおけるウミヘビ類の多様性と分類の再検討
3.有鱗目爬虫類における形態形質の進化
4.琉球列島を中心とした日本産爬虫・両生類の自然
5.わが国における外来種の在来生物相へのインパ

■共同研究

部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」, 研究分担者.

■論文・著書

本多正尚・八畑謙介・富永篤・太田英利（2011）沖縄島および奄美大島産イボイモリ（両生綱: 有尾目）の胃内容について. Akamata, No. 22, 5-8.

富永篤・本多正尚・太田英利（2011）渡嘉敷島のイボイモリ（両生綱: 有尾目）の分布について. Akamata, No.22, 12-14.

◎Sumida, M., N. Satou, N. Yoshikawa, A. Kurabayashi, M. M. Islam, T. Igawa, S. Oumi, S. Katsuren, H. Ota, N. Shintani, H. Fukuniwa, N. Sano and T. Fujii (2011) Artificial production and natural breeding of the endangered frog species *Odorrana ishikawae*, with special reference to fauna conservation in the laboratory. Zoological Science, Vol. 28, No. 10, 834-839.

◎Suzuki, D., H. Ota, H.-S. Oh, and T. Hikida (2011) Origin of Japanese populations of the Reeves' pond turtle, *Mauremys reevesii* (Reptilia: Geoemydidae), as inferred by a molecular approach. Chelonian Conservation and Biology, Vol.10, No. 2, 237-249.

◎Lovich, J. E., Y. Yasukawa, and H. Ota (2011). *Mauremys reevesii* (Gray 1831). Chelonian Research Monographs Vol. 4, No. 4, doi: 10.3854/crm.5.051.reevesii.vl.2011

Honda, M., A. Tominaga, Y. Maeda, and H. Ota (2011) Geographic Distribution: *Echinotriton andersoni* (Anderson's Crocodile Newt). Herpetological Review, Vol. 42, No. 4, 235.

◎Takeuchi, H., H. Ota, H.-S. Oh, and T. Hikida (2012) Extensive genetic divergence in the East Asian natricine snake, *Rhabdopshis tigrinus* (Serpentes: Colubridae), with special reference to prominent geographical differentiation of the mitochondrial cytochrome *b* gene in Japanese populations. Biological Journal of the Linnean Society, Vol. 105, No. 2, 395-408.

Ota, H. and T. Yamadashima (2012) Notes on the previous records of two sea snakes from southwestern islands of Kagoshima Prefecture, Kyushu, Japan. Bulletin of the Kagoshima Prefectural Museum, Vol. 31, 57-64.

太田英利・那須哲夫・末吉豊文・星野一三雄・森田哲夫・岩本俊孝 (2012) 鹿児島県本土部における国内外来種オキナワキノボリトカゲ *Japalura polygonata polygonata* (Hallowell, 1861)(爬虫綱, アガマ科)の生息状況. Nature of Kagoshima, Vol. 38, 1-8.

■その他著作

太田英利（2012）ヘビ学のプロフェッショナル, 鳥羽通久博士のご逝去を悼む. 爬虫両棲類学会報, Vol. 2012, No.1, 30-32.

◎太田英利・森口一（2012）鳥羽通久博士の著作. 爬虫両棲類学会報, Vol. 2012, No.1, 33-38.

■研究発表

◎Hidetoshi Ota (2011) Species richness, lineage diversity, and current conservation status of terrestrial vertebrates in East Asia. Seminar in Evolutionary Biology, Villanova University, Villanova, Pennsylvania

太田英利（2011）琉球列島の地史・古環境と陸生動物−更新世化石群集における種の豊富さ、そして現生種の描く分子系統地理ハ▪タンか▪示唆するもの. 東京大学大気海洋研究所共同利用研究集会「東シナ海およひ▪琉球弧の地史と古環境」, 千葉県柏市.

太田英利・本多正尚・ク▪エン=チュオン カン（2011）トカケ▪モト▪キ属の系統. 日本爬虫両棲類学会, 京都大学, 京都市.

◎蔀優子・江崎保男・太田英利（2011）日本の固有種タワヤモリの繁殖と食性. 日本爬虫両棲類学会, 京都大学, 京都市.

◎竹内美里・河村功一・呉弘植・ 太田英利（2011）ミトコント▪リア DNA の塩基配列から見たニホンスッホ▪ン(*Pelodiscus sinensis)*種群の遺伝的多様性と分布履歴の推定. 日本爬虫両棲類学会, 京都大学, 京都市.

小嶋一輝・本多正尚・瀧口勲・太田英利（2011）ミトコント▪リア DNA から推定されたアカマタ(爬虫綱,

ナミヘヒ▪科)の遺伝的分化. 日本爬虫両棲類学会, 京都大学, 京都市.

ノンティビッチ=タンダバニティ・太田英利・戸田守（2011）琉球列島沿岸にみられるウミヘヒ▪属２種(クロカ▪シラウミヘヒ▪とマタ▪ラウミヘヒ▪)の分類学的関係: 分子テ▪ータにもとつ▪く再検討. 日本爬虫両棲類学会, 京都大学, 京都市.

本多正尚・栗田隆気・戸田守・太田英利（2011）クロイワトカケ▪モト▪キ(爬虫綱,トカケ▪モト▪キ科)の亜種間て▪の遺伝的分化. 日本爬虫両棲類学会, 京都大学, 京都市.

◎H. Takeuchi, H. Ota, H.-S. Oh, and T. Hikida（2012） Extensive genetic divergence in the in the East Asian natricine snake, *Rhabdopshis tigrinus* (Serpentes: Colubridae). Kyoto University and The University of Tokyo Global COE Joint Symposium, Hongo Campus of Univ. Tokyo, Tokyo.

貴島靖仁・太田英利・那須哲夫・末吉豊文・星野一三雄・森田哲夫・岩本俊孝（2012）日南市に生息する国内移入種オキナワキノボリトカゲの生息環境及び生息密度に関する研究. 九州両生爬虫類研究会, 文化交流ホール, 宇佐市.

■学会役員など

日本爬虫両棲類学会, 英文誌編集委員, 評議員
沖縄生物学会, 学会誌編集委員
Asian Herpetological Research Society, 学会誌編集委員
BioFormosa, 学術雑誌編集委員
amadryad, 学術雑誌編集委員
Tropical Natural History, 学術雑誌編集委員
Linnean Society of London, 特別会員（Fellow [F.L.S.]）
日本進化学会, 評議員
Russian Journal of Herpetology, 学術雑誌編集委員
Animal Systematics, Evolution and Diversity, 学術雑誌編集委員

■助成を受けた研究

琉球列島産ウミヘビ亜科における遺伝的多様性と個体群分類 文部科学省科学研究費基盤研究(C), 研究代表者（金額 100 万円／300 万円）.

国内外来種オキナワキノボリトカゲの生態系への影響評価に関する研究 文部科学省科学研究費基盤研究(C), 研究分担者（金額 14 万円／330 万円）

■海外調査

2011.6　中華民国・台湾省
2011.8　アメリカ合衆国・ペンシルバニア州, ニューヨーク州,マサチューセッツ州

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.6, 9-10 セミナー関連資料（カエル類, ヤモリ類など）の収集. 沖縄県, 鹿児島県など.

■整理同定担当資料

爬虫類（カメ目, ワニ目）

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

◎太田英利, 2011.4.10, 「兵庫の動物たち―春」, 博物館. (9 名)

◎太田英利, 2011.5-2011.7, 「カエルの食卓」, 博物館. (全３回, 97 名)

太田英利, 2011.8.10, 「外来種の現状と対策」, 博物館. (19 名)

◎太田英利. 2011.10.2, 「兵庫の動物たち―秋」, 博物館. (14 名)

◎太田英利. 2011.10.8, 「動物の体を見てみよう 1. 両生類」, 博物館. (3 名)

◎フロアスタッフ（寺尾由美子）・太田英利. 2011.10.23, 「深田公園のいきものたち」, 博物館・深田公園. (45 名)

田中哲夫・黒田有寿茂・西岡敬三・太田英利, 2011.11.8, 「学校連携セミナー発表会事前学習会」, 三田祥雲館高等学校.（26 名）

田中哲夫・黒田有寿茂・西岡敬三・太田英利, 2011.12.6, 「学校連携セミナー発表会」, 三田祥雲館高等学校.（81 名）

◎太田英利. 2012.2.25, 「動物の体を見てみよう 2. 爬虫類」, 博物館. (4 名)

◎太田英利. 2012.2.26, 「兵庫の動物たち―冬」, 博物館. (17 名)

館外講演など

太田英利, 2011.7,「特別セミナー: 琉球列島の陸生動物相の成立履歴と近年の外来生物侵入の影響」, 環境省沖縄事務所石垣島サンゴ礁モニタリングセンター (40 名).

太田英利, 2012.3,「環境省世界自然遺産フォーラム: 琉球弧の両生・爬虫類の多様性とその歴史生物地理」, レインボーホテル, 那覇（85 名）.

兵庫県立大学・大学院教育

系統分類学特論（主任）
特別ゼミナール（主任）
特別研究（主任）

ラジオ・テレビ出演等

2012.3,「人と自然の博物館, 兵庫のほ乳類コーナー解説」, J:COM「ココカラ」

■連携事業

連携グループ

三田祥雲館高等学校「カエルの食卓」研究チーム（指導）

成果発表

2012.2　共生の広場「カエルの食性」, 三田祥雲館高等学校「カエルの食卓」研究チーム（指導）

■フェスティバル等

2011.11　ひとはくフェスティバル,「出店の設置・撤収時の整理」（責任者）, ゆるきゃら着ぐるみ警護

2.シンクタンク事業

■行政支援

委員会等（計 12 件）

2011.4--. 世界自然保護基金日本委員会（WWF ジャパン）運営委員, WWF ジャパン

2011.4--. 雑誌「SEEDer」編集委員.総合地球環境学研究所—昭和堂印刷.

2011.5--. 環境省希少野生植物種保存推進員,環境省

2011.5--. 絶滅の恐のある野生動物の種の選定・評価検討会 爬虫・両生類分科会委員, 環境省

2011.10--.絶滅危惧種アベサンショウウオ保護増殖等検討会委員, 環境省

2011.12--.世界自然遺産指定に向けた琉球・奄美諸島評価検討会委員, 環境省

2012.1--. オオヒキガエル防除事業対策会議委員, 環境省

2012.2--.琉球列島における要注目外来種選定委員会委員, 環境省

2011.7--.生物多様性ひょうご戦略推進委員会委員, 兵庫県

2011.7--. 新石垣空港環境モニタリング委員会委員, 沖縄県

2011.9--. 西表島エコロド検討委員会委員, 沖縄県

2011.10--.「生物多様性いたみ」検討委員会委員, 伊丹市

相談・指導助言

来訪者 24 件, 75 名. 電話・FAX 相談 63 件, メイル相談 124 件.

橋本　佳明，Yoshiaki HASHIMOTO

自然・環境評価研究部
昆虫共生系研究グループ
主任研究員
兵庫県立大学　自然･環境科学研究所　系統分類部門　准教授.
昭和３１年大阪府生. 神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了、学術博士，昆虫学会等所属

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.研究開発部門

生涯学習推進室　室長

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1.膜翅目昆虫（アリ類等）の系統分類学的研究
2.熱帯雨林生物多様性に関する研究
3.昆虫を素材にした環境教育システムの研究
4.共生博物学

■共同研究

総合共同研究「山陰ジオパーク」，研究分担者.
部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」，研究分担者.

■論文・著書

◎原著論文：橋本佳明 (2011) 武庫川流域の管住性ハチ類相とその多様性による里山環境評価 人と自然 No.22 p1-12.

■その他著作

橋本佳明他（2011）昆虫の擬態 朝日小学生新聞
橋本佳明 (2011) ひとはく研究紀行 ひとはく新聞
橋本佳明 (2011)　ひとはく昆虫画収蔵資料 ひとはく新聞

■ブログへの情報提供

6 件

■研究発表

橋本佳明他 (2011) アリ類の多様性はアリ擬態クモ類の多様性の鋳型となっているか−ボルネオ島熱帯林のアリとアリグモ類の体長・体色等のアソシエーション−.熱帯生態学会第２１回大会
岩山裕子，橋本佳明他 (2011) タイ乾燥季節林における土壌呼吸の時空間変動. 熱帯生態学会第２１回大会
SasitornHasin, Hashimoto, Y, et al　(2011) Effects of ant nests on soil respiration in a tropical seasonal forest, Northeast Thailand, and an insight into "hot spots" of soil respiration. 熱帯生態学会第２１回大会
橋本佳明他 (2011) Morphometric 手法による擬態とモデル群集の形態マッチング度の評価−アリ類の多様性はアリグモ類の多様性の鋳型となっているか : その2−. 日本昆虫学会第７１回
坂本広道,橋本佳明他 (2011)　画像処理によるアリ類とアリ擬態グモの類似度指標の開発-アリ類の多様性はアリグモ類の多様性の鋳型となっているか : その1. 日本昆虫学会第７１回
岸本圭子,橋本佳明他 (2011)　景観規模の熱帯雨林の減少が糞虫・アリ類の多様性に与える影響. 日本昆虫学会第７１回
Hashimoto, Y.et al　(2011)　Why are there so many poor mimic of ant-mimic spider in tropical forests? : Association pattern of morphological characters between ants and ant-mimic spiders. 8th International Conference on Ants (ANeT Meeting 2011)
Yamasaki, T., Hashimoto, Y. et. Al　(2011) Ant-mimicking spiders of the genus Myrmarachne (Araneae: Salticidae) in Southeast Asia. 8th International Conference on Ants (ANeT Meeting 2011)
Sakamoto, H.　Hashimoto, Y. et. al.　(2011) Development of similarity indexes of ants and ant mimic spiders based on image processing. 8th International Conference on Ants (ANeT Meeting 2011)
Hasin, S., Hashimoto, Y. et.al. (2011) Effects of ant nests on soil respiration in a tropical seasonal forest, Northeast Thailand, and an insight into "hot spots" of soil respiration.　8th International Conference on Ants (ANeT Meeting 2011)
Ohashi M., Y.Hashimoto,e t.al　(2011)　Impact of ants on hot spots of soil CO2 flux in a tropical rainforest in Borneo, Malaysia.　8th International Conference on Ants (ANeT Meeting 2011)
神保宇嗣, 橋本佳明他 (2011) 鱗翅類コレクション画像データベース LepImages の構築. 鱗翅学会　第５８回 (北海道大学)
Maekawa, Y., Hashimoto, Y. et al.(2012) Amount of CO2 efflux from ant nests in a tropical forest, Borneo Malaysia. 日本生態学会第 59 回大会（京都大学）

■学会役員など

DIPWA Network for Establishment of Ant Reference Collections　(ANeT)　評議委員.
Asian myrmecology　レフェリー
RevistaBrasileira de Entomologia レフェリー

■助成を受けた研究

東南アジア熱帯雨林における土壌呼吸のホットスポット現象に関する研究 文部科学省科学研究費 若手研究（A）研究分担者 (620 万円)

■海外調査

2011.7 マレイシア・サラワク州
2011.11 タイ国　サケラート

2.資料収集・整理

■資料収集

マレイシア・サラワク州等アリ類標本収集

■整理同定担当資料

チョウ類コレクション(3,000 点)の整理登録等実施
生物系収蔵庫公開 3 回（35 名）
岩田久二雄フィルドノートアーカイブの収蔵資料（400 点）と坂口チョウ標本画像資料（500 点）を人博ホームページで公開

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

◎姉妹県フランスアベロンの自然とミクロポリス紹介，博物館セミナー (5 名)

◎生物多様性とはなにか，博物館セミナー (12 名)

◎生物多様性を計測する，博物館セミナー (12 名)

◎昆虫館学芸員体験，博物館セミナー (20 名)

◎生物系収蔵庫ツアー，博物館オープン（11 月開催分 27 名,2 回目は 3 月開催）

◎帰って来たファーブル，博物館オープン (40 名)

◎フランスアベロンの自然，博物館オープン（4 名）

◎ボルネオジャングルスクール体験スクール卒業生のつどい（82 名）

館外講演など

「生物多様性を学ぶ」, 兵庫県立福崎高校特別非常勤講師，福崎高校（40 名）

「アリ擬態が創出する生物多様性」講師，　兵庫県立大学人間環境学科（20 名）

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学（分担　2 回）

兵庫県立付属中学校

3 年生プロジェクト学習（分担全 10 回）

ラジオ・テレビ等出演

神戸新聞「ひとはく研究員紹介」2 回

■キャラバンおよび地域研究員養成事業

連携活動グループ

アリ類による種子分散調査の指導等

連携事業

バリフラワーショー「おもしろ昆虫・植物展」，兵庫県立淡路夢舞台温室奇跡の星の植物館，（展示制作）

奇跡の星の植物館少年少女自然科学教室，兵庫県立淡路夢舞台温室奇跡の星の植物館，（開催支援）

ラン展，兵庫県立淡路夢舞台温室奇跡の星の植物館，（展示制作）

■学校教育支援

学校団体対応

明石市立林小学校 5 年生 102 名)

本山南少年野球部(46 名)

西宮市立南甲子園小学校 4 年生(172 名)

研究生等の受入

岩山裕子（兵庫県立大学人間環境学部修士 1 回生）熱帯季節林における土壌生態系からの CO2 排出系の変動，修論研究指導

坂本広道（兵庫県立大学人間環境学部修士 1 回生）画像認識技術によるアリ擬態類似の計測，修論研究指導

前川ゆう子（兵庫県立大学人間環境学部 4 回生)）熱帯林におけるアリ類コロニーから CO2 排出　卒論研究指導

■フェスティバル等

生涯学習推進室室長としてフェスティバル実行委員会委員等を担当

■展示

特別展ファーブルたちの夏 2011 担当

2.シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫公開 3 回（35 名）.

■行政支援

相談・指導助言

来訪者 6 件，15 名．電話・FAX 相談 10 件，メイル相談 7 件.

学会開催等支援

全学委員会・産学連携委員として産学連携シンポ等実施

沢田　佳久，Yoshihisa SAWADA

自然・環境評価研究部
昆虫共生系研究グループ
研究員
兵庫県立大学　自然・環境科学研究所　系統分類部門　助手.
昭和 34 年京都府生. 九州大学大学院農学研究科修了，農学博士，
日本昆虫学会等所属

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1. 事業推進部門

地域展開習推進室　キャラバン備品担当

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. オトシブミ，チョッキリの多様性

■共同研究

総合共同研究「民間宿泊施設との連携による、環境学習支援および地域振興に関する研究」

■論文・著書

沢田佳久 (2011) タチバナチビチョッキリの近畿での記録. さやばね, (2): 32.

沢田佳久（2011）フトタコゾウムシ（新称）の日本からの記録. 昆蟲ニューシリーズ，14(3): 187.

■ブログへの情報提供

12 件

■研究発表

沢田佳久（2011）ホリカワアシブトゾウムシの幼虫. 日本昆虫学会第 71 回大会，信州大学，松本市.

沢田佳久（2011）証拠標本の保存と活用 ー兵庫県立人と自然の博物館の場合ー. 第 20 回昆虫担当学芸員協議会総会，信州大学，松本.

沢田佳久（2011）３D表現の進歩と昆虫. 日本昆虫学会近畿支部大会，大阪自然史博，大阪市.

■学会役員など

日本昆虫学会，電子化推進委員.

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.4-2012.3　各種昆虫類. 三田市等
2011.7　剣山付近の甲虫類. 徳島県
2011.8　加古川の甲虫類. 小野市
2011.8　夢前川流域の昆虫類. 姫路市
2011.10　吹上浜の海浜性昆虫類. 南あわじ市

■受贈担当資料

2011.12　鉢伏高原産蛾類(永瀬コレクション). 26 点
2011.12　ゾウムシ科標本(中村コレクション). 1,289 点 約 2,000 点.
2011.2，タマキノコムシ科ホロタイプ標本（保科コレクション）. 3 点.

■整理同定担当資料

昆虫（鞘翅目，半翅目ほか）.

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

沢田佳久，2011.4,「もいちど始める昆虫採集」，博物館ほか.（5 名）
◎沢田佳久，2011.5,「深田公園オトシブミ観察会」，博物館.
沢田佳久，2011 7,「小さな虫の標本作り」，博物館.（20 名）
沢田佳久，2011.8,「土の中のむし」，博物館.（20 名）
沢田佳久，2011.9,「虫の体を調べよう」，博物館.（10 組）
◎沢田佳久，2011.10,「デジタルの虫で遊ぼう」，博物館.（20 名）
◎沢田佳久，2011.11,「しましまで遊ぼう」，博物館.（20 名）
沢田佳久，2011.11,「立体写真入門」，博物館.（10 名）
◎沢田佳久，2012.2,「ゾウムシ学序論」，博物館.（5 名）

■キャラバンおよび地域研究員養成事業

副担当

2011.10　ジオキャラバン，渚交流館

展示作成

スナゴミムシダマシ類等海浜性昆虫の標本展示品
淡路島産ヤマトマダラバッタの生態写真アナグリフ展示品

■連携事業

連携グループ等

アピス同好会（副担当）

共催事業

2011.7，世界のクワガタ展，但馬国府・国分寺館（展示とセミナー実施）

協力事業

2011.11, 大阪自然史フェスティバル 2011・リミテッド，大阪自然史博物館（分担者）

■学校教育支援

トライやるウィーク

2011.5.31－6.3，3 名.

■展示

企画展

2011.2 企画展示（ファーブルたちの夏ー昆虫の世界 2011ー）（分担者）

ミニ企画展

2012.2 ミニ展示（めぐってきました！山陰海岸ジオパーク）（分担者）

展示作成

2012.3 生物の世界，オオスズメバチ拡大映像

2.シンクタンク事業

■行政支援

相談・指導助言

来訪者 10 件程度，電話・FAX・メイル相談等，計 30

件程度.

八木　剛，Tsuyoshi YAGI

自然・環境評価研究部
昆虫共生系研究グループ／企画調整室
主任研究員
昭和 43 年大阪府生. 神戸大学大学院農学研究科修士課程修了．農学修士．日本昆虫学会等所属

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.タスクフォース

マーケティングタスクフォース　サブリーダー

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 昆虫分布の解釈に関する研究
2. 兵庫県の昆虫相の特性に関する研究

■共同研究

総合共同研究「東日本大震災の被災地支援のあり方に関する研究」，研究分担者.

■その他著作

◎八木　剛（2012）昆虫を通した学びのデザインー兵庫県立人と自然の博物館における事例ー．昆虫と自然，47(2)，15-18.

◎吉田浩史・八木　剛(2012)兵庫県の注目すべき双翅類．きべりはむし，34(2)，12-25.

◎八木　剛（2011）ひとはくが、昆虫少年を、応援しつづける理由．ひとはく新聞 73 号．1.

■ブログへの情報提供

12 件

■研究発表

◎八木　剛（2011）小規模ミュージアムにおける災害復興のあり方．兵庫県シンクタンク等協議会.

■学会役員など

日本昆虫学会，近畿支部幹事.

■助成を受けた研究

博物館での「演示」の実施による環境学習効果の研究. 科学研究費補助金基盤研究（C）．研究代表者（60 万円／350 万円）

小規模ミュージアムにおける災害復興のあり方．平成 22 年度兵庫県シンクタンク等協議会自主研究グループ助成金，研究代表者（30 万円／30 万円）

2.資料収集・整理

■資料収集

2010.5-7，ホタル類．伊丹市，神戸市，新温泉町，愛知県，奈良県，大阪府，

2010.4-10，各種昆虫類．三木市，香美町

■整理同定担当資料

昆虫（双翅目，蛾類，トンボ類，直翅類）.

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

八木　剛，2011.4-2012.3.「ユース昆虫研究室」．明石市立文化博物館・博物館．（全 12 回, 150 名）.

八木　剛，2011.8,「佐用町昆虫館で昆虫標本づくりたいけん」，佐用町昆虫館．（全 1 回，45 名）

ひとはく連携グループ run♪ run♪ plaza・八木　剛, 2011.5,「パパといっしょの昆虫アドベンチャー　かわいい春をみつけよう！！」, 博物館・深田公園,（全 1 回, 20 名）

ひとはく連携グループ run♪ run♪ plaza、八木　剛, 2011.6,「パパといっしょの昆虫アドベンチャー　水辺の虫をみつけよう！」博物館・深田公園,（全 1 回，18 名）

ひとはく連携グループ run♪ run♪ plaza、八木　剛, 2011.7,「パパといっしょの昆虫アドベンチャー　夏の虫をみつけよう！」博物館・深田公園,（全 1 回，45 名）

ひとはく連携グループ run♪ run♪ plaza、八木　剛, 2011.7,「ひとはく博士と行くハチ北高原昆虫サマースクール」博物館・ハチ北高原，(全 5 回，78 名」

ひとはく連携グループあかねちゃんクラブ、足立　勲, 2011.6,「あかねちゃん学園 2011」博物館・逆瀬川・西山小学校,（全 7 回，15 名）

八木　剛，2012.5,11,2012,3,「オープンセミナー : ほたるシアター」博物館,（全 3 回，90 名）

八木　剛，2011.7,「オープンセミナー : 昆虫少年の日」博物館,（全 1 回，31 名）

八木　剛・フロアスタッフ，2011.9,「オープンセミナー : ふかだん「バッタとり」」, 博物館・深田公園（全 1 回，48 名）

八木　剛・古谷　裕・ 小舘誓治・布施静香・フロアスタッフ・小林美樹・塚本健司，2011.5,「オープンセミナー : カブトムシの幼虫を飼ってみよう！」, 博物館,（全 1 回，52 名）

特注セミナー

八木　剛・布施静香，2011.12,「収蔵庫見学②」，博物館，10 名（近畿大学いきもの談話会）

八木　剛・沢田佳久・西岡敬三，2011.11,「収蔵庫見学」，博物館，15 名（京都府立大学生命環境学部）

八木，2011.4,「昆虫の採集と観察①」博物館，22 名（兵庫県立大学附属中学校第 1 学年）

八木，2011.4,「昆虫の採集と観察②」博物館，22 名（兵庫県立大学附属中学校第 1 学年）

八木，2011.5,「ミヤマアカネリサーチ」博物館，127 名（宝塚市立西山小学校）

八木，2011.6,「仁川の昆虫」博物館，191 名（西宮市立上ヶ原小学校）

八木，2011.9,「ひとはくで虫とり」深田公園，131 名（稲美町立天満小学校）

八木，2011.10,「トンボとりペナントレース」深田公園，75 名（稲美町立天満東小学校）

八木，2011.10,「深田公園でトンボとり」深田公園，102 名（小林聖心女子学院小学校）

八木，2011.11,「説明・質疑応答」博物館，15 名（京都府立大学生命環境学部）
八木，2011.12,「ホタルのお話」博物館，70 名（尼崎市立武庫小学校）

館外講演

八木　剛，2011.6,「住吉川でホタルを見よう」コープ神戸生活文化センター,（全 1 回，30 名）
八木　剛，2012.3,「住吉川でトンボの赤ちゃんをさがそう」コープ神戸生活文化センター,（全 1 回，15 名）
八木　剛，2011.6,「みんなでしらべる！高槻のいきもの」講師，芥川緑地資料館あくあぴあ芥川，15 名
八木　剛，2011.9,「区民アートサポートスタッフ研修会」講師，東京都港区男女平等参画センター（リーブラ），15 名
八木　剛，2011.9,「六甲、虫物語」，兵庫県民会館，40 名
八木　剛，2011.9-10,「いきいき学舎ふれみら」講師，フレミラ宝塚，30 名
八木　剛, 2011.10,「高槻市ホタルミニサミット」講師，高槻市緑政課，80 名
八木　剛，2011.10.「博物館学芸員専門講座」講師，国立社会教育研究センター，50 名
八木　剛，2012.1.「輝け！昆虫少年」熊本県自然保護協会総会記念講演，崇城大学ホール，150 名
八木　剛，2011.11.「ヒメボタルについて」講演，姫路市安富町鹿が壺キャンプ場，30 名
八木　剛・大谷　剛，2012.2「道場町の自然について」講演，道場町生野自治会館，15 名
八木　剛, 2012.2「虫で孫そだて」佐用町高齢者大学，さよう文化情報センター，250 名

■ミニキャラバン事業

2011.8，神戸元町・夏の昆虫館（主担当），（財）兵庫県学校厚生会，アートホール神戸.
2011.8，くにさき・夏の昆虫館（主担当），（財）兵庫県学校厚生会，アートホール神戸.
2011.7　ひとはく Kids キャラバン in 仙台（分担者），仙台市六郷児童館
2011.7　ひとはく Kids キャラバン in 仙台（分担者），仙台市七郷児童館
2011.12　ひとはく Kids キャラバン in 八戸（分担者），八戸市児童科学館
2011.12　ひとはく Kids キャラバン in 久慈（分担者），もぐらんぴあ・まちなか水族館
2012.3　明石公園の昆虫展（主担当），明石市立文化博物館

■連携事業

連携グループ等

NPO 法人人と自然の会（アドバイザー：主）
run♪ run♪ plaza（アドバイザー：主）
テネラル（アドバイザー：主）
あかねちゃんクラブ（ミヤマアカネ生態研究会）（アドバイザー：主）
きんひばり（アドバイザー：副）
さんぽクラブ（アドバイザー：副）
地域研究員：吉田浩史（アドバイザー：主）
佐用町昆虫館（連携施設）（主担当）

成果発表

2012.2　共生の広場，未来の食事を支える昆虫食考察グループ MushiEater」たちの挑戦！，吉村卓也・阪上洸多・堀内 Ray 湧也・ひとはく連携活動グループテネラル（指導・助言）
2012.2　共生の広場，Ⅱ世誕生～産卵　ヒサゴクサキリ（第２報），宮武美惠子・ひとはく連携活動グループ鳴く虫研究会「きんひばり」（助言）
2012.2　共生の広場，鳴く虫ワールド 2011，ひとはく連携活動グループ鳴く虫研究会「きんひばり」（助言）
2012.2　共生の広場，ミヤマアカネリサーチプロジェクトの取り組み，宝塚市立西山小学校（助言）

共催事業

2011.7，ホタルの夕べ（ヒメボタル編），佐用町昆虫館（講師）
2011.6，第 14 回ヒメボタルサミット in 和田山，朝来市立東河小学校（講師）
2011.8　あかねちゃん学園 2011，宝塚市立西山小学校（展示等）

協力事業

2011.8，氷河時代の生き残りエゾゼミの観察，　NPO 法人こどもとむしの会・兵庫県立六甲山自然保護センター（観察会）

■学校教育支援

トライやるウィーク

2011.6，三田市立上野台中学校１名、同けやき台中学校２名、同狭間中学校１名、同藍中学校１名、宝塚市立西谷中学校１名.

講師派遣

2011.6.「明石公園の昆虫」，講師，明石市立明石小学校 3 年生（80 名）.
2011.7.「ミヤマアカネリサーチ」，講師，宝塚市立西山小学校 4 年生（100 名）.
2012.2.「昆虫しらべのまとめ」，講師，加東市立三草小学校 3 年生（28 名）.
2012.2.「ミヤマアカネリサーチのまとめ」，講師，宝塚市立西山小学校 4 年生（100 名）.

■研究生等の受入

博物館実習

2011.8　神戸学院大学１名、神戸芸術工科大学１名、愛媛大学１名
2011.8　琉球大学農学部３回生１名（現業実習（インターンシップ））

■フェスティバル等

2011.11，ひとはくフェスティバル，「駐車場係」（分担者）.

■展示

企画展

2011.7.20-10.21，展示特別企画「ファーブルたちの夏ー

昆虫の世界 2011ー」（責任者）.

ミニ企画展

2011.12-2012.1，干支展「辰」（分担者）.

2012.3- みんなの福島展（分担者）

2.シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内，5 回.

■行政支援

委員会等（計 3 件）

2011.4ー．貴重な野生生物等（昆虫類）専門委員会，委員，兵庫県自然環境課.

2011.8．ヒメボタル生息環境保全検討委員会，委員，国土交通省近畿地方整備局京都工事事務所.

2011.4-．ひょうご丹波オオムラサキの会，顧問.

相談・指導助言

来訪者 20 件，50 名．電話・FAX 相談 20 件，メイル相談 20 件.

2011.4-2012.3 チョウ類について，西日本高速道路株式会社.

2011.9 猪名川河川敷のヒメボタルについて，伊丹市道路建設課.

2011.10 猪名川河川敷のヒメボタルについて，国土交通省猪名川工事事務所.

2011.11. 震災復興とボランティアについて，国立社会教育研究センター

■学会開催等支援

2012.2 兵庫トンボ研究会総会開催．15 名.

個人別成果報告に関する資料　No. 3

●自然・環境マネジメント研究部　流域生態研究グループ／動物共生研究グループ

江崎　保男，Yasuo EZAKI

自然・環境マネジメント研究部
流域生態研究グループ／総合調整担当
研究部長
兵庫県立大学　自然・環境科学研究所　田園生態系次長，田園生態保全管理部門/生態研究部門　教授，兵庫県立コウノトリの郷公園研究部長.
昭和26年大阪府生．京都大学大学院理学研究科博士課程修了．理学博士．日本鳥学会，応用生態工学会，日本生態学会等所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

総合調整担当　館内研究系の調整

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. ダム水源地を含む流域生態系保全に関する研究
2. 人と陸域生物群集の相互作用に関する研究

■共同研究

総合共同研究「芦屋の森・川・海を活かした新しい博物館学の実践」，研究分担者

部門研究「共生の現実と未来」，研究代表者.

外部との共同研究

「水源地域におけるダムと周辺森林相互作用の生態学的研究」研究グループ長，水源地生態研究会

■論文・著書

◎江崎保男・佐竹節夫・吉沢拓祥・三橋陽子・大迫義人 2012．兵庫県豊岡市に飛来・定着した野生コウノトリの死亡とその原因ー激しい種内闘争？山階鳥類学雑誌 43:197-201.

◎大迫義人・江崎保男 2011．野外コウノトリへの実験的な給餌中止とその効果．野生復帰 1:45-53.

■その他著作

◎江崎保男 2011. COP10 と生物多様性をエコロジカルに紐解く(2)．環境技術 40，8：1-5.

◎遠藤菜緒子・江崎保男 2011．兵庫県におけるサギ類集団繁殖地の観察記録．人と自然 22:85-100.

■研究発表

江崎保男「木津川の鳥類ー樹林化・チドリと河川物理・人為」2011 年度日本生態学会近畿地区会フィールドシンポジウム，木津市加茂文化センター，木津.

江崎保男，総合討論・パネリスト，第 14 回河川生態学術研究発表会，発明会館ホール，東京

江崎保男「コウノトリ野生復帰のグランドデザイとゴール」日本の鳥類の生復帰に関する国際ワークショップ，近畿大学豊岡短期大学，豊岡

江崎保男「コウノトリ野生復帰のゴールー国際ワークショップ速報」近畿大学豊岡短期大学，豊岡

江崎保男，総合討論・パネリスト，地域づくりのたねとしかけ，近畿大学豊岡短期大学，豊岡

■学会役員など

日本鳥学会，会長（2010.1～）

日本鳥学会，評議員

応用生態工学会，理事（2009.10～）

応用生態工学会，技術援助委員会委員（2010.4.1～）

日本鳥学会員近畿地区懇談会，世話人

平成 23 年度科学研究費補助金（特定奨励費）「山階鳥類研究所データベースシステムの構築と公開」，外部評価委員

平成 23 年度山階賞選考委員会，委員，山階鳥類研究所究

学術雑誌「野生復帰」編集委員長（2011.10～）

■助成を受けた研究

水源地域におけるダムと周辺森林相互作用の生態学的研究.ダム水源地環境整備センター．研究代表者（金額 70 万円）

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

◎江崎保男　2011.5.22　ひとはくセミナー「自然とはなにか」，博物館．（全１回，9 名）

◎江崎保男　2011.7.31　ひとはくオープンセミナー「鳥を知る」，博物館．（全１回，6 名）

◎江崎保男・脇坂英弥　2011.8.28　ひとはくセミナー「鳥にとっての水田生態系ー歴史的変遷」，博物館．（全１回，10 名）

◎江崎保男　2011.10.2　ひとはくオープンセミナー「鳥を知る」，博物館．（全１回，8 名）

◎江崎保男　20011.11.11　ひとはく特注セミナー「コウノトリの野生復帰と地域づくり」，博物館．（全１回，55 名）

◎江崎保男　2011.11.11　ひとはくセミナー「コウノトリの野生復帰と地域づくり」，博物館．（全１回，12 名）

館外講演など

江崎保男　2011.10.30「コウノトリ野生復帰グランドデザインとジオパーク」講師，兵庫県立コウノトリの郷公園博物館ソフト展開事業，コウノトリ文化館(30

名)
江崎保男・大迫義人・内藤和明・菊地直樹　2011.3.8「野生復帰グランドデザインと豊岡の現状」講師，各地のコウノトリの様子を知る会，コウノトリ生息地保全協議会，コウノトリ文化館(50 名)
江崎保男 2012.2.13　「自然とはなにか」講師，シニア自然大学校，大阪 NPO プラザ（200 名）
江崎保男 2012.3.13　「コウノトリの野生復帰と地域づくり」講師，豊岡市立三江小学校（教員 15 名）
江崎保男 2012.3.14　「コウノトリの野生復帰と地域づくり」講師，豊岡市立三江小学校（児童 60 名）
江崎保男 2012.3.18　「自然とはなにか」講師，山の案内人の会，県民会館（50 名）

兵庫県立大学・大学院教育

＜兵庫県立大学での実績＞
自然･環境科学研究所　教授
環境人間学研究科　教授
＜講義等＞
生態学特別演習（博士前期）
特別ゼミナールⅠ（博士前期）
特別ゼミナールⅡ（博士前期）
特別研究（博士前期）
環境人間学特別演習（博士後期）
環境人間学特別研究（博士後期）
共生博物学（学部）
＜大学院生・主指導＞
中川　潤（M1）「水田の鳥類群集に関する研究」
鳥居憲親（M1）「都市の鳥類群集に関する研究」.
脇坂英弥（博士後期課程）「人為管理下の農地に生息する鳥類の生態学的研究」
＜同，副指導＞
中塚圭子（博士後期課程）「人と犬の共生社会の創造」
＜修士論文指導＞
竹内美里「東アジアにおけるニホンスッポン（Pelodiscus sinensis）種群の遺伝的多様性，分布履歴の解明と個体群分類」修士論文副査.
北尾一真「ミツバチへの神経系農薬の影響」修士論文副査.
＜その他＞
学部共通科目「共生博物学」40 名
平成 23 年度大学院環境人間学研究科博士後期課程専門科目の出題および採点委員
同　口述試験　面接委員
＜委員等＞
自然・環境科学研究所教員選考委員会，委員長
自然・環境科学研究所教員評価委員会，委員
自然・環境科学研究所自然環境系教員評価部会，部会長
同，委員
環境人間学研究科資格認定委員会，委員長

■連携事業

連携グループ等

指導：溝田浩美，楠瀬雄三，脇坂英弥，工　義久（いずれも主担当）

2.シンクタンク事業

■行政支援

委員会等（計 29 件）

2009.6-　兵庫県環境審議会，委員，兵庫県.
2009.6-　兵庫県環境審議会，鳥獣部会長，兵庫県.
2008.8-　水源地生態研究会，委員長，（財）ダム水源地環境整備センター
2004.4-　川上ダム自然環境保全委員会，委員,水資源開発機構
2004.4-　川上ダム希少猛禽類保全検討会，委員長，水資源開発機構
2004.4-　安威川ダム自然環境保全対策検討委員会,委員,大阪府
2004.10-　畑川ダム環境保全検討委員会,委員,京都府
2007.11-　近畿地方ダム等管理フォローアップ委員会，委員，国土交通省
2009.8-　与布土ダム環境保全検討委員会，委員長，兵庫県
2009.4.1-　河川・海岸環境機能等検討委員会，委員，リバーフロント整備センター
2009.9.4-　外来生物対応方策検討委員会，委員，兵庫県
2011.6-　豊岡高等学校スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会，委員，兵庫県教育委員会
2011.10-　豊岡市生物多様性地域戦略策定検討委員会，委員，豊岡市
2011.4-　近畿地方整備局事業評価監視委員，国土交通省近畿地方整備局
2006.6-　長谷ダムにおける「ダム水辺の生物調査」アドバイザー，兵庫県
2007.6-　金出地ダム鳥類モニタリング，アドバイザー，兵庫県
2009.10-　緑の生活林道建設業務（調査業務委託）丹波広域基幹林道，アドバイザー，京都府
2007.8-　丹住谷川通常砂防事業鳥類調査，アドバイザー，京都府
2008.3-　上流武庫川自然を活かした治水対策，アドバイザー，兵庫県
2010.4-　紀の川湛水域生物生態調査，アドバイザー，国土交通省，和歌山河川国道事務所
2010.4-　由良川河川水辺の国勢調査，アドバイザー，国土交通省，福知山河川国道事務所
2010.10-　新名神高速道路兵庫県域自然環境保全検討会，委員，西日本道路株式会社関西支社・西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社
2010.10-　和田山八鹿道路環境保全調査，アドバイザー，国土交通省，
2010.10-　加古川小野線東播磨南北道路環境調査，アドバイザー，加古川土木事務所

2010.3- コウノトリ野生復帰連絡協議会，委員，但馬県民局

2011.6- 公益財団法人但馬ふるさとづくり協会，評議員

2011.11- 福井県コウノトリ定着推進会議，委員，福井県安全環境部

相談・指導助言

来訪者 40 件，180 名．電話・FAX 相談 30 件，メイル相談 10 件.

田中　哲夫，Tetsuo TANAKA

自然・環境マネジメント研究部
流域生態研究グループ／研究推進室
主任研究員
兵庫県立大学　自然・環境科学研究所　生態研究部門
准教授.
昭和 23 年大阪府生. 京都大学大学院理学研究科博士課程修了．理学博士．日本生態学会，日本魚類学会，兵庫県県政学会，魚類自然史研究会，関西自然保護機構，兵庫陸水生物研究会，ひょうご水辺ネットワーク等所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.研究開発部門

資料データバンク整理活用 M

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 魚類の個体群動態と生産に関する研究
2. 外来生物の侵入と水域生態系の応答に関する研究
3. 河川改修が魚類群集に及ぼす影響に関する研究
4. 淡水魚の分布と環境情報の解析

■共同研究

部門研究「共生の現実と未来」分担者

■論文・著書

◎佐藤裕司・田中哲夫・永吉照人（2011）
キリンビール神戸工場のビオトープ池に出現した絶滅危惧種．人と自然，22:81-84.

■その他著作

◎田中哲夫(2011)　書評「旅するウナギ」、黒木真理・塚本勝巳（著）、熱帯生態学会ニューズレター、No.85:6-8.

◎田中哲夫・佐藤裕司・永吉照人・今西将行・谷本卓弥 (2012)「キリンビール神戸工場レフュジアビオトープに関する研究 X」, レフュジアビオトープ研究会.

■ブログへの情報提供

1 件

■研究発表

田中哲夫（2011）キリンビオトープがカワバタモロコを救う、水辺のこわざ集会、人と自然の博物館、三田.

田中哲夫（2012）カワバタモロコの絶滅要因を探る，ひとはくセミナー，人と自然の博物館、三田市.

田中哲夫（2012）絶滅危惧種カワバタモロコの個体群動態，日本生態学会，龍谷大学,大津.

■助成を受けた研究

治水と希少種の保全は両立するか（河川改修と魚類の応答）河川環境管理財団，研究代表者（金額 98 万円／196 万円）.

2.資料収集・整理

■資料収集

2010.4－2011.3　兵庫県産水生生物.

■受贈担当資料

2011.11　山科ｺﾚｸｼｮﾝ（淡水魚：ホトケ・ナガレホトケドジョウ）．27 点.

2011.11　大型哺乳類剥製（トラ・タイリクオオカミ等）．8 点.

2011.11　ヤマドリ本剥製．2 点.

2012.3　タイメイ・アオウミガメ剥製．2 点.

■整理同定担当資料

淡水魚および水生生物全般昆虫.

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

田中哲夫，2011.4-5,「ため池を探る」，博物館・三田市香下ため池群．（全 4 回,51 名）

田中哲夫, 2011.8,「キリンビール・ビオトープ池調査」，夏季教職員セミナー，博物館・キリンビール神戸工場．（14 名）

田中哲夫，2011.9-10,「ビオトープ池を調べる」，祥雲館高校連携セミナー，博物館・キリンビール神戸工場．（全 3 回,56 名）

館外講演など

田中哲夫,2011.4,「カワバタモロコとは」,宝塚市立逆瀬台小学校，宝塚市(11 名).

田中哲夫,2011.5,「キリンビオトープ探検隊」,播磨町立播磨南小学校，神戸工場(41 名).

田中哲夫,2011.5,「キリンビオトープ探検隊」,淡河町立淡河小学校，神戸工場(23 名).

田中哲夫,2011.5,「カワバタモロコの放流」,宝塚市立逆瀬台小学校，宝塚市(211 名).

田中哲夫,2011.6,「武庫川の魚たち」,武庫川流域環境講演会、武庫川流域環境保全協議会、伊丹市立産業・情報センター，伊丹市(31 名).

田中哲夫,2011.6,「カワバタモロコの放流」,尼崎市立潮小学校，尼崎市(45 名).

田中哲夫,2011.7,「青垣の淡水魚」，青垣・生き物ふれあいの里,丹波市(37 名).

田中哲夫,2011.7,「武庫川上流の淡水魚」，草野公民館・篠山市(38 名).

田中哲夫,2011.7,「食と生物多様性」，兵庫県栄養士会生涯学習研修会,神戸女子大学、神戸市(39 名).

田中哲夫,2011.8,「水辺の生き物探検」むこっ子　サマースクール，兵庫県立西武庫公園,尼崎市(25 名).

田中哲夫,2011.11,「里の水辺に遊ぶ」，篠山市高齢者大学, 篠山市教育委員会, 四季の森生涯学習センター、篠山市，(314 名).

田中哲夫,2011.11,「ホトケドジョウ」，ホトケドジョウフォーラム，丹波の森公苑,
森林動物研究センター、丹波市，(28 名)

兵庫県立大学・大学院教育

田中哲夫,2011.4,「研究と私」,課題研究ガイダンス、兵立大学付属中学、博物館、(45 名).

兵庫県立大学集中講義「共生博物学」(分担田中哲夫) 2010.9,「キリンビオトープの環境への取り組み」,キリンビール神戸工場, 神戸市 (24 名).

非常勤講師

2011.10,「武庫川の淡水魚」,神戸大学「生物学野外実習」, 篠山市 (15 名).

2011.10,「武庫川の水生動物」,神戸大学「生物学野外実習」, 篠山市 (20 名).

2011.11,「進化と生物多様性」, 関西学院大学「環境学習」,三田市 (240 名).

2011.11,「外来生物と環境」, 関西学院大学「環境学習」, 三田市 (240 名).

2011.11,「治水と河川環境」, 関西学院大学「環境学習」, 三田市 (240 名).

■キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

2011.7.～2011.8. 加東市 夏休み展示「水辺の生き物たち」(滝野図書館)、加東市、971 名

■連携事業

連携グループ等

谷本卓弥 (ひとはく地域研究員 ; 主アドバイザー)

琢磨千恵子 (ひとはく地域研究員 ; 主アドバイザー)

法西 浩 (ひとはく地域研究員 ; 主アドバイザー)

藤田茂宏 (ひとはく地域研究員 ; 主アドバイザー)

丹波のホトケドジョウを守る会 (ひとはく連携活動グループ ; 主アドバイザー)

山東の自然に親しむ会 (ひとはく連携活動グループ ; 副アドバイザー)

NPO 里山レンジャー (ひとはく連携活動グループ ; 副アドバイザー)

森本静子 (ひとはく地域研究員 ; 副アドバイザー)

成果発表

2012.2 共生の広場 「カワバタモロコの数の変化について」, 兵庫県立三田祥雲館高校 (指導・協働)

2012.2 共生の広場 「わたしたちのビオトープ カワバタモロコを増やす」, 宝塚市立逆瀬台小学校ビオトープ委員会 (指導・協働)

2012.2 共生の広場 「丹波地域のホトケドジョウの保全活動」, 丹波地域のホトケドジョウを守る会 (ひとはく連携活動グループ) (指導・協働)

2012.2 共生の広場 「水の中の宝石」, 森本静子 (ひとはく地域研究員) (指導・協働)

■研究生等の受入

■フェスティバル等

2011.11 ひとはくフェスティバル,「駐車場整理」(分担者).

2.シンクタンク事業

■受託研究

「キリンビール神戸工場におけるレフュジアビオトープに関する研究」. 代表者, キリンビール神戸工場. (70 万円).

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 4 回, 25 名.

■行政支援

委員会等 (15 件)

2011.4.－2012.3. 兵庫県立宝塚西谷の森公園運営協議会, 委員, 宝塚市

2011.4.－2012.3. 加東市とひとはく協力協定連携推進会議、委員、加東市教育委員会

2011.9.－2012.9. 篠山市森の学校復活大作戦実行委員会、委員長、篠山市教育委員会

2011.4.－2012.3. 神戸市産業振興局指定管理者候補者選定委員会、委員、神戸市産業振興局

2011.10.－2012.3. 「全国的な自然史系標本セーフティネット構築」のためのワーキンググループ、委員、独立行政法人 国立科学博物館

2011.6－2012.3 「兵庫の貴重な自然」改定方針検討委員会, 委員, 兵庫県環境課

2011.6－2012.3 「兵庫の貴重な自然」生態系 RDB 検討委員会, 委員, 兵庫県環境課

2011.6.－2012.3. 生物多様性兵庫戦略推進委員会、委員、兵庫県自然環境課

2011.4－2012.3 兵庫県環境影響評価審査会, 委員, 兵庫県環境影響評価室

2011.4－2012.3 武庫川水系に生息・生育する生物及びその生活環境の持続に関する 2 つの原則に係る専門検討委員会, 委員, 兵庫県県土整備部土木局

2011.6.－2012.3. 円山川水系自然再生推進委員会, 委員, 豊岡河川国道事務所, 豊岡土木事務所

2011.4－2012.3 大滝ダム運用環境調査委員会, 委員, 国土交通省近畿地方整備局

2011.4－2012.3 猪名川自然環境委員会, 委員, 国土交通省近畿地方整備局, 猪名川河川事務所

2011.4－2012.3 猪名川自然環境委員会・構造部会, 委員, 国土交通省近畿地方整備局, 猪名川河川事務所

相談・指導助言

来訪者 20 件, 50 名. 電話・FAX 相談 20 件, メイル相談 20 件

■学会開催等支援

2012.2 近畿「子どもの水辺交流会」開催. 人と自然の博物館、三田、400 名.

三橋　弘宗，Hiromune MITSUHASHI

自然・環境マネジメント研究部
流域生態研究グループ／シンクタンク推進室
主任研究員
兵庫県立大学　自然・環境科学研究所　生態研究部門
講師.
昭和 45 年京都府生. 京都大学大学院理学研究科博士前期課程修了．理学修士．日本生態学会，日本陸水学会，応用生態工学会，アメリカベントス学会，兵庫陸水生物研究会等所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

シンクタンク推進室　室長
地域担当（丹波）

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 河川生態系における生物群集と物質循環に関する研究
2. 自然環境情報の活用と整備に関する研究
3. 樹脂を活用した展示物の作製技法に関する研究

■共同研究

総合共同研究「地域課題解決型の博物館実習プログラムの構築」代表
部門研究「共生の現実と未来」分担者

■論文・著書

◎Osawa T., Mitsuhashi H., Niwa H. & Ushimaru A. (2011) The role of river confluences and meanderings in preserving local hot spots for threatened plant species in riparian ecosystems. Aquatic Conservation: Marine and Freshwater Ecosystems, 21, 358-363.

◎Tsuji M., Ushimaru A., Osawa T. & Mitsuhashi H. (2011) Paddy-associated frog declines via urbanization: A test of the dispersal-dependent-decline hypothesis. Landscape and Urban Planning 103. 318–325

◎Arakida H., Mitsuhashi H., Kamada M. & Koyama K.(2011)　Mapping the potential distribution of shorebirds in Japan: the importance of landscape‐level coastal geomorphology. Aquatic Conservation: Marine and Freshwater Ecosystems, 21, 553-563.

◎Osawa T, Mitsuhashi H, Uematsu Y and Ushimaru A (2011) Bagging GLM: improved generalized linear model for the analysis of zero-inflated data. Ecological Informatics 6. 270-275.

◎佐々木宏展・大澤剛士・久加朋子・前田知己・石田裕子・清水洋平・三橋弘宗（2011）コンクリート三面張り河川における生息場所不均一性と底生動物の群集構造の関係. 人と自然 22，13-20

◎渡辺昌造・三橋　弘宗（2011）オオカクツツトビケラ(トビケラ目カクツツトビケラ科)終齢幼虫の巣材選択の季節変化，人と自然 22, 61−65

■その他著作

◎三橋弘宗（2012）「小さな自然再生のすすめ～水辺の生態系保全のための地域戦術～」，知水読本，財団法人リバーフロント整備センター. PP.95

■ブログへの情報提供

20 件

■研究発表

久加朋子,竹林洋史,藤田正治,大澤剛士,清水洋平,石田裕子,佐々木宏展,三橋弘宗(2011)固定床河川における流砂の伝播特性と水制を利用した生態系機能の回復技術. 第 15 回応用生態工学会金沢大会，金沢学院大学

丹羽英之,三橋 弘宗(2011) 環境類型区分と指標生物をベースとした河川の健全性評価. 第 15 回応用生態工学会金沢大会，金沢学院大学.

片野泉,三橋弘宗,森照貴,赤坂卓美,小野田幸生,一柳英隆,萱場祐一,中村太士(2012)ベントス種多様性へのダムの影響 : データ解析によるダム上流下流間比較. 第 59 回日本生態学会滋賀大会，龍谷大学，大津市

三橋弘宗(2012) 生物分布データを用いたポテンシャルマップの作成. 第 59 回日本生態学会滋賀大会，龍谷大学，大津市

三橋弘宗(2012)河川の撹乱プロセスを復元する異なる２つのアプローチ : チスジノリとバイカモ. 第 59 回日本生態学会滋賀大会，龍谷大学，大津市

大澤剛士,神山和則,三橋弘宗(2012) 耕作放棄によって"元"普通種が絶滅する. 第 59 回日本生態学会滋賀大会，龍谷大学，大津市

三輪隆,小島倫直,河崎泰了,伊勢紀,伊東憲正,澤田昭男,三橋弘宗(2012) 名古屋中心市街地におけるチョウ類の移入と景観構造 - プランター設置による実証実験. 第 59 回日本生態学会滋賀大会，龍谷大学，大津市

宮田弘樹,伊勢紀,三輪隆,北野正人,三橋弘宗，伊東憲正,鈴木明子(2012) 種の多様性を規定する都市の景観構造. 第 59 回日本生態学会滋賀大会，龍谷大学，大津市佐々木宏展,大澤剛士,久加朋子,前田知己,田裕子,清水洋平,三橋弘宗(2012) コンクリート三面張り河川における生息場所不均一性と底生動物の群集構造の関係，第 59 回日本生態学会滋賀大会，龍谷大学，大津市

竹川有哉,三橋弘宗,河口洋一(2012) 日本列島におけるイワナ属の生息適地モデルとその保全計画への活用. 第 59 回日本生態学会滋賀大会，龍谷大学，大津市

Naito, K., Mitsuhashi, H. and Ezaki, Y.(2012) Visibility and selection of nest sites in oriental white stork. The 5th EAFES International Congress, Ryukoku Univ. Otsu City

■学会役員など

日本生態学会近畿地区委員
日本生態学会保全生態学研究　編集幹事

関西淡水動物談話会　世話人
ＮＰＯ法人西日本自然史系博物館ネットワーク　事務局

■助成を受けた研究

2011.4- 河川生態系管理における数値目標と実践的フレームワークの構築、文部科学省科学研究費挑戦的萌芽研究,研究代表者（金額 130 万円/240 万円）

2011.4- 「ひょうごの川・自然環境調査」の標本資料の受入と管理に関する分任，兵庫県県土整備部河川計画課(主担当：70 万円)

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.4－2012.3　兵庫県産水生生物.

■受贈担当資料

2012.3　兵庫県県土整備部河川計画室調査標本（円山川水系　魚類・底生動物）．200 点.

■整理同定担当資料

底生動物および水生生物全般.

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

三橋弘宗，2011.5,「川の水生昆虫の観察会　芦屋川上流編」，芦屋市(54 名)

三橋弘宗，2011.5,「芦屋川のモクズガニ調査（高校連携セミナー)」,芦屋市（105 名）

三橋弘宗，2011.7,「川の水生昆虫の観察会　加古川上流編」,丹波市（24 名）

三橋弘宗, 2011.7,　「小さな自然再生のすすめ」，シンポジウム・小さな自然再生のすすめ part2，兵庫県立人と自然の博物館(130 名)

三橋弘宗, 2011.8,「第 1 回生物多様性協働フォーラム」, 兵庫県立人と自然の博物館(185 名)

三橋弘宗，2011.9,「須磨海岸でウミホタルを観察しよう」,神戸市（38 名）

三橋弘宗, 2011.8,　「第 2 回生物多様性協働フォーラム」，兵庫県立人と自然の博物館(147 名)

三橋弘宗，2011.11,「プラスチック封入標本をつくろう」,博物館（28 名）

三橋弘宗，2012.1,「芦屋川の水環境調査（クラーク記念国際高等学校)」,芦屋市（96 名）

三橋弘宗, 2012.2,　「第 3 回生物多様性協働フォーラム」，兵庫県立人と自然の博物館(430 名)

オープンセミナー

◎三橋弘宗，2011.4.3,「きのこの解説やります！」，博物館・ひとはくサロン(74 名)

◎三橋弘宗，2011.5.21,「顕微鏡で水生昆虫を観察しよう」，博物館・小セミナー室(65 名)

◎三橋弘宗，2011.8.28,「顕微鏡で水生昆虫を観察しよう」，博物館・小セミナー室(69 名)

◎三橋弘宗，2012.3.10,「顕微鏡で水生昆虫を観察しよう」，博物館・小セミナー室(40 名)

特注セミナー

三橋弘宗, 2011.5,「プラナリアの生態学」，兵庫県立御影高等学校，御影高等学校（20 名）

三橋弘宗, 2011.6,「水辺の生き物とその暮らし①」，明石市立朝霧小学校，博物館（36 名）

三橋弘宗, 2011.6,「水辺の生き物とその暮らし②」，明石市立朝霧小学校，博物館（36 名）

三橋弘宗, 2011.6,「水辺の生き物とその暮らし③」，明石市立朝霧小学校，博物館（37 名）

三橋弘宗, 2011.8,「川にすむ水生昆虫の調べ方(理科実験助手研修)」，西宮市立総合教育センター，博物館（14 名）

三橋弘宗, 2011.9,「プラナリアの生態学」，兵庫県立御影高等学校，御影高等学校（20 名）

三橋弘宗,2011.9「生物多様性保全における博物館の役割」, GIS による天然資源農作物の管理（事務局 : 名古屋大学・JICA），博物館（7 人）

三橋弘宗, 2011.10　「テトラポッドづくり」，ジオキャラバン(岩美町立渚交流館)，鳥取県岩美町(30 名)

三橋弘宗, 2011.10,「水生昆虫の観察」，加東市立東条東小学校，加東市（40 名）

三橋弘宗, 2011.10,「川のしくみ」，尼崎市立武庫南小学校，博物館（107 名）

三橋弘宗, 2011.10,「水辺の生き物とその暮らし」，神戸市立荒田小学校，博物館（54 名）

三橋弘宗,2011.10　「地理情報システムと生息地管理」，生物多様性保全のための野生動物問題解決手法コース(事務局 : EnVision・ＪＩＣＡ),博物館（9 人）

三橋弘宗, 2011.11,「水辺の生き物とその暮らし」，明石市立大久保南小学校，博物館（199 名）

三橋弘宗, 2011.11,「水生生物について」，川西市立川西北小学校，博物館（82 名）

三橋弘宗, 2012.2,「川のしくみ」，篠山市立古市小学校，博物館（25 名）

三橋弘宗, 2012.2,「水生昆虫の観察」，加東市立東条東小学校，加東市立東条東小学校（40 名）

三橋弘宗,2012.3　「生物多様性情報と生態系管理」，アルゼンチン生物多様性情報システム改善コース（事務局：自然環境研究センター・JICA），博物館（7 人）

館外講演など

三橋弘宗, 2011.6　「ゲンジボタルの生態について」，篠山市曽地川ホタル観察会，篠山市曽地中区自治会(20 名)

三橋弘宗, 2011.6　「河川整備計画における数値目標設定」，北海道大学農学部森林管理学教室ゼミナール，北海道大学(35 名)

三橋弘宗, 2011.7　「神戸の水辺～生物多様性とその保全～」, KOBE 環境大学（神戸市環境局），神戸市長田区(45 名)

三橋弘宗, 2011.7 「「ひょうご・人と自然の川づくり事例集 2011」について」, 河川講習会（兵庫県県土整備部）, 神戸市中央区(200 名)
三橋弘宗, 2011.7 「親子水辺の生き物観察会」, 東大阪幼稚園, 丹波市青垣町(145 名)
三橋弘宗, 2011.7 「湿地づくり」, 豊岡市生息地保全協議会, 豊岡市(50 名)
三橋弘宗, 2011.7 「河原の生き物探検」, 丹波市, 丹波市青垣町(40 名)
三橋弘宗, 2011.7 「芦屋川の水生生物の観察会」, 芦屋市, NPO 法人さんぴぃす（70 名）
三橋弘宗, 2011.7 「自然史系博物館の地域学」, 月例フォーラム「地域におけるアクターとしての科学者の役割」, 東京農工大学(40 名)
三橋弘宗, 2011.7 「鴨川の水生生物観察会」, 加東市・ひとはく連携事業, 加東市(50 名)
三橋弘宗, 2011.8 「羽束川の生態系について」, 篠山市環境課, 篠山市(15 名)
三橋弘宗, 2011.8 「小稗地区におけるバイカモについて」, 神楽自治会, 丹波市(50 名)
三橋弘宗, 2011.8 「水生生物の封入標本づくり（その１）」, 芦屋市, NPO 法人さんぴぃす（30 名）
三橋弘宗, 2011.8 「水生生物の封入標本づくり（その２）」, 芦屋市, NPO 法人さんぴぃす（30 名）
三橋弘宗, 2011.9 「小さな自然再生の実地見学」, 兵庫県立コウノトリの郷公園, 豊岡市(12 名)
三橋弘宗, 2011.10 「自然史博物館の役割」, 神戸大学理学部特別講義, 神戸市東灘区(15 名)
三橋弘宗, 2011.10 「ENEOS わくわく生き物学校」, 豊岡市生息地保全協議会, 豊岡市田結(45 名)
三橋弘宗, 2011.11 「多自然川づくり近畿ブロック会議」, 近畿地方整備局河川部, 近畿地方整備局大会議室(200 名)
三橋弘宗, 2011.11 「篠山城外来種駆除」, 篠山市森の学校大作戦（篠山市環境課）, 篠山市 (50 名)
三橋弘宗, 2011.12 「コウノトリの生息地推定モデルと自然再生」, 北海道大学農学部森林管理学教室ゼミナール, 北海道大学(28 名)
三橋弘宗, 2011.12 「生息適地モデリング実習」, 数理生態学勉強会, 東京都千代田区 (55 名)
三橋弘宗,2012.1 「気候変動と生息適地モデリング実習」, 自然環境研究センター特別講義, 東京都台東区 (10 名)
三橋弘宗,2012.1 「博物館常設展示ワークショップ」, 三重県立博物館展示更新（NPO 法人西日本自然史系博物館ネットワーク）, 三重県立博物館 (58 名)
三橋弘宗,2012.1 「川のしくみ」, 西播磨高齢者文化大学, たつの市(70 名)
三橋弘宗,2012.2 「湿地づくり検討会」, 神戸市総合運動公園（神戸市公園緑化協会）, 神戸市西区(20 名)
三橋弘宗,2012.2 「全体総括」, 第 5 回近畿子どもの水辺交流会, 兵庫県立人と自然の博物館(430 名)
三橋弘宗,2012.3 「気候変動と生息適地モデリング実習」, 第 19 回自然史標本データ整備事業による標本情報の発信に関する研究会, 神戸市中央区（兵庫県立大学シミュレーション科学研究科）(46 名)

非常勤講師

2011.11 名古屋大学環境学研究科特別講義「環境問題への挑戦」 （50 名）

■キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

森本静子（ひとはく地域研究員；主アドバイザー）
渡辺晶造（ひとはく地域研究員；主アドバイザー）

副担当

琢磨千恵子（ひとはく地域研究員；副アドバイザー）
東山真也（ひとはく地域研究員；副アドバイザー）

展示作成

2011.7.16-8.26 ジオキャラバン展示製作一式, 新温泉町山陰海岸ジオパーク館
2011.9.1-9.27 ジオキャラバン展示製作一式, 香美町海の文化館
2011.8.1-8.31 守ろう但馬の自然遺産（但馬ドームサマーミュージアム）展示製作一式,豊岡市但馬ドーム
2011.10.1-10.23 ジオキャラバン展示製作一式, 岩美町立渚交流館
2011.10.15-10.30 豊岡盆地とコウノトリ展示製作一式, 兵庫県立コウノトリの郷公園
2011.10.29-11.20 ジオキャラバン展示製作一式, 湖山池情報プラザ
2011.11.23-12.18 ジオキャラバン展示製作一式, 道の駅「神鍋高原」
2011.12.23-2012.1.15 ジオキャラバン展示製作一式 京丹後市琴引浜鳴き砂文化館
2012.2.4-3.11 ジオキャラバン展示製作一式, 兵庫県立人と自然の博物館

セミナー担当

三橋弘宗, 2011.10 「テトラポッドづくり」, ジオキャラバン(岩美町立渚交流館), 鳥取県岩美町(30 名)

■連携事業

連携グループ等

NPO 法人さんぴぃす（ひとはく連携活動グループ；主担当）
里山レンジャー(ひとはく連携活動グループ;主担当)
水辺のフィールドミュージアム（ひとはく連携活動グループ；主担当）
丹波のホトケドジョウを守る会（ひとはく連携活動グループ；副アドバイザー）

成果発表

2011.2 共生の広場「あなたの町でもザリガニほいほい？！～アメリカザリガニの遡上特性を利用した新しい駆除方法の開発～」,佐々木宏展・久加明子・清水洋平・石田裕子・大澤剛士・戸田京嗣・立木裕貴（ひとはく連携活動グループ　水辺のフィールドミュージアム研究会）

2011.2 共生の広場「キノコの出現には雨量と気温のどちらが優先的にはたらくのか～六甲山再度公園における長期観測データから読み解く～」，中川貴博・山本海豪・河野沙音・小野菜津（兵庫県立御影高等学校）

2011.2 共生の広場「プラナリアの住みやすい環境をつくる～小改造！石屋川・ビフォア→・アフタ→～」，飛田美樹・末岡真里奈・谷本紗希・藤原尚子（兵庫県立御影高等学校）

2011.2 共生の広場「丹波地域のホトケドジョウの保全活動」，山科ゆみ子・仲井啓郎・樋口清一・大塚剛二・足立隆昭・大谷吉春・長井克己・杉本義治・矢尾健三郎・田井彰人・酒井達哉・村上俊明・上平健太 （ひとはく連携活動グループ 丹波地域のホトケドジョウを守る会）

2011.2 共生の広場「見て！嗅いで！触って感じる六甲山のキノコ展～五感で感じる多様性の不思議～」，河野沙音・村上史絵織・山本海豪（兵庫県立御影高等学校）

2011.2 共生の広場「水の中の宝石」，森本靜子（ひとはく地域研究員、NPO 法人シニア自然大学校水生生物科）

2012.3 日本生態学会第 59 回全国大会 (2012 年 3 月，大津) 「コンクリートの川にホタルを増やそう～池尻川ホタル再生計画～」,室崎隆春，棘木悠，奥絵梨香，國戸麻生，清内優一，鈴木魁人，堀内湧也，本松明日香，廣畑直樹，福井一輝，山口裕之，鳥生大祐（兵庫県立有馬高等学校）

2012.3 日本生態学会第 59 回全国大会 (2012 年 3 月，大津) 「キノコの出現パターンに雨量と気温がどのように影響するのか ～六甲山再度公園における長期観測データから読み解く～」，中川貴博，坂田雅之，飛田美樹，小野菜津（兵庫県立御影高等学校）

共催事業

2011.7 小さな自然再生のすすめ，水辺のフィールドミュージアム研究会，兵庫県立人と自然の博物館（130 名）

2011.1 六甲山のキノコ展，県立御影高校,御影公会堂，神戸市東灘区（340 名）

■研究生等の受入

博物館実習

2011.8.10-8.21 琉球大学，関西学院大学，岡山理科大学，近畿大学，鳥取大学，神戸学院大学それぞれ 1 名

■フェスティバル等

2011.11 会場設営係・駐車場係・ステージ補助係

■展示

ミニ企画展

2011.2.16-2011.5.15 ミニ企画展「六甲山のキノコ展 2011―野生のキノコの不思議な魅力」（主担当）.

2012.3.13-2012.5.6 ミニ企画展「六甲山のキノコ展 2012」（主担当）.

2012.2- 2F 常設展示（生物の世界）における演示プログラム「川で魚釣り」（主担当）.

2.シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

液浸収蔵庫の案内，5 回，30 名.

■行政支援

委員会等（19 件）

2011.4－2012.3 円山川水系自然再生推進委員会, 委員，国土交通省近畿地方整備局，兵庫県但馬県民局.

2011.4－2012.3 円山川水系自然再生推進委員会技術部会，委員，国土交通省近畿地方整備局，兵庫県但馬県民局.

2011.4－2012.3 森の学校復活大作戦検討委員会，委員，篠山市.

2011.4－2012.3 円山川水系「ひょうごの川・自然環境調査」，アドバイザー，兵庫県但馬県民局.

2011.4－2012.3 生物多様性支援アドバイザー，アドバイザー，兵庫県自然環境課.

2011.4－2012.3「源流の里」環境保全活動支援委員会，委員長，丹波県民局.

2011.4－2012.3 武庫川上流ルネッサンス懇談会，委員，兵庫県三田土木事務所.

2011.4－2011.9 千種川水系河川整備計画検討委員会,委員,兵庫県上郡土木事務所.

2011.4－2012.3 ＧＢＩＦ技術専門委員会，委員，独立行政法人科学技術振興機構.

2011.4－2012.3 武庫川水系に生息・生育する生物及びその生活環境の持続に関する 2 つの原則に係る専門検討委員会，委員長，兵庫県県土整備部土木局.

2011.4-2012.3 生物多様性評価の地図化に関する検討会，委員，環境省自然環境局.

2011.4-2012.3 淀川水系猪名川圏域河川整備計画検討委員会,委員,兵庫県宝塚土木事務所.

2011.4-2012.3 中国横断自動車道環境マネジメント検討委員会，委員，国土交通省中国地方整備局

2011.7-2012.3 我が国の絶滅のおそれのある野生生物の保全に関する点検会議，委員，環境省自然環境局.

2011.8-2012.3 豊岡市生物多様性戦略検討委員会，委員，豊岡市.

2011.11 兵庫県森林動物研究センター（第Ⅱ期）所内ネットワーク及び情報システム構築業務企画提案競技，審査委員，兵庫県森林動物研究センター.

2011.9 長期的な国土利用と生態系サービスの変化に関する調査，有識者ヒアリング，国土交通省国土政策局総合計画課.

2012.3 生物多様性分野の代償措置に関する評価手法等調査，有識者ヒアリング，環境省総合環境政策局.

2012.3 生物多様性ハビタットマップ作成手法調査業務，委員，環境省自然環境局.

相談・指導助言

来訪者 90 件，230 名．電話・FAX 相談 75 件，メイル

相談 90 件.

大谷　剛，Takeshi OHTANI

自然・環境マネジメント研究部
動物共生研究グループ／生涯学習推進室副室長、生涯学習推進室スクールパートナーマネージャー
主任研究員
兵庫県立大学　自然・環境科学研究所　生態研究部門　教授.
昭和 22 年福島県生. 北海道大学大学院理学研究科博士課程単位取得退学. 理学博士. 日本昆虫学会，日本生態学会、日本動物行動学会、国際社会性昆虫学会、兵庫県生物学会、日本直翅類学会等所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

生涯学習推進室　スクールパートナーマネージャー・担当　「第二回いきものかわらばん」募集・展示・表彰のマネージメント、ワークシート類の改訂のマネージメント、その他学校関係のマネージメント

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. ミツバチ類の収穫ダンスに関する基礎的研究
2. 1 個体追跡法に基づく動物の行動研究
3. 動物の歩行肢に関する考察

■論文・著書

上道賢太・大崎浩一・大谷　剛 (2011) セイヨウミツバチの造巣初期段階における行動と巣のパターン過程. 兵庫生物　14:185-189.

■その他著作

大谷　剛（2011）鳴く虫の聞き分けは意識のチューニング. 「自然保護」N0.523: 20-21.

大谷　剛（2011）第二回ひとはく「いきものかわらばん」実施報告. ひとはく新聞（ハーモニー73 号 2011.12.25）.

■研究発表

大谷　剛（2011） ミツバチはダンスコミュニケーションを理解していないのではないか，第 10 回バイオミメティクス研究会，兵庫県立人と自然の博物館，三田市(2011.9.1).

大谷　剛(2011）ミツバチはダンス言語を使いこなせない. 第五回生物学基礎論研究会.慶応義塾大学、東京都 (2011.9.6).

■学会役員など

兵庫県生物学会，編集委員.
日本昆虫学会，評議員

■助成を受けた研究

新規神経毒系殺虫剤がミツバチ概日振動、帰巣行動の撹乱にかかわる可能性(研究代表者：竹田真木生). 山田養蜂場みつばち研究助成基金・CCD 緊急公募助成金・H21 年 10 月 1 日～H23 年 9 月 30 日(株・山田養蜂場)，研究分担者（金額 225 千円／450 千円）.

ミツバチに収穫ダンスを踊らせなかったら何が起こるか. 科学研究費助成・挑戦的萌芽研究，研究代表者 (金額 90 万円/140 万円).

■賞罰

学会賞(日本昆虫学会)

Sugiura, M., Imafuku, M. and Ohtani, T. (2010) Skipping flights in *Ypthima* butterflies (Lepidoptera: Nymphalidae). Entomological Science, 13:183-190

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.3-7　ゲンジボタル幼虫上陸数観察・成虫飛来数. 神戸市北区道場町.

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

大谷　剛，2011.4～7，「愛蜂家養成講座・上級」、博物館. (全 4 回，9+6+10+5=30 名)

大谷　剛，2011.5.29，「家族で蜜しぼり 5 月」、博物館. (34 名)

大谷　剛，2011.6.26，「家族で蜜しぼり 6 月」、博物館. (26 名)

大谷　剛，2011.6～10，「初級鳴く虫インストラクター養成講座」，博物館・深田公園（全 4 回，6+5+5+6=22 名）

大谷　剛・フロアスタッフ, 2011.6.12，ふかたん「ハチの巣の観察」，博物館（オープン、11 名）

大谷　剛，2011.7.16，「六本足と四本足の不思議」、博物館. (オープン，17 名)

大谷　剛・沢田佳久，2011.8.4; 8.11，「親子でつくる昆虫標本(全 2 回)」、博物館. (全 2 回，15+15=30 名)

大谷　剛・沢田佳久，2011.8 (土・日・月)，「昆虫標本づくり実演コーナー2011」、博物館. (オープン、全 12 回，444 名)

大谷　剛，2011.8.9;8.16 「標本をつくって昆虫につよくなろう」(教職員セミナー)，博物館 (全 2 回，8+8=16 名)

大谷　剛，2011.8～2011.10，「上級鳴く虫インストラクター養成講座」，道場町日下部・博物館. （全 4 回，4+4+4+4=16 名）

「きんひばり」・大谷　剛，2011.10.8，「親と子の鳴く虫の夕べ」、神戸市北区道場町日下部ふれあい会館. (全 1 回，13 名)

大谷　剛，2011.9.25，「昆虫と食文化」、博物館. (オープン，11 名)

大谷　剛，2011.8～12，「愛蜂家養成講座・初級」、博物館. (全 4 回，15+11+9+7=42 名)

大谷　剛，2012.2.25，「ミツバチの蜂群崩壊症候群 (CCD)と大量死」、博物館. (オープン，14 名)

大谷　剛, 2012.3.24, 「昆虫のさなぎのふしぎ」、博物館. (オープン，36 名)

館外講演など

大谷　剛、2011.4.21、「昆虫トピックス３０分」、大阪府立泉北高校、(25 名)

大谷　剛、2011.5.13、「さなぎのふしぎ」、川西市立川西小学校、(112 名)

大谷　剛、2011.5.19、「昆虫トピックス３０分」、三木市立広野小学校、(94 名)

大谷　剛、2011.6.19、「ハチミツ絞り午前の部・午後の部」、JAF 兵庫支部、(52 名)

大谷　剛、2011.6.25、「ハチミツ絞り午前の部・午後の部」、JAF 兵庫支部、(45 名)

大谷　剛、2011.7.13、「ハチミツ絞り」、宝塚市立老人福祉センターいきいき学舎・フレミラ宝塚 2 年生、(28 名)

大谷　剛、2011.7.13、「毒をもつ虫たち」、宝塚市立老人福祉センターいきいき学舎･フレミラ宝塚 1 年生、(20 名)

大谷　剛、2011.7.30、「ハチミツ絞り午前の部・午後の部」、JAF 兵庫支部、(48 名)

大谷　剛、2011.8.3、「ハチミツしぼりたいけん」、(財)ひょうご科学技術協会、(43 名)

大谷　剛、2011.8.7、「昆虫クイズ 8 問」、広野子ども会(三木市)、(37 名)

大谷　剛、2011.9.16、「昆虫クイズ 8 問」、宝塚市立宝塚小学校、(161 名)

大谷　剛、2011.9.30、「昆虫の話」、高砂市立荒井小学校、(127 名)

大谷　剛、2011.10.14、「深田公園のむし」、三田市立弥生小学校、(41 名)

大谷　剛、2011.11.1、「深田公園の昆虫」、丹波市立南小学校、(35 名)

大谷　剛、2011.11.25、「昆虫トピックス３０分」、尼崎市立浜田小学校、(61 名)

大谷　剛、2011.12.6、「昆虫トピックス３０分」、市川町立瀬加小学校、(13 名)

館外連携共催セミナー

大谷　剛, 2011.7.17, たかつき子ども自然体験学校「昆虫標本づくり」, 講師, NPO 法人たかつき，大阪府衛生会けんこうの里地域交流支援センター（32 名）

大谷　剛, 2011.7.23, 「昆虫採集と標本の作り」, 講師, NPO 法人北はりま田園空間博物館, 道の駅北はりまエコミュージアム (28 名).

大谷　剛, 2011.7.31, 「昆虫標本の作り方、仕上げ、同定」, 講師, NPO 法人北はりま田園空間博物館, 道の駅北はりまエコミュージアム (28 名).

大谷　剛, 2011.8.8, 「ギッチョン君・ハチミツカメン・くびれ紋」、 今治タオル美術館 (37 名)

大谷　剛, 2011.8.21, NPO たかつき子ども自然体験学校「昆虫標本づくり、仕上げ、標本へ」, 大阪府衛生会けんこうの里地域交流支援センター（28 名）.

館外講師派遣

大谷　剛、2012.1.18, 「昆虫と食文化」，神戸国際大学ゲストティーチャー講義、(80 名)

兵庫県立大学・大学院教育

昆虫行動特論（主任）

非常勤講師

2011.5.16, 「昆虫野外観察」, 神戸市シルバーカレッジ.

ラジオ・テレビ等出演

2011.9.20, 「秋の鳴く虫ついて」、ラジオ関西(浅井・雨宮・赤沢)

■連携事業

連携グループ等

アピス同好会（主担当）、鳴く虫研究会「きんひばり」（主担当）、NPO さんぽくらぶ（主担当）

成果発表

2011.2, 共生の広場　「クツワムシはどこにいる?─加西市・篠山市の分布調査─」（口頭発表）, 高田要・河井典子・鳴く虫研究会「きんひばり」（指導）

2011.2, 共生の広場　「一粒の大豆から、親子で味噌作り」（ポスター発表）, 鈴木久代他 6 名・NPO さんぽくらぶ（指導）

2011.2, 共生の広場　「鳴く虫ワールド 2010」（ポスター発表）, 鳴く虫研究会「きんひばり」（指導）

共催事業

2011.8,「北はりま昆虫展」, NPO 法人北はりま田園空間博物館　（展示制作, セミナー実施）

2011.7.11～8.9　「タヨウ星人原画展」、今治市タオル美術館 ICHIHIRO　（展示制作, セミナー実施）

2011.8.13～8.28　「タヨウ星人原画展」、豊岡市コウノトリ文化館　（展示制作, セミナー実施）

協力事業

2011/6/4;7/4;8/23;8/28;10/4　①ホタルの観察会②はちみつ搾り③昆虫標本づくり④イナゴを獲って食べるひとはく連携活動グループ・ＮＰＯ法人「さんぽくらぶ」(セミナーの実施)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2011.6.7-6.10, 三田市立長坂・八景・ゆりのき台中学校 3 名、丹波市立山南中学校 1 名.

学校団体対応

8 校に対応

講師派遣

2012.1, 「昆虫と食文化」, 講師, 神戸国際大学 3 年生（80 人）

■展示

企画展

2011.7.20～10.2, 展示特別企画「ファーブルたちの夏─昆虫の世界 2011」（分担者）.

ミニ企画展

2011.10.8～2012.1.9, 臨時展示「ひとはくいきものかわらばん展」<661 点>（責任者）.

2.シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内，2 回，5 名.

■行政支援

相談・指導助言

来訪者 2 件，4 名．電話・FAX 相談 8 件，メイル相談 7 件.

三谷　雅純, Masazumi MITANI

自然・環境マネジメント研究部
動物共生研究グループ／研究推進室
主任研究員
兵庫県立大学　自然・環境科学研究所　生態研究部門
准教授
昭和 29 年香川県生. 京都大学大学院動物学研究科博士後期課程修了．理学博士．日本霊長類学会，International Primatological Society, 日本熱帯生態学会，日本アフリカ学会，日本生態学会，日本哺乳類学会，兵庫県政学会所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

研究推進室　研究紀要マネジメント・グループ 紀要『人と自然 Humans and Nature』編集委員会委員長、

2.研究開発部門

博物館哺乳類標本の管理

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. ユニバーサル・デザインの視点から見た生涯学習のあり方
2. インドネシア熱帯林の霊長類の生態と保全

■論文・著書

三谷雅純（2011）ユニバーサル・ミュージアムで文章はどう書くべきか:コミュニケーション障がい者への対応を中心にした年齢，発達，障がいの有無によるギャップ克服の試み．人と自然 Humans and Nature 22: 43−51.

三谷雅純 (2011)『ヒトは人のはじまり』, 毎日新聞社, 単著，pp. 221.

三谷雅純（共訳）(2011)『動物園学』, 村田浩一・楠田哲士（監訳），文永堂出版, 507-534.　［*Zoo Animals Behavior, Management, and Welfare.* Geoff Hosey, Vicky Melfi, Sheila Pankhurst (eds.), Oxford Univasity Press］）

■その他著作

◎三谷雅純（2011）　ユニバーサル・ミュージアムをめざして：文章のくふうはどこまで可能か？　博物館研究 46: 58.

◎三谷雅純（2011）　大震災とこころのストレス/阪神・淡路大震災の経験．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (107)，毎日新聞（4 月 5 日）

◎三谷雅純（2011）　記録にない規模の災害/それでもヒトは生き続ける．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (108)，毎日新聞（4 月 12 日）

◎三谷雅純（2011）　原子力とボコの＜掘り棒＞/弱者としての人間．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (109)，毎日新聞（4 月 19 日）

◎三谷雅純（2011）　誰が子どもを育てるのか?/「おばあさん仮説」と現代の家族．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (110)，毎日新聞（4 月 26 日）

◎三谷雅純（2011）　赤ん坊を育てる－1/授乳とキャンプの移動．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (111)，毎日新聞（5 月 3 日）

◎三谷雅純（2011）　赤ん坊を育てる－2/大きなコドモが乳首をしゃぶる．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (112)，毎日新聞（5 月 10 日）

◎三谷雅純（2011）　赤ちゃんは宇宙人?/もうひとつの脳内地図．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (113)，毎日新聞（5 月 17 日）

◎三谷雅純（2011）　長い授乳期間/われわれが忘れた感覚．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (114)，毎日新聞（5 月 24 日）

三谷雅純（2011）　ゴリラの新婚生活/メスが持つ選択権．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (115)，毎日新聞（5 月 31 日）

三谷雅純（2011）　エサ場の選択もメスの役目/ゴリラのオスの立場は？　霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (116)，毎日新聞（6 月 7 日）

三谷雅純（2011）　ゴリラの家族生活/家族を守るオスのゴリラ. 霊長類学の窓: ヒトは人のはじまり (117), 毎日新聞（6 月 14 日）

三谷雅純（2011）　湿地でのゴリラの遭遇/オスとオスがであったら？　霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (118)，毎日新聞（6 月 21 日）

◎三谷雅純（2011）　ピラミッド型社会の神話メスの都合とオスの都合．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (119)，毎日新聞（6 月 28 日）

三谷雅純（2011）　霊長類学者には女性が多い？/根気強さと繊細さと．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (120)，毎日新聞（7 月 12 日）

三谷雅純（2011）　ゴリラは資源か？/フォッシーさんの功罪. 霊長類学の窓: ヒトは人のはじまり (121), 毎日新聞（7 月 26 日）

三谷雅純（2011）　地面の指のあと－1/ゴリラが砂絵を描く？ 霊長類学の窓: ヒトは人のはじまり (122), 毎日新聞（8 月 2 日）

三谷雅純（2011）　地面の指のあと－2/砂をなめるゴリラ．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (123), 毎日新聞（8 月 9 日）

三谷雅純（2011）　ゴリラに広がる皮膚病－1/人にも残る感染症．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (124)，毎日新聞（8 月 23 日）

三谷雅純（2011）　ゴリラに広がる皮膚病－2/ゴールはまだ見えない．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (125)，毎日新聞（8 月 30 日）

◎三谷雅純（2011）　デイジー？　DAISY？/視覚に頼らずに本を読む．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (126)，毎日新聞（9 月 6 日）

◎三谷雅純（2011）　失語症者が自由にしゃべる？/

デイジーのもうひとつの利用法．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (127)，毎日新聞（9 月 27 日）
◎三谷雅純（2011） 社会の中の障がい者/どうやって共に暮らすか．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (128)，毎日新聞（10 月 4 日）
◎三谷雅純（2011） 「後形質的多様性」？/脳こうそくのもうひとつの意味．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (129)，毎日新聞（10 月 18 日）
◎三谷雅純（2011） ユニバーサル社会－1/さまざまな人が共に暮らす．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (130)，毎日新聞（11 月 1 日）
◎三谷雅純（2011） ユニバーサル社会－2/コミュニケーションを支援する．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (131)，毎日新聞（11 月 8 日）
◎三谷雅純（2011） ユニバーサル社会－3/ユニバーサル・ミュージアムは社会実験．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (132)，毎日新聞（11 月 15 日）
◎三谷雅純（2011） 図書館の音訳サービス/わたしの本の音訳. 霊長類学の窓: ヒトは人のはじまり (133)，毎日新聞（11 月 22 日）
◎三谷雅純（2011） １０代という年齢/ヒトだけが向き合う課題．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (134)，毎日新聞（11 月 29 日）
◎三谷雅純（2011） １０代での結婚/アフリカの村人の場合. 霊長類学の窓: ヒトは人のはじまり (135)，毎日新聞（12 月 6 日）
◎三谷雅純（2011） 姉と弟と近所の子ども/小さな社会で学ぶこと．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (136)，毎日新聞（12 月 13 日）
◎三谷雅純（2011） フクシマを見守る/未来を信じることでしか．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (137)，毎日新聞（12 月 20 日）
◎三谷雅純（2012） 音楽と科学の関係－1/わたしが音楽のことを書くなんて．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (138)，毎日新聞（1 月 17 日）
◎三谷雅純（2012） 音楽と科学の関係－2/〈クー〉というハーモニー．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (139)，毎日新聞（1 月 24 日）
◎三谷雅純（2012） 音楽と科学の関係－3/ネアンデルタール人の「お墓」. 霊長類学の窓: ヒトは人のはじまり (140)，毎日新聞（1 月 31 日）
◎三谷雅純（2012） 音楽と科学の関係－4/広がる世界が違う. 霊長類学の窓: ヒトは人のはじまり (141)，毎日新聞（2 月 7 日）
◎三谷雅純（2012） ろう者の生きるもうひとつの世界/空間の記憶と「豊かな世界」．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (142)，毎日新聞（2 月 14 日）
◎三谷雅純（2012） 「脳の鏡」に映る姿は……/失語症者には〈共感〉が必要？ 霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (143)，毎日新聞（2 月 21 日）
◎三谷雅純（2012） わたしたち、ヒトの日常/〈ことば〉と〈こころ〉の関係．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (144)，毎日新聞（3 月 6 日）
◎三谷雅純（2012） ヒトの集団サイズの大きさ/さまざまな人のいる社会．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (145)，毎日新聞（3 月 18 日）
◎三谷雅純（2012） これで、おしまい/自分の生きる世界が広がる．霊長類学の窓：ヒトは人のはじまり (146)，毎日新聞（3 月 27 日）

■研究発表

三谷雅純，渡邊邦夫 シルバールトンの個体数密度はどのように決まるのか？ 日本霊長類学会，犬山コンベンション・ホール，犬山市.
三谷雅純 二次植生と繊維食性霊長類の食性：海洋に面する孤立したハビタートの持つ意味．共同利用研究会「アジアの霊長類の保全と社会生態研究に関する近年の新たな展開」，京都大学霊長類研究所，犬山市.

■学会役員など

日本霊長類学会，優秀賞審査委員
Acta Theriologica, Reviewer

■助成金を受けた研究

失語症者が楽しめるユニバーサル・ミュージアムの研究．日本科学協会 実践研究，研究代表者（金額 28 万円）
高齢な失語症者が楽しめる博物館の研究：ユニバーサルな観点から．大阪ガスグループ福祉財団「研究・調査助成」，研究代表者（28 万円／45 万円）

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.4-2012.3，ユニバーサル・ミュージアムに関する資料

■整理同定担当資料

インドネシア，西ジャワ州パンガンダランの植物の同定

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

三谷雅純，2011.4，特注セミナー「霊長類考古学？」（大阪大学理学部生物系），博物館．（60 名）
◎三谷雅純，2011.4，オープンセミナー「絵をかき、字を読むチンパンジー」，博物館．（10 名）
◎三谷雅純，2011.4，オープンセミナー「道具を使うチンパンジー」，博物館．（20 名）
三谷雅純，2011.5，「霊長類学 頭の体操 2011 年版」，博物館．（11 名）
三谷雅純，2011.8，夏期教職員セミナー「『障害』のある子どもたちとの野外活動入門」，博物館．（23 名）
◎三谷雅純，2011.4，オープンセミナー「絵をかき、字を読むチンパンジー」，博物館．（20 名）
◎三谷雅純，2011.4，オープンセミナー「道具を使う

チンパンジー」，博物館．（60 名）
三谷雅純，2011.11，「＜こころ＞と＜ことば＞を科学する」，博物館．（11 名）
三谷雅純，2011.12-2011.1，「霊長類学が描くヒトの姿ーわれわれは何者か？」（県立有馬高等学校連携セミナー），博物館．（全 2 回，90 名）
三谷雅純，2011.12，「むすぶ、ひらく、ユニバーサルなこと」，博物館．（9 名）
三谷雅純，2011.12，「霊長類学　頭の体操 2011 年版」（大阪府立豊中高校ウィンタースクール），博物館．（40 名）

館外講演など

三谷雅純, 2011.4-11,「パソコンを使った言語リハビリ」，地域活動支援センター トークゆうゆう．（10 名 x 20 回）
三谷雅純、2011.5,「霊長類学の話」，失語症友の会 むつみ会．（40 名）
三谷雅純、2011.6,「霊長類学　頭の体操 2011 年版」，兵庫県立津名高等学校．（120 名）
三谷雅純、2011.11,「脳梗塞になって見えてきたもの」，ひょうご失語症者の会交流会．（140 名）
三谷雅純，2011.12，キャリアパス・セミナー，京都大学霊長類研究所．（100 名）
三谷雅純、2012.3,「パソコンを使った言語リハビリ：DAISY の話」，失語症友の会 むつみ会．（40 名）

■兵庫県立大学・大学院教育

非常勤講師

2011.10－2012.3．「生物学」，近大姫路大学．

ラジオ・テレビ等出演

2011.7,「モーニングアベニュー ヒトを探る霊長類学」，FM あまがさき aiai

■連携事業

連携グループ等

東中国クマ集会（協働）
市民団体「サイエンス・サロン」（主催）

■学校教育支援

学校団体対応

2011.4，大阪大学理学部生物系．（60 名）
2011.12，兵庫県立有馬高等学校．（42 名）
2011.12，大阪府立豊中高等学校．（40 名）
2012.1，兵庫県立有馬高等学校．（42 名）

■フェスティバル等

2011.11，ひとはくフェスティバル，記録担当．
2012.2，共生のひろば 2011，ポスター発表審査員．

2.シンクタンク事業

■行政支援

委員会等（3 件）

2011.4-2012.3，Primate Specialist Group, member, The World Conservation Union (IUCN).
2011.4-2012.3, Species Survival Commission, member, The World Conservation Union (IUCN).
2011.4-　青少年育成事業団，理事，（財）関西テレビ青少年育成事業団．

相談・指導助言

来訪者 10 件，20 名．メール相談 200 件．
2011.4- 失語症者の発話機能回復のためのコンピュータ利用について．
2011.4- 脳梗塞者に無理のない野外活動について．
2011.4- 青少年のキャンプを中心とした野外活動について．
2011.4- インドネシア、パンガンダラン自然保護区などの自然について．

北村　俊平，Shumpei KITAMURA

自然・環境マネジメント研究部
動物共生研究グループ／事業推進室
研究員
昭和 50 年石川県生. 京都大学大学院理学研究科博士課程後期課程修了．理学博士.
日本生態学会，日本熱帯生態学会，Association for Tropical Biology and Conservation 所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

生涯学習推進室，フェスティバル・共生のひろば担当
地域担当（神戸）

2.研究開発部門

会計担当

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 東南アジアの熱帯林における動物による種子散布の研究
2. 日本国内の動物による果実食と種子散布情報の収集

■共同研究

部門研究「生態学的にみた共生の現実と未来」，研究分担者.

■論文・著書

Kitamura, S. (2011) Frugivory and seed dispersal by hornbills (Bucerotidae) in tropical forests. Acta Oecologica 37:531-541.

Viseshakul, N., Charoennitikul, W., Kitamura, S., Kemp, A. C., Thong-Aree, S., Surapunpitak, Y., Poonswad, P., & Ponglikitmongkol, M. (2011) A phylogeny of frugivorous hornbills, linked to the evolution of Indian plants within Asian rain forests. Journal of Evolutionary Biology 24:1533-1545.

北村俊平 (2012) タイの熱帯季節林における大型の果実食鳥類サイチョウ類による種子散布. In 種間関係の生物学：共生・寄生・捕食の新しい姿　種生物学研究 35: 123-149.

■その他著作

北村俊平. (2011) 果実食動物と種子散布の国際会議（FSD2010）参加記. 熱帯生態学会ニューズレター 83 号, Pp 9-12

北村俊平. (2011)　ひとはくフェスティバル 2011 を開催しました！　ひとはく新聞（ハーモニー75 号）

北村俊平. (2011)　第 7 回共生のひろばを開催します！　ひとはく新聞（ハーモニー75 号）

北村俊平. (2012)　第 7 回共生のひろばが 2/11（土・祝）に開催されました！　ひとはく新聞（ハーモニー76 号）

北村俊平. (2012)　ボルネオに響く音・音・音　ひとはく新聞（ハーモニー76 号）

■ブログへの情報提供

14 件

■研究発表

北村俊平. (2011) サイチョウ類による果実食と種子散布の現状. 第 21 回日本熱帯生態学会 (2011 年 5 月, 沖縄).

Kitamura, S. & Poonswad, P. (2012) Nutmeg-frugivore interactions in the Asia-Pacific region: importance of hornbills as seed dispersers for Myristicaceae. 59th Annual Meeting of Ecological Society of Japan (2012 年 3 月，滋賀).

Tsujino, R., Yumoto, T., & Kitamura, S. (2012) Forest area change and its driving factors in Indonesia. 59th Annual Meeting of Ecological Society of Japan (2012 年 3 月，滋賀).

北村俊平. (2012) FSD2010 から FSD2015 へ. W14 日本の温帯林における群集レベルの結実フェノロジーと動物散布 59th Annual Meeting of Ecological Society of Japan (2012 年 3 月，滋賀).

■学会役員など

日本熱帯生態学会，広報幹事（ニューズレター編集担当）.
日本生態学会，大会企画委員
日本生態学会，野外安全管理委員
African Journal of Agricultural Research，レフェリー.
Animal Conservation，レフェリー.
Humans and Nature，レフェリー.
ISSAAS Journal，レフェリー.
Journal of Ethology，レフェリー.
Journal of Threatened Taxa，レフェリー.
Plant Species Biology，レフェリー.
Reintroduction，レフェリー.
Tropics，レフェリー.
Tropical Conservation Science，レフェリー.
日本鳥学会誌，レフェリー.
人と自然，レフェリー.

■助成を受けた研究

小型種のサイチョウ類は大型種の生態系機能（種子散布）を代替できるのか？文部科学省科学研究費若手研究(B)，研究代表者（金額 110 万円／320 万円）.

■海外調査

2011.5，タイ・バンコク
2011.9，インドネシア・ジャワ
2011.12，インドネシア・スマトラ
2012.2，タイ・バンコク

2.資料収集・整理

■整理同定担当資料

陸生脊椎動物（鳥類）.

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

北村俊平，2011.4,「動物に花粉・種子を運んでもらう仕組み~花と送粉者たち」, 神戸市立森林植物園.（10 名）

北村俊平，2011.10,「動物に花粉・種子を運んでもらう仕組み~果実と散布者たち」, 神戸市立森林植物園.（11 名）

北村俊平, 2011.7-9,「熱帯の森に暮らす生きものたち（全 3 回）」，博物館.（15 名）

高橋晃・橋本佳明・布施静香・北村俊平，2011.11,「生物系収蔵庫ツアー」，博物館.（38 名）

橋本佳明・高橋晃・布施静香・北村俊平，2012.3,「生物系収蔵庫ツアー」，博物館.（27 名）

北村俊平，2011.4,「熱帯の森に暮らす生きものたち」，博物館.（14 名）

北村俊平，2011.8,「熱帯の森に暮らす生きものたち」，博物館.（13 名）

北村俊平，2012.3,「熱帯の森に暮らす生きものたち」，博物館.（11 名）

北村俊平，2011.7,「サイチョウのお話」，博物館，シニア自然大学はばたき.（16 名）

北村俊平・布野隆之，2011.7,「収蔵庫ツアー」，博物館，シニア自然大学はばたき.（16 名）

西岡敬三・北村俊平，2011.9,「展示解説」，博物館，県教育委員会事務局高校教育課.（14 名）

■フェスティバル等

2011.11，ひとはくフェスティバル,「事務局長」.

■展示

ミニ企画展

2011.2.15-2011.5.15，ミニ企画展「六甲山のキノコ展 2011」（分担者）.

トピックス展示

2011.6.4-2011.8.31，トピックス展示「こんな鳥が身近に」（主担当）.

■学校教育支援

学校団体対応

布施静香・北村俊平，2011.4,「収蔵庫ツアー」，博物館，大阪府立泉北高等学校.（60 名）

小舘誓治・フロアスタッフ・西岡敬三・北村俊平・上田萌子・小林美樹，2011.9,「収蔵庫ツアー」，博物館，丹波市立久下小学校.（30 名）

2.シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内，4 回，6 名.

■行政支援

相談・指導助言

来訪者 3 件，6 名，電話・FAX・メイル相談 15 件.

布野　隆之，Takayuki FUNO

自然・環境マエンジメント研究部
流域生態研究グループ／企画調整室
研究員
昭和 51 年島根県生. 新潟大学大学院自然科学研究博士後期課程修了．農学博士．日本生態学会，日本鳥学会，日本森林学会等所属

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

企画調整室

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 希少猛禽類ニホンイヌワシの生態とその保全に関する研究
2. 天然記念物オオヒシクイの生息湿地および採餌水田の保全・再生に関する研究
3. カラスのゴミ被害問題の実態と対策に関する研究
4. 侵略的外来種ウシガエルが生態系に与える影響の評価
5. エコトーンの季節的消長が水系生態系に与える効果

■その他著作

布野隆之（2012）福島潟周辺の水田地帯におけるオオヒシクイ採餌水田の特性とその分布に関する研究．佐潟等学術研究奨励補助研究実績報告書

布野隆之（2011）ひとはく研究紀行 ひとはく新聞

■ブログへの情報提供

1 件

■研究発表

Ikegami S, Funo T, Sekijima T (2012) Factors influencing habitat selection of the invasive bullfrog in Pond in Sado island.Joint Meeting of The 59th Annual Meeting of ESJ and The 5th EAFES International Congress, Ryukoku University, Otsu.

Kodama D, Funo T, Ishima T, Inoue N, Yoshimura C, Sekijima T (2012) The effects of seasonal ecotone on ecosystem in Upper reaches of the Sagae Reservoir..Joint Meeting of The 59th Annual Meeting of ESJ and The 5th EAFES International Congress, Ryukoku University, Otsu.

望月翔太、池上沙樹、布野隆之（2012）自然再生を進める中で外来種ウシガエルにどのように対処するのか？．日本生態学会第 59 回大会，龍谷大学瀬田キャンパス，大津市.

布野隆之（2012）福島潟周辺の水田地帯におけるオオヒシクイ採餌水田の特性とその分布に関する研究．佐潟等学術研究奨励補助研究実績報告会，赤塚連絡所，新潟市.

■助成を受けた研究

神鍋高原における雪上プログラムの開発と実践．山陰海岸ジオパーク学術研究奨励事業．研究代表者．10 万円．（助成期間 2011.6-2012.2）

■賞罰

Ikegami S, Funo T, Sekijima T (2012) Factors influencing habitat selection of the invasive bullfrog in Pond in Sado island. Excellent poster of invasive species. Joint Meeting of The 59th Annual Meeting of ESJ and The 5th EAFES International Congress, Ryukoku University, Otsu.

Kodama D, Funo T, Ishima T, Inoue N, Yoshimura C, Sekijima T (2012) The effects of seasonal ecotone on ecosystem in Upper reaches of the Sagae Reservoir.. Best poster of material cycling, Joint Meeting of The 59th Annual Meeting of ESJ and The 5th EAFES International Congress, Ryukoku University, Otsu.

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.4-2012.3　兵庫県内における鳥類標本の採取・受け入れ.

■整理同定担当資料

陸生脊椎動物（鳥類）.

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

布野隆之，2011.4　「落葉広葉樹林帯に生息するニホンイヌワシ *Aquila chrysaetos japonica* の生態とその保全に関する研究」，講師，ひとはく研究セミナー，博物館，35 名.

布野隆之，2011.4　「鳥のはなし」，講師，シニア自然大学，博物館，20 名.

布野隆之，2011.7　「博物館の利用方法」，講師，兵庫教育大学特注セミナー，博物館，150 名.

北村俊平・布野隆之，2011.7　「収蔵庫ツアー」，博物館，シニア自然大学はばたき．博物館，16 名.

布野隆之，2011.12　「ひとはく 20 年館の歩みと今後の展開」，講師，人と自然の会新人研修，50 名.

布野隆之，2012.1　「落葉広葉樹林帯に生息するニホンイヌワシ *Aquila chrysaetos japonica* の生態とその保全に関する研究」，講師，人と自然の会新人研修，博物館，35 名.

布野隆之，2012.3 「神鍋の生き物の魅力」，報告展示「めぐってきました！山陰海岸ジオパーク」関連セミナー，博物館．（90 名）.

館外講演など

布野隆之，2011.11 「神鍋の鳥と動物」，講師，「いでよ！ジオパーク in 神鍋高原ー雪が育む神鍋の自然ー，豊岡市．（80 名）.

布野隆之, 2011.7 「カラスとのやさしい交渉術入門」，講師，尼崎市公民館，35 名

布野隆之，2011.8　「落葉広葉樹林帯に生息するニホ

ンイヌワシ *Aquila chrysaetos japonica* の生態とその保全に関する研究」，講師，鳥学会員近畿地区懇談会 102 回例会，博物館、50 名

布野隆之，2012.2　「落葉広葉樹林帯に生息するニホンイヌワシ *Aquila chrysaetos japonica* の生態とその保全に関する研究」，講師，大阪市立大学，40 名

■ラジオ・テレビ等出演

神戸新聞「ひとはく研究員紹介」

■キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

2011.11.23-12.18　ひとはくジオキャラバン「おもれー山陰海岸ジオパーク in 神鍋高原」．豊岡市.

副担当

2011.8.1-8.31　ひとはくジオキャラバン「おもれー山陰海岸ジオパーク in 琴弾浜鳴き砂文化館」，京丹後市.

展示製作

2011.8.1-8.31 円山川下流域「ラムサール登録湿地」を目指して，守ろう但馬の自然遺産（但馬ドームサマーミュージアム），豊岡市.

2012.2.4-3.11 「めぐってきました！山陰海岸ジオパーク」，ジオキャラバン報告展示，博物館.

セミナー担当

2011.11.23　「おいでよ！ジオパーク in 神鍋高原－雪が育む神鍋の自然－」，豊岡市，（企画運営）.

2011.12.4　「神鍋は奇跡の草原！？－スキー場が守る貴重な自然」，豊岡市，（企画運営）.

2011.12.11 「兵庫県におけるシカによる自然植生被害の現状と対策」，豊岡市，（企画運営）.

2011.12.18　「寄せ植え教室」，豊岡市，（企画運営）.

2011.12.18　「ミニ門松づくり教室」，豊岡市，（企画運営）.

2011.12.18　「クリスマス　Jazz & Pops コンサート」，豊岡市，（企画運営）.

2011.12,24 「琴引浜の砂に入っている有孔虫を観察しよう」，京丹後市，（運営）.

2011.12,24「琴引浜周辺の魚介類・海藻類のおいしい料理方法」，京丹後市，（運営）.

■連携事業

共催事業

2011.8.1-8.31 円山川下流域「ラムサール登録湿地」を目指して，守ろう但馬の自然遺産（但馬ドームサマーミュージアム），豊岡市.

2011.12-2012.1　「あわジオフェスティバル」，国営明石海峡公園，淡路市，（展示設営・撤収）.

2011.11.20　ひとはくジオキャラバン「おもれー山陰海岸ジオパーク in 湖山池情報プラザ，鳥取市，（展示撤収）.

■フェスティバル等

2009.11　ひとはくフェスティバル（当日スタッフ）

■展示

ミニ企画展

2012.2.14-3.11　「めぐってきました！山陰海岸ジオパーク」（分担者）.

2010.6.4-2012.8.31　トピックス展「こんな鳥が身近に」（副担当）.

2.シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内　5 回，20 名.

■行政支援

相談・指導助言

来訪者 5 件，20 名．電話・FAX 相談 30 件，メイル相談 10 件.

個人別成果報告に関する資料　No. 4

●自然・環境マネジメント価研究部 コミュニティデザイン（多自然居住）研究グループ／
コミュニティデザイン（都市再生）研究グループ

中瀬　勲，IsaoNAKASE

自然・環境マネジメント研究部
コミュニティデザイン(多自然居住) 研究グループ／事業推進部　副館長
兵庫県立大学　自然・環境科学研究所　環境計画研究部門　教授.
昭和 23 年大阪府生. 大阪府立大学大学院農学研究科修士課程修了．農学博士．日本造園学会，日本都市計画学会，環境情報科学センター，日本学術会議等所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

事業推進部長

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 多自然居住地域でのまちづくりに関する実践的研究
2. ランドスケープ計画・設計論

■共同研究

部門研究「大規模公園での住民参画型運営システムとソーシャルキャピタル形成」，研究分担者.

■論文・著書

◎塩山沙弥香・山崎義人・中瀬勲(2011)，地域コミュニティに寄与しうる機能を持つ農産物直売所のシステム，ランドスケープ研究 VOL. 74　NO5, 679-684.

◎中瀬勲(2011)「震災緑の総括」，JUDI KANSAI 仕事の軌跡と展望，都市環境デザイン会議関西ブロック編，44-47.

◎中瀬勲(2011)「緑の復興とまちづくり」，災害対策全書３復旧・復興，ぎょうせい，410-409.）

◎Isao NAKASE・Mayumi HAYASHI(2011)「*Realizing Community Design that is in Harmony with Nature—Tamba Forest Plan Case Study*」，Sustainable Landscapes, Sustainable Communities, The Record of the 7th Paciffic Rim, Community Design Network Conference，26-31.

◎田代・中瀬・林他編著(2011)「パークマネジメント」，学芸出版社，133-140.

◎ 中瀬勲(2011)「東日本大震災における緑からの復興に向けての提案」，公園緑地 VOL．72　AUG.2011，43-45.

◎中瀬勲(2012)「緑のまちづくり－２０年余の体験的緑の市民活動を通じて」, 都市緑化技術 2012No. 84, (財)都市緑化機構，04-97.

中瀬勲(2011)「生物多様性と多自然居住地域づくり」，2010 年度地域地理科学会大会シンポジウム「農村地域の未来可能性を考える」報告集，82-85.

■その他著作

中瀬勲(2011)「特別緊急提言の一コラム」，ランドスケープデザイン 78.

◎TAKEYAMA Hiroshi・YAMASHITA Yoshihiro・NAKASE Isao，Development of Laerning Tool which used "Mobile-Phone with GPS" and "Web-GIS" for Environmenta Educatio , The Record of the 7th Paciffic Rim, Community Design Network Conference，p.267.

KASUTANI Tomomi・TAKEYAMA Hirishi・YAMAMOTO Satoshi・NAKASE Isao(2011), "Learning is PLAY" How Education in Remoto Place Should be in the Future-Landscape for Different Generation , Sustainable Landscapes, Sustainable Communities, The Record of the 7th Paciffic Rim, Community Design Network Conference，p.294.

中瀬勲(2011)「もったいない思想から公園を考える」，ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ関西;CLA 広報誌，No.98.

◎中瀬勲他(2011)「これからの都市公園のマネジメント～ひょうごからの提案～」, 兵庫県立都市公園の今後のあり方ぬ関する研究会，40P.

◎中瀬勲(2011)「副館長がみた「ひとはく 20 年の歩み」前編，ひとはく新聞(12 月 25 日).

◎中瀬勲(2012)「丹波のにわ」, 広報誌丹波の森 No.44, (財)兵庫丹波の森協会.

◎中瀬勲(2012)「副館長がみた「ひとはく 20 年の歩み」後編，ひとはく新聞(3 月 15 日).

田代・中瀬・金子・林・管・西山(2012)「新時代に向けたランドスケープメネジメント」, ランドスケープ研究 75(4)，2012，301-302.

■研究発表

◎赤澤宏樹・藤本真里・武田重昭・中瀬勲（2011）兵庫県立西武庫公園におけるコミュニティ型協議会によるパークマネジメント．日本造園学会，東京農業大学，東京都.

藤本真里・中瀬　勲（2011）有馬富士公園運営・計画協議会の議論内容からみた住民参画型公園運営の課題と展望．日本造園学会，東京農業大学，東京都.

◎T. KASUTANI, M.KATAHIRA, TAKEYAMA, S.YAMAMOTO, I.NAKASE(2010)Learning is Play!!" How Education in Remote Places Should be in the Future Landscape for Different Generation, 7th Pacific Rim,

Community Design Network Conference..

◎Isao NAKASE・Mayumi HAYASHI(2011)*Realizing Community Design that is in Harmony with Nature—Tamba Forest Plan Case Study*, 7th Paciffic Rim, Community Design Network Conference.

◎TAKEYAMA Hiroshi・YAMASHITA Yoshihiro・NAKASE Isao, Development of Laerning Tool which used "Mobile-Phone with GPS" and "Web-GIS" for Environmenta Educatio ,7th Paciffic Rim, Community Design Network Conference, p.267.

■学会役員など

日本造園学会，校閲委員.
日本造園学会，代議員.
日本都市計画学会，学術研究発表論文・一般研究論文審査部会，委員.
環境情報科学センター，環境情報科学論文集査読委員会，委員.
兵庫県政学会，評議員.
日本造園学会 CPD プログラム認定委員会，委員.
環境情報科学センター，第一期企画委員.
日本造園学会，関西支部，顧問.
日本学術会議，日本学術会議連携会員.

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

中瀬勲，2010.7-2010.9,「ランドスケープマネジメントへ」，博物館，（全 3 回，11 名）
中瀬勲，2012.2.21,「自然を生かした地域づくり」，博物館，（102 名）

館外講演など

中瀬勲，2011.5.16,「花と緑のまちづくりと私たちの役割」，宝塚市，（50 名）
中瀬勲，2011.5.27,「花のまちづくり全国大会パネルディスカッション」，三田市，（200 名）
中瀬勲，2011.6.7,「“もったない”思想で公園を考える」，大阪市，（80 名）
中瀬勲，2011. 7 .9 ，「フォレストサポーター講座基調講演」，島本町，（20 名）
中瀬勲，2011. 7 .24,「丹波地域の課題について」，篠山市，（120 名）
中瀬勲，2011.7.29,「丹波で行動する大学生」，篠山市，（80 名）
中瀬勲，2011.7.30,「持続する地域構造」，神戸市，（200 名）
中瀬勲，2011.8.4,「日本庭園よもやま話」高槻市，（22 名）
中瀬勲，2011.8.31,「多自然居住のまちづくり」，神戸市，（60 名）
中瀬勲，2011.9.16,「市民が主役の花と緑のまちづくり」，大阪市，（200 名）
中瀬勲，2011.9.30,「地域づくりを私たちの手で」，丹波市，（300 名）
中瀬勲，2011.10.3,「地域の景観を学ぶ」，伊丹市，（40 名）
中瀬勲，2011.10.29,「阪神･淡路大震災と新潟県中越地震の経験から，東日本大震災の復興に向けての提言」，神戸市，（80 名）
中瀬勲，2011.11.13,「新時代に向けたランドスケープマネジメント」，東京都，（20 名）
中瀬勲，2011.11.14,「県ビジョン」，講師，兵庫県自治研修所，神戸市，（80 名）
中瀬勲，2011.11.14,「川と市民の望ましい関係」，神戸市，（60 名）
中瀬勲，2011.11.19,「自然豊かな歴史のあるまち・ふるさと構想」，高槻市，（150 名）
中瀬勲，2011.11.24,「地域でつくる自然エネルギー」，宍粟市，（80 名）
中瀬勲，2011.11.27,「ため池の地域に果たす役割と地域づくり」，明石市，（80 名）
中瀬勲，2011.11.28,「県ビジョン」，神戸市，（80 名）
中瀬勲，2011.11.28,「環境 NPO・NGO と企業の生物多様性連携フォーラム」，神戸市，（120 名）
中瀬勲，2011.11.30,「造園学」，神戸市，（80 名）
中瀬勲，2011.12.2,「造園学」，神戸市，（80 名）
中瀬勲，2011.12.21,「市民との協働型社会の構築」，所沢市，（17 名）
中瀬勲，2012.1.18,「丹波の 20 年とこれから」，篠山市，（17 名）
中瀬勲，2012.1.22,「自然環境を守るために」，島本町，（60 名）
中瀬勲，2012.1.25,「海外でのユニバーサルデザインの試み」，神戸市，（190 名）
中瀬勲，2012.1.25,「公園からのまちづくり」，明石市，（40 名）
中瀬勲，2012.1.28,「カレッジタウン西宮の可能性」，西宮市，（500 名）
中瀬勲，2012.2.12,「行政の仕組みを活用した企業の森づくり−兵庫県の事例−」，神戸市，（400 名）
中瀬勲，2012.2.22,「造園とまちづくり」，宝塚市，（26 名）
中瀬勲，2012.2.22,「地域（環境）づくり」，宝塚市，（26 名）
中瀬勲，2012.2.25,「あわじ環境未来島国際シンポジウム」，淡路市，（400 名）
中瀬勲，2012.3.10,「これからのまちづくり」，加古川市，（250 名）
中瀬勲，2012.3.11,「景観づくり懇話会の経過報告」，淡路市，（60 名）
中瀬勲，2012.3.12,「小さいとこサミット」，吹田市，（250 名）

中瀬勲，2012.3.26,「三田市観光シンポジウム」，三田市（80 名）

中瀬勲，2012.3.28,「コウノトリの野生復帰・丹波の森構想を通じた地域活性化への兵庫県での挑戦」，魚津市，（60 名）

兵庫県立大学・大学院教育

環境戦略特論（主任）

共生地域創生論（主任）

非常勤講師

2011.4－2011.7,「造園学」，国立大学法人神戸大学.

2011.12,「ランドスケープデザイン論」，国立大学法人名古屋工業大学.

■キャラバンおよび地域研究員養成事業

副担当

2011．7 ひとはく復興支援プロジェクト「ひとはく Kids キャラバン in 仙台」，仙台市七郷児童館，仙台市（96 名）

2011．12 ひとはく復興支援プロジェクト「ひとはく Kids キャラバン in 八戸（八戸市児童科学館）」，八戸市児童科学館，八戸市（474 名）

■学校教育支援

トライやるウィーク

2011.5.29－6.3，三田市立けやき台中学校，三田市立藍中学校，3 名.

■フェスティバル等

2012.11 ひとはくフェスティバル，（実行委員長）.

■展示

企画展

2011.11.12－2012.1.9，トピックス展「神戸の水害」（分担者）.

2.シンクタンク事業

■行政支援

委員会等（計 108 件）

1993.3－．(財）丹波の森協会，理事，(財）丹波の森協会.

1994.10－．姫路市環境審議会，会長，姫路市.

1996.4－．(財) 丹波の森協会, 所長, 丹波の森研究所.

1996.7－．兵庫県立丹波の森公苑運営委員会，委員，（財）丹波の森公苑.

1997.8－．阪神シニアカレッジ運営委員会，委員，兵庫県.

1997.8－．建設省近畿地方建設局，自然環境アドバイザー，（国土交通省）建設省.

1998.8－．環境アドバイザー，（財）ひょうご環境創造協会.

1999.4－．(財）都市緑化技術開発機構，研究顧問.

2000.6－．里山保全アドバイザー，（社）大阪自然環境保全協会.

2001.5－2011.4.（財）兵庫県（高齢者）生きがい創造協会，理事.

2001.8－．関電公害防止協議会，委員長，兵庫県・姫路市・関西電力株式会社.

2002.3－.（財）日本グラウンドワーク協会，評議員.

2002.5－．兵庫県立有馬富士公園運営・計画協議会，会長，兵庫県県土整備部.

2002.7－．長期ビジョン推進委員会，副委員長，兵庫県企画管理部（県民政策部）.

2002.7－．尼崎 21 世紀の森づくり協議会，委員，兵庫県県土整備部.

2002.12－．兵庫県環境審議会，委員，兵庫県生活文化部（県民政策部）.

2003.2－．コミュニティ・ガーデン・ネットワーク，理事，（財）都市緑化基金.

2003.6－．（社）日本公園緑地協会，研究顧問.

2003.10－．兵庫県高大連携等推進協議会，委員長，兵庫県教育委員会.

2004.6－．（財）日本グラウンドワーク協会東海・近畿・北陸ブロック会議，委員，（財）日本グラウンドワーク協会.

2004.7－．島本町環境保全審議会，会長，島本町.

2004.7－．グリーンスクール審査委員会，委員，兵庫県教育委員会.

2004.12－．国営事業環境配慮アドバイザリーグループ，アドバイザー，近畿農政局.

2005.1－．加古川市環境審議会，委員，加古川市.

2005.1－．兵庫県立甲山森林公園管理運営協議会，委員長，兵庫県阪神南県民局.

2005.4－．阪神北ビジョン委員会，アドバイザー，兵庫県阪神北県民局.

2005.5－．神戸市建設局指定管理者候補者選定委員会，委員長，神戸市.

2005.7－．独立行政法人評価委員会日本万国博覧会記念機構分科会，臨時委員，財務省.

2005.7－．大門寺整備委員会, 委員, 宗教法人大門寺.

2005.7－．長期ビジョン推進委員会公募委員審査委員会，委員，兵庫県県民政策部.

2005.8－．兵庫県立丹波の森公苑，公苑長，（財）丹波の森協会.

2005.8－．丹波 OB 大学，学長，兵庫県立丹波の森公苑.

2005.8－．たんば共創の森，塾長，兵庫県立丹波の森公苑.

2005.9－．平成 17 年度ひょうごガーデンマイスター認定委員会，委員，（社）兵庫みどり公社.（以降継続中）

2006.2－．事業評価監視委員会，常任委員，西日本高速道路株式会社.

2006.3－．（財）大阪市文化財協会，理事.

2006.4－．（財）公園緑地管理財団，研究顧問.

2006.4－．（財）ひょうご震災記念 21 世紀研究機構，参与.

2006.4－．（財）ひょうご震災記念 21 世紀研究機構研究企画委員会，委員.
2006.5－．丹波の森ふれあい中学生ソフトテニス大会公苑長杯，実行委員長，丹波の森ふれあい中学生ソフトテニス大会実行委員会.
2006.5－．丹波の森子ども環境塾『エコキッズクラブ』，塾長，（財）兵庫丹波の森協会.
2006.6－．兵庫県高大等連携推進協議会，委員長，兵庫県教育委員会.
2006.7－．近畿農政局農村景観・自然環境保全再生パイロット事業審査委員会，委員長，農林水産省近畿農政局.
2006.9－．（財）ひょうご震災記念 21 世紀研究機構，安全・安心研究所，上級研究員.
2006.10－．内ケ池整備に関する検討委員会，委員長，大阪府，高槻市.
2006.10－．ひょうごっこグリーンガーデン研究会, 会長，兵庫県健康生活部.
2007.1－．丹波年輪の里運営協議会，委員，兵庫県立年丹波年輪の里.
2007.1－．環境体験支援委員会，副委員長，兵庫県教育委員会.
2007.4－．神戸市公園緑地審議会運営部会，部会長，神戸市.
2007.6－．丹波市恐竜を活かしたまちづくり協議会，委員，丹波市.
2007.6－．西播磨風景づくり支援センター，登録，兵庫県西播磨県民局.
2007.6－．平成 19 年度助成事業審査委員会，委員，特定非営利法人しみん基金・こうべ．(継続中)
2007.7－．丹波恐竜化石にかかる事業連携推進会議，会長，県立人と自然の博物館，丹波県民局，丹波市.
2008.1－．野生動物保護管理運営協議会，会長（201001 から），副会長，兵庫県農林水産部.
2008.1－．野生動物保護管理運営協議会，WLM 推進部会，部会長（代行），兵庫県農林水産部.
2008.4- 丹波縄文の森塾，塾長，（財）兵庫丹波の森協会.
2008.4- やしろの森公園運営協議会，委員，やしろの森公園協会.
2008.6－．恐竜を活かしたまちづくりプロジェクトチーム，座長，兵庫県丹波県民局.
2008.6－．尼崎の森中央緑地植栽計画推進会議，委員，兵庫県阪神南県民局.
2009.1－．丹波の森大学，学長，（財）兵庫丹波の森協会.
2009.5-2011.4. 県立祥雲館高等学校に係るスーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会，委員，兵庫県教育委員会.
2009.6－．兵庫の将来像研究会，委員，「地域構造チーム」，委員，兵庫県企画県民部.
2009.6－．地域空間再生検討チーム，メンバー，兵庫県企画県民部.
2009.12－．丹波地域ビジョン検討委員会，委員，兵庫県丹波県民局.
2009.12－．神戸市環境保全審議会，臨時委員，神戸市.
2010.02－．たんば恐竜・哺乳類化石を活かしたまちづくり推進協議会，副会長.
2010.02－．円山川水系自然再生推進委員会，委員，近畿地方整備局，兵庫県但馬県民局.
2010.05－．2040 年の兵庫研究会，委員，兵庫県企画県民部.
2010.05－．淡路島国際環境戦略特区構想委員会，座長，兵庫県県民企画部.
2010.05－．兵庫の貴重な自然改訂委員会，委員，兵庫県農政環境部.
2010.06－．ひょうごの貴重な自然再生プロジェクト選定委員会，委員，兵庫県農政環境部.
2010.05－．新名神高速道路 大阪府域自然環境保全検討委員会，委員長，西日本高速道路株式会社.
2010.06－．全国花のまちづくり三田大会実行委員会，委員長，三田市.
2010.11－．国営明石海峡公園管理運営協議会，委員長，（財）兵庫県公園案芸協会.
2010.12－．新名神高速道路 兵庫県域自然環境保全検討委員会，委員長，西日本高速道路株式会社.
2011.4－．神戸市公園緑地審議会，会長，神戸市.
2011.4－．神戸市公園緑地審議会，計画・緑化部会，部会長，神戸市.
2011.5－．兵庫県立明石公園第 1 野球場へのネーミングライツ審査会，会長，兵庫県県土整備部.
2011.5－．兵庫県立丹波の森公苑円卓会議，座長.
2011.5－．関西広域環境保全計画策定検討委員会，副委員長，関西広域連合.
2011.5－．㈶兵庫県園芸・公園協会が指定管理者となっている公園等の管理運営にかかる自己評価システム検討委員会，委員長，㈶兵庫県園芸・公園協会.
2011.5－．わが国経済社会の進むべき道にかかる意見交換会，委員，兵庫県企画県民部.
2011.5－．生物多様性ひょうご基金審査委員会」委員，㈶ひょうご環境創造協会.
2011.5－．生物多様性を考える NGO・NPO，企業の Hyogo 対話運営委員会，委員長，㈶ひょうご環境創造協会.
2011.6－．生物多様性ひょうご戦略推進委員会, 委員，兵庫県農政環境部.
2011.6－．㈶大阪市博物館協会，理事.
2011.6－．あわじ環境未来島構想推進協議会設立準備会，座長，兵庫県淡路県民局.
2011.6－．あわじ環境未来島構想推進協議会企画委員会，委員長，兵庫県淡路県民局.
2011.6－．あわじ環境未来島構想推進協議会，委員，

兵庫県淡路県民局.
2011.6－. 六甲山整備戦略検討会議，会長，神戸市.
2011.8－. 西播磨花の郷選定委員会，委員長，兵庫県西播磨県民局.
2011.8－. 県立但馬ドーム指定管理者候補者選定委員会，委員長，兵庫県産業労働部.
2011.8－. ひょうごの生物多様性保全プロジェクト選定委員会，委員長，兵庫県農政環境部.
2011.8－. 平成23年度名勝慶野松原保存整備委員会，委員，南あわじ市.
2011.9－. 中央環境審議会瀬戸内海部会企画専門委員会，委員，環境省.
2011.9－. 東日本大震災ひょうごまちづくり専門家バンク登録，公益財団法人兵庫県まちづくり技術センター.
2011.10－. あわじ環境未来島構想推進協議会, アドバイザー
2011.10－. あわじ環境未来島構想推進協議会企画委員会，委員長.
2011.11－. あわじ環境未来島構想推進事業審査会, 委員，兵庫県淡路県民局.
2011.11－. 豊岡市公の施設指定管理者審査会, 委員，豊岡市.
2011.11－. 公益(財)兵庫県園芸･公園協会，理事.
2012.1－. (財)兵庫県園芸･公園協会が指定管理者となっている公園等の管理運営にかかる評価･検証委員会，委員長，(財)兵庫県園芸･公園協会.
2012.1－. 第6期丹波地域ビジョン委員審査委員会，委員，兵庫県丹波県民局.
2012.1－. 長浜市まちづくり検討会議，委員，長浜市.
2012.3－. 兵庫県立丹波年輪の里運営協議会，委員長.
2012.3－. 第6期丹波地域ビジョン委員審査会，委員，丹波県民局.
2012.3－. 第6期阪神北地域ビジョン委員審査会，委員，阪神北県民局.

相談・指導助言

来訪者100件，150名．電話・FAX相談50件，メイル相談150件.

学会開催等支援

2011.10.29－30　日本造園学会関西支部大会，270名.

藤本　真里，MariFUJIMOYO

自然・環境マネジメント研究部
コミュニティデザイン（多自然居住）研究グループ
研究員
兵庫県立大学自然・環境科学研究所環境計画研究部門
助教.
兵庫県立コウノトリの郷公園研究員
昭和 36 年兵庫県生. 大阪大学大学院工学研究科博士課程修了, 工学博士. 日本造園学会，日本都市計画学会所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

地域展開推進室　ジオパーク支援マネージャー・担当
ジオキャラバン総括および山陰海岸ジオパーク推進協議会サポート

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 住民参画型の公園運営に関する研究
2. 住民主導・行政支援型のまちづくり活動支援に関する研究

■共同研究

総合共同研究「ジオパークにおける博物館の役割ー持続可能なサポートシステム構築に関する研究ー」, 研究分担者.

部門研究「生物多様性に配慮した「混ぜ垣」によるニュータウンの景観評価と更新・管理の課題」, 研究分担者.

■論文・著書

藤本真里(2011)住民が企画運営する夢プログラム～兵庫県立有馬富士公園．パークマネジメント，学芸出版社，172-177.

■その他著作

藤本真里（2011）兵庫県立人と自然の博物館と地域支援. 生物多様性市民パートナーシップハンドブック, 104-109，財団法人ひょうご環境創造協会.

藤本真里（2011）みんなでダンゴムシになろう．みちのくだんわ室だより，vol.5，3，暮らしサポート隊.

藤本真里（2011）数字で見るジオキャラバン「おもれぇ～！　山陰海岸ジオパーク」，ひとはく新聞, 2012/3/15 号，2，兵庫県立人と自然の博物館.

藤本真里（2011）まちづくり活動支援助成事業　審査講評．伸びゆく三田，平成 24 年 4 月 15 日号，2，三田市.

藤本真里 (2011)ミツカンよかわビオトープの効果的な広報に関する研究　その 3．株式会社ミツカングループ本社受託研究報告書.

藤本真里 (2011)パークマネジメントの人材養成に関する研究　その 5．兵庫県阪神北県民局受託研究報告書.

藤本真里（2011）山陰海岸ジオパークにおけるアウトリーチ事業報告書. 山陰海岸ジオパーク推進協議会.

■ブログへの情報提供

2 件

■研究発表

◎赤澤宏樹・藤本真里・武田重昭・中瀬勲（2011）兵庫県立西武庫公園におけるコミュニティ型協議会によるパークマネジメント．日本造園学会，東京農業大学，東京都.

藤本真里・中瀬　勲（2011）有馬富士公園運営・計画協議会の議論内容からみた住民参画型公園運営の課題と展望．日本造園学会，東京農業大学，東京都.

藤本真里・武田重昭・田原直樹（2011）山陰海岸ジオパークを活用した地域活性化のあり方について．城崎会議，豊岡市.

藤本真里・武田重昭・田原直樹・先山　徹（2011）山陰海岸ジオパークを活用した地域交流型ツーリズム. 兵庫県立大学シンポジウムー産学公連携による地域の活性化ー，神戸市.

■学会役員など

日本造園学会，代議員.

日本造園学会，論文校閲委員.

■助成を受けた研究

博物館による古写真と記憶の広域収集とテキストマイニングによる活用方策．文部科学省科学研究費挑戦的萌芽研究，研究分担者（金額 110 万円／300 万円）

恐竜発掘を素材にした、地域と博物館をつなぐ学習プログラムの構築．文部科学省科学研究費基盤研究（C），研究分担者（金額 10 万円／370 万円）

■賞罰

藤本真里・武田重昭・田原直樹・先山　徹（2011）山陰海岸ジオパークを活用した地域交流型ツーリズム. 兵庫県立大学シンポジウムー産学公連携による地域の活性化ー，優秀ポスター賞

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.4-2012.3, 山陰海岸ジオパーク景観写真. 豊岡市, 香美町，新温泉町.

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

藤本真里，2011.11,「簡単料理教室　味で感じる山陰海岸ジオパーク」，博物館．(7 名)

藤本真里，2011.12,「スウィーツカフェ山陰海岸ジオパークの風景物語」，香美町．(11 名)

藤本真里，2011.3,「スウィーツカフェ山陰海岸ジオパークの風景物語」，博物館．(6 名)

藤本真里, 2011.5-2011.10,「クイズ　うんちく博物館」, 博物館. (全3回　70名)

館外講演など

藤本真里, 2011.8,「住民参画型の公園運営」, 講師, 神戸シルバーカレッジ, 神戸市. (31名)

藤本真里, 2011.7,「みんなで育てる公共施設」, 講師, 関西大学, 吹田市. (9名)

藤本真里, 2011.5,「ＮＰＯ法人　人と自然の会とひとはく」, 講師, ＮＰＯ法人　人と自然の会　藤本真里, 新人研修, ＮＰＯ法人　人と自然の会, 博物館. (10名)

藤本真里, 2011.6,「知る・出会う・わかりあう　宝塚のまちづくり」, 講師, いきいき学舎・フレミラ専門コース「環境・自然コース」1年生, 宝塚市立老人福祉センター, 宝塚市. (31名)

藤本真里, 2011.6,「知る・出会う・わかりあう　宝塚のまちづくり」, 講師, いきいき学舎・フレミラ専門コース「環境・自然コース」2年生, 宝塚市立老人福祉センター, 宝塚市. (33名)

藤本真里, 2011.11,「住民主体のまちづくり　道具としての自治基本条例」, 講師, タウンミーティング2011, 夢前福祉センター, 姫路市. (34名)

藤本真里, 2011.8-9, ワークショップ「山陰海岸ジオパーク　パンフレットづくり」, 講師、兵庫県立大学全県キャンパスプログラム「ジオパークと地域」, 園田学園女子大学大岡山グリーンキャンパス, 兵庫県立大学.

藤本真里, 2011.9,「住民参画型公園運営」, 講師, 有馬富士公園公開セミナー'11, 兵庫県阪神北県民局と共催, 三田市. (19名)

藤本真里, 2011.11-12,「有馬富士公園のしくみ」他, 講師およびセミナー全体の企画・運営, 有馬富士公園公開セミナー'11, 兵庫県阪神北県民局と共催, 三田市. (19名×4日　76名)

藤本真里, 2011.4-2012.1,セミナー全体の企画・運営, 有馬富士公園公開セミナー'11, 兵庫県阪神北県民局・兵庫県立有馬高校人と自然科と共催, 三田市. (16名×13日　208名)

藤本真里, 2011.4-2012.1,セミナー全体の企画・運営, 有馬富士公園公開セミナー'11, 兵庫県阪神北県民局・兵庫県立有馬高校総合学科と共催, 三田市. (16名×10日　160名)

藤本真里, 2011.5-2012.2, みんなのまちの公共施設, プロジェクト学習, 兵庫県立大学附属中学校. (5名×9日　45名)

藤本真里, 2012.1 ,全体の企画・運営, 有馬富士公園学生サミット, 兵庫県阪神北県民局と共催, 三田市. (50名)

兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生（分担）

ジオと地域（分担）

非常勤講師

神戸学院大学人間環境実習Ⅱ2011.9-2012.1

■ミニキャラバン事業

2010.10, ジオフェスティバル（分担者）, ふれあいフェスティバル実行委員会, 但馬ドーム.

2010.10, ふれあいの祭典（主担当）, ふれあいの祭典実行委員会, 有馬富士公園.

■連携事業

連携グループ等

ＮＰＯ法人　人と自然の会（副担当）

■学校教育支援

トライやるウィーク

2011.5.29-6.3, 三田市立けやき台中学校, 三田市立藍中学校, 2名.

■フェスティバル等

2010.11, ひとはくフェスティバル,「まんぷく屋台」(責任者).

2.シンクタンク事業

■受託研究

「清流猪名川を取り戻そう町民運動支援に関わる調査研究」. 猪名川町. (30万円)

「ミツカンよかわビオトープの効果的な広報に関する研究」. 研究代表者, 株式会社ミツカングループ本社. (75万円)

「パークマネジメントの人材養成に関する研究　その3」. 研究代表者, 兵庫県阪神北県民局. (100万円)

■行政支援

委員会等（計22件）

2006.7－　有馬富士公園運営・計画協議会, 委員, 兵庫県阪神北県民局.

1998.4－　豊中市まちづくり専門家会議, 委員, 豊中市.

2001.8－　阪神北地域ビジョン委員会, 専門委員, 阪神北県民局

2005.6－　三木市都市計画審議会, 委員, 三木市.

2003.4－　宝塚市都市景観デザイン審査会, 委員, 宝塚市.

2009.5-2010.1　宝塚市総合計画検討市民会議委員及び第1部会長, 宝塚市.

2010.2-11　宝塚市総合計画審議会委員及び第1部会長, 宝塚市.

2005.9－　財団法人しそう森林王国協会, 理事, 財団法人しそう森林王国協会.

2008.12-　兵庫県内水面漁場管理委員会, 委員, 兵庫県.

2007.7－　尼崎の森中央緑地　植栽計画推進会議, 委員, 兵庫県阪神南県民局.

2008.6-　姫路市提案型協働事業審査会, 委員, 姫路市.

2008.8-　尼崎市都市公園等指定管理者選定委員会, 委員長, 尼崎市.

2009.6- 市民活動・ボランティアサポートセンター運営会議, 委員長, 姫路市.
2009.4-2010.3 山陰海岸ジオパーク専門部会, 委員, 兵庫県但馬県民局.
2009.1- 高砂市歴史文化基本構想等策定委員会, 委員, 高砂市教育委員会.
2010.5-2011.3 平成 22 年度地域づくり活動支援会議, 委員, こころ豊かな美しい阪神北推進会議.
2011.1 姫路城応援事業審査会, 委員, 姫路市.
2009.5- 岩塊流を活かした地域づくり検討会, 委員, 宍粟市.
2010.6-2011.3 2040 年の兵庫研究会, 委員, 兵庫県企画県民部政策室ビジョン課.
2010.4-2010.5 平成 22 年度尼崎 21 世紀の森づくり協議会事業企画提案コンペ審査会, 委員, 兵庫県県土整備部まちづくり局.
2010.11-2011.3 安室川自然再生計画検討会, 委員, 兵庫県西播磨県民局.
2010.9 但馬地域づくり活動支援会議, 委員, こころ豊かな美しい但馬推進会議.

相談・指導助言

来訪者 60 件, 110 名. 電話・FAX 相談 80 件, メイル相談 50 件.

赤澤　宏樹，HirokiAKAZAWA

自然・環境マネジメント研究部
コミュニティデザイン（多自然居住）研究グループ／企画調整室
主任研究員
兵庫県立大学　自然・環境科学研究所　環境計画部門　講師.
昭和 45 年大阪府生. 大阪府立大学大学院農学研究科修士課程修了. 農学博士. 日本造園学会, 日本都市計画学会, 環境情報科学センター，人間・植物関係学会，IFPRA 所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

企画調整室　室長

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. コミュニティ・ランドスケープの形成に関する基礎的研究
2. 多自然居住地域におけるまちづくりに関する研究

■共同研究

総合共同研究「東日本大震災の被災地支援のあり方に関する研究」，研究代表者.

部門研究「生物多様性に配慮した「混ぜ垣」によるニュータウンの景観評価と更新・管理の課題」，研究代表者.

■論文・著書

赤澤宏樹（2011）アメリカの公園利用を通じたコミュニティづくり，パークマネジメント　地域で活かされる公園づくり，学芸出版社，80-88.

■その他著作

斎藤馨・赤澤宏樹（2011）コミュニティ再生の支援とその具体的展開，ランドスケープ研究，75（4），289-294.

■研究発表

◎赤澤宏樹・藤本真里・武田重昭・中瀬勲（2011）兵庫県立西武庫公園におけるコミュニティ型協議会によるパークマネジメント．日本造園学会，東京農業大学，東京都.

◎田原直樹・上甫木昭春・杉本容子・赤澤宏樹（2011）江戸時代から現代までの都市の樹木に対する価値認識の変化．日本造園学会，東京農業大学，東京都.

◎加我宏之・赤澤宏樹・小林和子・岩本菜美子・小淵陽子・福田祥子（2011）震災スタジオ 2011　神戸プログラム，日本造園学会関西支部，兵庫勤労福祉会館，兵庫県.

■学会役員など

日本造園学会，代議員.
日本造園学会，論文校閲委員.
日本造園学会，ランドスケープ・マネジメント研究委員会　委員.
日本造園学会，平成２３・２４年度造園技術報告集委員会，委員.
日本造園学会，東日本大震災復興支援調査委員会，調査チームリーダー.
日本造園学会, 平成 23 年度全国大会震災復興支援ワークショップ，企画責任者.
日本造園学会，日本造園学会震災復興支援研究調査ワーキンググループ，コミュニティ担当
日本造園学会関西支部，幹事.
日本造園学会関西支部，ランドスケープ遺産研究会，世話人.
日本造園学会関西支部，大会実行委員会，委員.
日本造園学会関西支部，大会実行委員会，事務局長.
日本造園学会関西支部，学生ワークショップ「震災スタジオ 2011」，神戸プログラムリーダー.
日本都市計画学会，校閲委員.
環境情報科学センター，校閲委員.
情報処理学会，校閲委員.

■助成を受けた研究

◎博物館による古写真と記憶の広域収集とテキストマイニングによる活用方策．文部科学省科学研究費挑戦的萌芽研究, 研究分担者（金額 70 万円／300 万円）

2.資料収集・整理

■資料収集

2010.4-2011.3　古写真の収集，川西市・神戸市等.

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

赤澤宏樹，2011.6，自然に学ぶ「公園のつくりかた」，博物館．（42 名）
赤澤宏樹，2011.6，「学芸員の心構え」，博物館．（35 名）
赤澤宏樹，2011.6，「展示解説」，博物館．（46 名）
赤澤宏樹, 2011.6,「ミニ逆さビデオカメラを作ろう」，博物館．（157 名）
赤澤宏樹，2011.7,「針穴（ピンホール）カメラをつくって写真をとろう」（教職員セミナー），博物館．（10 名）
赤澤宏樹，2011.8,「牛乳パックでカメラをつくって写真をとろう」（教職員セミナー），博物館．（44 名）
赤澤宏樹，2011.8,「牛乳パックでカメラをつくって写真をとろう」，博物館．（17 名）
赤澤宏樹，2011.8,「針穴（ピンホール）カメラをつくって写真をとろう」，博物館．（11 名）
赤澤宏樹，2011.8,「逆さカメラをつくろう」，博物館.

（102 名）
赤澤宏樹, 2011.11,「自然に学ぶ「公園のつくりかた」」, 博物館.（37 名）
赤澤宏樹, 2011.11,「立版古たてばんこ）を作ろう」, 博物館.（15 名）
赤澤宏樹, 2012.3,「くるくるアニメをつくろう」, 博物館.（78 名）

館外講演など

赤澤宏樹, 2011.7,「アメリカの風景とライフスタイル」, 講師, 阪神シニアカレッジ国際理解コース, 尼崎市中小企業センター（60 名）
赤澤宏樹, 2011.9,「阪神・淡路大震災からの復興事例」, 講師, 日本造園学会関西支部, 神戸市内・芦屋市内（20 名）.
赤澤宏樹, 2011.8,「日本造園学会関西支部学生ワークショップ「震災スタジオ 2011」WS02, コーディネーター, 富国生命ビル（40 名）.
赤澤宏樹, 2011.9,「日本造園学会関西支部学生ワークショップ「震災スタジオ 2011」WS03, コーディネーター, 大阪府立大学・中之島サテライト（40 名）.
赤澤宏樹, 2011.9,「日本造園学会関西支部学生ワークショップ「震災スタジオ 2011」WS02, コーディネーター, 大阪府立大学・中之島サテライト（40 名）.
赤澤宏樹, 2011.9,「日本造園学会関西支部学生ワークショップ「震災スタジオ 2011」, コーディネーター, 大阪府立大学・中之島サテライト（40 名）.
稲熊高子・林ひろみ・福田祥子・依藤智子・赤澤宏樹・上田萌子・武田重昭・嶽山洋志・藤本真里, 2011.10,「阪神・淡路大震災からの復興の取り組み　市民まちづくりとみどりのネットワークに関するヒアリング報告, 日本造園学会関西支部大会フォーラム, 兵庫勤労福祉会館（80 名）
赤澤宏樹・藤本真里・武田重昭・上田萌子・嶽山洋志・稲熊高子・林ひろみ・福田祥子・依藤智子, 2011.11,「阪神・淡路からの復興における緑のコミュニティづくり」, 震災復興支援ワークショップ「コミュニティ再生の支援とその具体的展開」, 日本造園学会全国大会, 東京農業大学（30 名）
赤澤宏樹, 2011.11,「尼崎中央緑地パークセンターの考え方」, 講師, 兵庫県尼崎港管理事務所, 六甲セミナーハウス（30 名）.
赤澤宏樹, 2011.12,「尼崎の森中央緑地におけるパークセンター機能検討ワークショップ」, コーディネーター, 阪神南県民局（15 名）.
赤澤宏樹, 2012.2,「尼崎の森中央緑地におけるパークセンター機能検討ワークショップ」, コーディネーター, 阪神南県民局（15 名）.

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学（分担）
ランドスケープ計画特論

非常勤講師

2005-　「中山間地域振興論」, 奈良県立大学.
2005-　「農業と社会」, 奈良県立大学.
2006-　「博物館事前実習」, 神戸大学, 分担.
2011　「人間環境実習Ⅱ」, 神戸学院大学, 分担.

■学校教育支援

トライやるウィーク

2011.5.29-6.3, 三田市立けやき台中学校, 三田市立藍中学校, 2 名.

講師派遣

2011.2,「カメラをつくって原理を知ろう」, 科学の達人招聘事業, 講師, 尼崎市立園田中学校 2 年生（240 名）.

■研究生等の受入

博物館実習

2010.8.12-8.17, 神戸学院大学, 尾道大学, 摂南大学, 神戸芸術工科大学, 京都文教大学, 5 名.

■展示

2011.12-2012.3　トピックス展「神戸の水害」, 分担.
2011.10, 兵庫県川西市黒川地区古写真展, 代表, 川西市.
2011.10, 兵庫県佐用町古写真展, 代表, 佐用町.

2.シンクタンク事業

■受託研究

「南公園里山保全・育成プロジェクト基本調査業務」, 分担者, 三田市.（70 万円）

■収蔵庫・ジーンファームの公開

■行政支援

委員会等（計 22 件）

2003.10-　西武庫公園ネットワーク, アドバイザー, 兵庫県阪神南県民局.
2003.8-　尼崎 21 世紀の森づくり協議会森部会, アドバイザー, 兵庫県県土整備部.
2004.4-　尼崎 21 世紀の森づくり協議会, 委員, 兵庫県県土整備部.
2004.4-　尼崎 21 世紀の森づくり協議会森部会鉄工団地小部会, アドバイザー, 兵庫県県土整備部.
2004.12-　宝塚市都市景観デザイン審査会, 委員, 宝塚市.
2005.10-　兵庫県立西武庫公園管理運営協議会, 委員, 兵庫県阪神南県民局.
2006.8-　尼崎の森中央緑地植栽計画推進会議, 委員, 兵庫県阪神南県民局.
2007.4-　阪神南地域ビジョン委員会, 委員, 阪神南県民局.
2007.4-　阪神南地域ビジョン委員会グループ活動支援事業審査会, 委員, 阪神南県民局.
2009.9-　尼崎市総合計画審議会, 委員, 尼崎市.
2009.9-　尼崎市総合計画審議会「あり方検討」専門部会, 委員, 尼崎市.

2009.10- 西宮市都市景観審議会，委員，西宮市.
2009.10- 西宮市都市景観審議会アドバイザー部会，委員，西宮市.
2010.4- 大阪市立長居公園管理運営協議会，会長，大阪市.
2010.7- 三田市景観形成推進員，三田市.
2010.9- 三田市景観審議会審査部会，委員，三田市.
2011.3- 国営明石海峡公園神戸地区管理運営計画検討会，委員，国土交通省近畿地方整備局.
2011.4- 尼崎 21 世紀の森中央緑地コーディネーター会議，座長，尼崎港管理事務所.
2011.2- 尼崎市きょう Do 推進検証会議，副座長，尼崎市.
2011.11-2012.3 尼崎の森中央緑地パークセンター検討ワークショップ，座長，尼崎港管理事務所.
2012.3 第 6 期阪神南地域ビジョン委員審査会，審査委員，阪神南県民局.
2012.1- 県立西武庫公園移譲に伴う検討会，コーディネーター，尼崎市.

相談・指導助言

来訪者 30 件，70 名．電話・FAX 相談 20 件，メイル相談 50 件.

■学会開催等支援

2011.10 造園学会関西支部大会．200 名.

武田　重昭，ShigeakiTAKEDA

自然・環境マネジメント研究部
コミュニティデザイン（多自然居住）研究グループ
研究員
昭和 50 年兵庫県神戸市生. 大阪府立大学大学院生命環境科学研究科博士後期課程修了．博士（緑地環境科学）．日本造園学会，日本都市計画学会等所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

企画調整室　経営戦略会議運営

2.研究開発部門

会計担当

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 屋外空間の活用による団地及びニュータウン再生に関する研究
2. 屋外空間の使いこなしによる地域活性化に関する研究
3. 地域に対する誇りや愛着の醸成に関する研究
4. 都市再生における建築とオープンスペースとの関係性に関する考察
5. 1960 年代の都市計画及び緑地計画思想に関する研究
6. 「都市をつくる仕事」の魅力と今後の展望に関する研究

■共同研究

総合共同研究「ジオパークにおける博物館の役割ー持続可能なサポートシステム構築に関する研究ー」, 研究分担者.

部門研究「大規模公園での住民参画型運営システムとソーシャルキャピタル形成」，研究分担者.

■論文・著書

武田重昭･西川文香･加我宏之･下村泰彦･増田昇（2010）利用実態から捉えたニュータウン再生に資する屋外空間の活用に関する研究．都市計画論文集 NO.45 vol.3，787-792.

武田重昭･西川文香･加我宏之･下村泰彦･増田昇（2010）居住者の緑地環境に対するマネジメント意識の視点から捉えたニュータウン再生に関する研究.環境情報科学論文集 NO.24，195-200.

◎赤澤宏樹・藤本真里・武田重昭・中瀬勲（2010）兵庫県立西武庫公園におけるコミュニティ型協議会によるパークマネジメント. ランドスケープ研究, Vol. 74(5)，799-804.

■その他著作

武田重昭（2010）世界一のおそとへ．OSOTO Web.

■ブログへの情報提供

2 件

■研究発表

◎赤澤宏樹・藤本真里・武田重昭・中瀬勲（2011）兵庫県立西武庫公園におけるコミュニティ型協議会によるパークマネジメント．日本造園学会，東京農業大学，東京都世田谷区.

藤本真里・武田重昭・田原直樹（2011）山陰海岸ジオパークを活用した地域活性化のあり方について．城崎会議，豊岡市.

藤本真里・武田重昭・田原直樹・先山　徹（2011）山陰海岸ジオパークを活用した地域交流型ツーリズム. 兵庫県立大学シンポジウムー産学公連携による地域の活性化ー，神戸市.

■学会役員など

日本造園学会，編集委員会委員
日本造園学会，作品選集刊行委員会委員
日本造園学会，代議員
日本造園学会関西支部，関西支部大会実行委員会委員
日本都市計画学会，編集員会委員
日本都市計画学会関西支部，20 周年事業委員会委員
日本都市計画学会関西支部,「次世代の関西」検討委員会
日本都市計画学会関西支部，東日本大震災復興都市づくり特別委員会委員
兵庫県立大学政策科学研究所，客員研究員
ＮＰＯ法人パブリックスタイル研究所，理事

■賞罰

藤本真里・武田重昭・田原直樹・先山　徹（2011）山陰海岸ジオパークを活用した地域交流型ツーリズム. 兵庫県立大学シンポジウムー産学公連携による地域の活性化ー，優秀ポスター賞

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.7-10　キャラバン関連資料の収集．鳥取県岩美郡岩美町など.

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

武田重昭，2011.5,「みんなの庭」，博物館（4 名）
◎武田重昭，2011.6,「人と自然のピクニック」，博物館（4 名）
武田重昭，2011.8,「このまちは誰がつくったのだろう？」，博物館（教職員セミナー4 名）
武田重昭，2011.9,「名画・名景に見る人と自然」，香美町中央公民館（4 名）
◎武田重昭，2011.9,「人と自然のピクニック in 明石公園」，明石公園（40 名）
武田重昭，2011.10,「人と自然の本棚」，博物館，（8

名）
◎武田重昭，2011.11,「まちへのプレゼント」，クラーク記念国際高等学校（4 回,のべ 105 名）
武田重昭，2012.3,「いきものトーク」，博物館（8 名）

館外講演など

武田重昭，2011.7,「ピクニックってなあに」，暑い夏はお部屋でピクニック，講師，アーバン グリーンラボ（40 名）.
武田重昭, 2011.7,「シビックプライドパークに向けて」，西条市民公園ワークショップ,講師，西条市，西条市中央図書館（50 名）.
武田重昭，2012.3,「新しいパブリックスペースのかたち」, ミニシンポジウム: ウォーターフロントと寸法, 東京大学 GCOE「都市空間の持続再生学の展開」都市空間寸法研究会, 東京大学生産技術研究所（10 名）.

兵庫県立大学・大学院教育

博物館実習（指導補助）

非常勤講師

2011.6－2011.7.「都市景観保全論」，兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科.

■キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

2011.10　岩美町立渚交流館　テーマ「ジオキャラバン」

副担当

2011.7-9　新温泉町立山陰海岸ジオパーク館　テーマ「ジオキャラバン」

■学校教育支援

トライやるウィーク

2011.5.29-6.3, 三田市立けやき台中学校, 三田市立藍中学校，2 名.

■フェスティバル等

2011.11　ひとはくフェスティバル,「ステージ補助」（責任者）.

2.シンクタンク事業

■行政支援

委員会等（計 4 件）

2010.8－．三田市景観形成推進員，三田市都市整備部
2010.10－．三田市景観審議会審査部会，委員，三田市都市整備部
2011.8. 生物多様性ネットワーク強化推進事業ワーキング部会，委員，財団法人ひょうご環境創造協会
2011.6. 水と光のまちづくり企画推進業務事業者選定委員会，委員，大阪府

相談・指導助言

来訪者 10 件，12 名．電話・FAX 相談 1 件，メイル相談 0 件.

学会開催等支援

2011.10.　造園学会関西支部大会．100 名.

田原　直樹，NaokiTAHARA

自然・環境マネジメント研究部
コミュニティデザイン（都市再生）研究グル-プ/次長（研究系）
主任研究員
兵庫県立大学　自然・環境科学研究所　環境計画研究部門　教授.
昭和２８年福岡県生．大阪大学大学院工学研究科博士課程修了．工学博士．日本造園学会，日本都市計画学会等所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.研究開発部門

部長代理

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 歴史的緑の研究
2. 環境文化に関する考察

■論文・著書

◎田原直樹（2011）震災後の緑の実態調査．　都市環境デザイン会議関西ブロック編，「JUDI 関西　仕事の軌跡と展望」，40-43，都市環境デザイン会議　関西ブロック，大阪市.

■研究発表

◎田原直樹・上甫木昭春・杉本容子・赤澤宏樹（2011）江戸時代から現代までの都市の樹木に対する価値認識の変化．日本造園学会，東京農業大学，東京都.

藤本真里・武田重昭・田原直樹（2011）山陰海岸ジオパークを活用した地域活性化のあり方について．城崎会議，豊岡市.

藤本真里・武田重昭・田原直樹・先山　徹（2011）山陰海岸ジオパークを活用した地域交流型ツーリズム．兵庫県立大学シンポジウムー産学公連携による地域の活性化ー，神戸市.

■学会役員など

日本造園学会，論文集委員.

■賞罰

藤本真里・武田重昭・田原直樹・先山　徹（2011）山陰海岸ジオパークを活用した地域交流型ツーリズム．兵庫県立大学シンポジウムー産学公連携による地域の活性化ー，優秀ポスター賞

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

◎田原直樹，2011.5,「博物館の建物７不思議見学ツアー」，博物館．（15 名）

田原直樹，2011.4,「都市の歩き方・名所編　大阪・花の大川沿いを歩く」，大阪市．（15 名）

田原直樹，2011.4,「都市の歩き方・名所編　大阪・住吉界隈を歩く」，大阪市．（18 名）

田原直樹，2011.5,「都市の歩き方・名所編　大阪・御堂筋界隈を歩く」，大阪市．（19 名）

田原直樹，2011.10.8・22,「都市の歩き方・企画編　都名所図会を歩く」，博物館，京都市．（全 2 回，17 名）

田原直樹，2011.10,「都市の歩き方・名所編　神戸・晩秋の須磨界隈を歩く」，神戸市．（20 名）

館外講演など

田原直樹，2011.6,「てくてく歩き　今昔比較時間旅行姫路城周辺」，兵庫県いなみ野学園　同窓研修会，講師，兵庫県いなみ野学園　同窓研修会，姫路市（25 名）

田原直樹，2011.10,「都市山六甲、最新自然情報　名所図会にみる六甲の姿」，平成 23 年度「ひょうご講座 2011」，講師，（公財）ひょうご震災２１世紀研究機構，兵庫県民会館（56 名）

田原直樹，2011.10,「地域を元気にする博物館をめざして―「ひとはく」の地域連携の取り組みから―」，平成 23 年度東播磨・北播磨地区社会教育・公民会大会，講師，東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会・東播磨・北播磨地区公民館連絡協議会，加古郡稲美町立コミュニティセンター（30 名）

田原直樹，2011.10,「地域における博物館の役割」，第 59 回全国博物館大会シンポジウム，講師，財団法人日本博物館協会，石川県文教会館（200 名）

田原直樹，2011.11,「てくてく歩き　今昔比較　京阪神三都の時間旅行」，兵庫県いなみ野学園　同窓研修会，講師，兵庫県いなみ野学園　同窓研修会，兵庫県いなみ野学園（400 名）

田原直樹，2011.12,「成熟社会に求められる地域づくりとは」，平成 23 年度　但馬ふるさとづくり大学，講師，豊岡市鞄協会ホール（80 人）

田原直樹，2012.1,「環境と共生するまちづくり」，地域指導者養成講座，講師，（公財）兵庫県生きがい創造協会，兵庫県いなみ野学園（11 名）

田原直樹，2011.2,「環境と共生するまちづくりⅡ」，地域指導者養成講座，講師，（公財）兵庫県生きがい創造協会、兵庫県いなみ野学園（28 人）

兵庫県立大学・大学院教育

化石と地域づくりフィールドワーク（総合教育科目，兼担，2 単位）

環境文化特別演習（環境人間学研究科，兼担，2 単位）

都市設計論及び演習（兵庫県立大学環境人間学部，兼担，2 単位）

■学校教育支援

トライやるウィーク

2011.5.29-6.3，三田市立けやき台中学校，三田市立藍中学校，2 名.

2.シンクタンク事業

■行政支援

委員会等（計 17 件）

2011.4－．揖保川流域委員会，委員，国土交通省近畿地方整備局.

2011.4－．兵庫県土地収用事業認定審議会，委員，兵庫県.

2011.4－．兵庫県国土利用計画審議会，委員，兵庫県.

2011.4－．中播磨地域ビジョン委員会，専門委員，兵庫県中播磨県民局.

2011.4－．千種川委員会，委員，兵庫県西播磨県民局.

2011.4－．佐用町　浸水被害軽減対策検討会，委員，兵庫県西播磨県民局.

2011.4－．SSH 運営指導委員会，委員，兵庫県教育委員会.

2011.4－．姫路市都市計画審議会，委員，姫路市.

2011.4－．姫路市景観・広告物審議会，委員，姫路市.

2011.4－．姫路市景観・広告物審議会専門部会，部会長，姫路市.

2011.8－．姫路市姫路駅放置自転車対策協議会，会長，姫路市.

2011.4－．姫路市コアゾーン等整備検討懇話会，副会長，姫路市.

2011.11－．姫路市イベントゾーン基本計画検討懇話会，副会長，姫路市.

2011.11－．姫路市地区市民センター指定管理者選定委員会，委員，姫路市.

2011.10－．姫路市立生涯学習大学校並びに好古学園大学校のあり方に関する検討懇話会，会長，姫路市.

2012.2－．地域審議会公募委員選考会議，審査委員，姫路市.

2012.3－．キャスティ２１コアゾーン等開発提案競技審査委員会，副委員長，姫路市.

2011.4－．加西市都市計画審議会，会長，加西市.

2011.4－．加西市土地利用委員会，会長，加西市.

2011.4－．加西市土地利用調整委員会，会長，加西市.

2011.12－．加西市生物多様性地域戦略策定委員会，委員，加西市.

2011.4－．三田市環境保全審議会，会長，三田市.

2011.4－．三田市総合計画審議会，委員，三田市.

2011.4－．西はりま天文台公園運営協議会，委員，佐用町.

2011.4－．丹波の森公苑運営委員会，委員，（財）丹波の森協会.

2011.4－．丹波 OB 大学運営委員会，委員，（財）丹波の森協会.

相談・指導助言

来訪者 24 件，50 名．電話・FAX 相談 5 件，メイル相談 5 件.

山崎　義人，YoshitoYAMAZAKI

自然・環境マネジメント研究部
コミュニティデザイン（都市再生）研究グル-プ／地域展開推進室
研究員
兵庫県立大学　自然・環境科学研究所　環境計画研究部門　講師.
昭和 47 年神奈川県生. 早稲田大学大学院理工学研究科博士後期課程修了．博士（工学）．日本建築学会，日本都市計画学会、農村計画学会、日本生活学会等所属

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

地域展開推進室　地域展開マネージャー・担当　地域担当（丹波地域担当）

2.タスクフォース

恐竜化石タスクフォース，サブリーダー

3.研究開発部門

研究推進室　総合共同研究担当

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 集落持続に向けた民俗慣行にみる居住継承システムの解明
2. 市街地の生活環境資源としての「谷戸」の研究
3. スマトラ島西部地震からの集落再建プロセスの空間論的比較分析
4. アーバン・リジリエンスの研究

■共同研究

総合共同研究「地域展開する博物館学の研究」，研究分担者.

総合共同研究「山陰海岸ジオパーク」，研究分担者.

部門研究「古写真にみる自然との共生に関する研究」，研究分担者.

■論文・著書（県政課題に関連するものは，先頭に◎）

◎塩山沙弥香、山崎義人、中瀬勲「地域コミュニティに寄与しうる機能を持つ農産物直売所のシステム」 日本造園学会 、ランドスケープ研究論文集第 74 巻 5 号、2011.5

◎山崎義人「古写真を通した戦前からの開拓村の形成過程の解読方法　ー兵庫県三田市下相野平野集落を事例として~」日本建築学会計画系論文集第 664 号、p1137-p1144、2011.6

跡部嵩幸、後藤春彦、遊佐敏彦、山崎義人「小規模漁村における地域運営のパートナーシップ形成のプロセス　ー徳島県美波町木岐地区を対象としてー」日本建築学会計画系論文集第 667 号、p1601~p1610、2011.9

小野ちれか、後藤春彦、佐藤宏亮、山崎義人「市民によるモダニズム建築群の保存活動を通して醸成される社会的価値　ー青森県弘前市に集積する 8 件の前川建築を対象とした市民活動に着目してー」日本建築学会計画系論文集第 669 号、p2169~p2176、2011.11

日本都市計画学会関西支部次世代の「都市をつくる仕事」研究会（山崎義人、武田重昭他）編著『いま、都市をつくる仕事　未来を拓くもうひとつの関わり方』学芸出版社、2011.11

矢島拓弥、後藤春彦、山崎義人、遊佐敏彦「自転車利用者の観光地における行動実態 -「回り道行動」の概念を用いて-」日本建築学会計画系論文集第 670 号、p2387~p2394、2011.12

■その他著作

山崎義人「津波被害の視点から」『緊急提言　災害復興とまちづくり』日刊岩手建設工業新聞社,2011.4

山崎義人「津波被害の視点から」『緊急提言　災害復興とまちづくり』盛岡タイムス,2011.4

山崎義人「地域の自治力を活かす、Livelihood（生計）の支援を。」at プラス,太田出版,p76-p81、2011.5

山崎義人「私的図面採集・再考」農村建築 116 号、2011.6

川原晋、野原卓、岡村祐、山崎義人「集落再生の拠り所としてのまちの祝祭空間と祭り回復」季刊まちづくり第 32 号、学芸出版社、2010.9

山崎義人「CFW としてのツーリズム　自然や文化を活用した復興の方向性」台湾視察報告会、
日本都市計画学会関西支部国際交流委員会、2011.11

山崎義人「書評　山崎亮著　コミュニティデザイン　人のつながるしくみをつくる」農村計画学会誌 30 巻 3 号、2011.12

山崎義人「宝塚カトリック教会」ひとはく図鑑、ひとはく新聞第 19 号、兵庫県立人と自然の博物館,2011.12

■ブログへの情報提供

1 件

■研究発表

◎山崎義人，武田重昭，赤澤宏樹，上田萌子，藤本真里，田原直樹，中瀬勲（2010）博物館による古写真の収集・分析・還元．第 12 回日中韓国際ランドスケープ専門家会議，

◎山崎義人（2010）古写真を通した戦前開拓村の空間的変遷の解読　ー兵庫県三田市下相野平野集落を事例としてー．日本建築学会第 5 回住宅系研究報告会論文集，pp99-106.

■学会役員など

日本建築学会，農村計画委員会,委員.

日本建築学会,農村計画委員会,ルーラルネット WG,幹事

日本建築学会,農村計画委員会,集落居住小委員会,幹事

日本建築学会,農村計画委員会,中山間地域組織小委員会,委員

日本建築学会,近畿支部,農村計画部会,委員

日本建築学会,近畿支部,都市計画部会,委員

日本建築学会,東日本復興支援本部・復旧復興支援部会・委員

日本都市計画学会,関西支部,幹事

日本都市計画学会,関西支部,国際交流委員会,副委員長

日本都市計画学会,関西支部,創立 20 周年記念事業委員会,委員
日本都市計画学会,関西支部,創立 20 周年記念事業委員会,次世代の関西検討 WG，代表
日本都市計画学会,関西支部,東日本震災復興都市づくり特別委員会・委員

■助成を受けた研究

集落持続に向けた民俗慣行に見る居住継続システムの解明．文部科学省科学研究費若手研究(B)，研究代表者（金額 80 万円／320 万円）．
市街地の生活環境資源としての「谷戸」の研究．文部科学省科学研究費基盤研究(B)，研究分担者（金額 30 万円／320 万円）．
生物多様性に配慮した「混ぜ垣」によるニュータウンの景観評価と更新・管理の課題．財団法人大林都市研究進行財団研究助成（金額／120 万円）
スマトラ島西部地震からの現地斬進型と集落移転型集落再建プロセスの空間論的比較分析文部科学省科学研究費基盤研究(C)，研究分担者（金額 20 万円／420 万円）．
恐竜発掘を素材にした地域と博物館をつなぐ学習プログラムの構築．文部科学省科学研究費基盤研究(C)，研究分担者（金額 10 万円／370 万円）．
博物館による古写真と記憶の広域収集とテキストマイニングによる活用方策．文部科学省科学研究費基盤研究(C)，研究分担者（金額／300 万円）．
アーバン・レジリエンス研究会，日本都市計画学会関西支部研究助成，（研究代表者）（金額 10 万円／20 万円）

■海外調査

2011.9　インドネシア・パダン

■賞罰

日本建築学会奨励賞受賞

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.7　ジオキャラバン展関連資料の収集．但馬地域．

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

◎山崎義人,2011.4「体感、三角の力。わりばしを組んで乗ってみよう–トラス編-」，博物館．（29 名）
◎山崎義人,2011.5「体感、三角の力。多面体おもちゃをつくろう–テンセグリティ編-」，博物館．（15 名）
◎山崎義人,2011.6「体感、三角の力。小さな家をつくって入ろう–ドーム編-」，博物館．（36 名）
◎山崎義人,2011.7「立体の塗り絵でつくる、家とまち」（全 2 回），博物館．（14 名）
◎山崎義人，2011.8「体感、三角の力」，博物館,神戸市立神戸北中学校科学部,博物館．(21 名).
◎先山徹・駒居博之・山崎義人,2011.9「海辺散歩・岡見公園と香住の町並み」，香美町．（約 10　名）
◎武田重昭・山崎義人他,2011.10「巨大テトラポットを組み立てよう」，鳥取県岩美町．(約 30 名)
◎山崎義人,2011.10「建築スケッチ紀行　村野藤吾作品 07「関西大学」」，吹田市．(4 名)
◎山崎義人,2011.10「建築スケッチ紀行　村野藤吾作品 08「千里ニュータウン南地区センター　ビル」」，吹田市．(5 名)
◎山崎義人,2011.11「建築スケッチ紀行　村野藤吾作品 09「西宮トラピヌス修道院」」，西宮市．(11 名)
◎山崎義人,2012.3「ジオセミナー　焼杉板をつくろう」，博物館．(22 名)
山崎義人,2012.3「まち歩きからまちづくりへ　内発的まちづくり実践編」，篠山市自治会，博物館．(44 名)

館外講演など

川原晋・山崎義人他，2011.5，「建築・都市計画の新しい職能像を考える　ー「まちづくり市民事業」と「都市をつくる仕事」」，学芸セミナー，コメンテーター，学芸出版社（約 50 名）．
山崎義人他多数，2011.10，「次世代のポスターセッション　都市の魅力×仕事の可能性」，モデレイター，日本都市計画学会関西支部 20 周年記念式典，(約 150 名)．
山崎義人，2011.11，「大学地域連携フォーラム in 青垣」，大学地域連携フォーラム実行伊委員会，(約 100 名)．
山崎義人，2012.1.「伝統的集落における居住環境の再建」，第 2 回中部台湾日本研究フォーラム，台湾東海大学（約 100 名）．

兵庫県立大学・大学院教育

兵庫県立大学,丹波山南地域づくりフィールドワーク（分担）

非常勤講師

2011.10-2012.2 神戸市立工業高等専門学校、都市工学科「応用 CAD」
2011.10-2012.2 神戸市立工業高等専門学校、都市工学科「景観工学」
2011.4－2012.3.　早稲田大学理工学術院,客員講師.

■キャラバン事業

副担当

2011.9　香美町海の文化館「ひとはくジオキャラバン おもれぇー！山陰海岸ジオパーク」

展示製作

2012.3　「めぐってきました！山陰海岸ジオパーク」

■ミニキャラバン事業

2011.11，大阪自然史フェスティバル（分担者），大阪自然史博物館.

■学校教育支援

トライやるウィーク

2011.5.29-6.3，三田市立けやき台中学校，三田市立藍中学校，2 名.

■研究生等の受入

博物館実習

2011.8.10－8.21，島根大学、など学部生約 10 名.（三橋弘宗、池田忠弘と共同）

卒論生等

2011.4.1－2012.3.31，金子奈津（早稲田大学大学院理工学研究科修士課程 2 年），地域ビジネスの創出に向けた地域と外部人材の協働に関する研究.

2011.4.1－2012.3.31，河内昇平（早稲田大学大学院理工学研究科修士課程 2 年），NPO 法人による都市貧困層に対する社会福祉サービスの事業展開プロセス.

2011.4.1－2012.3.31，柳沼優樹（早稲田大学大学院理工学研究科修士課程 2 年），東京大都市圏郊外部における小規模知識サービス企業の集積メカニズム.

■フェスティバル等

2011.11　ひとはくフェスティバル，「ステージ補助」.

■展示

企画展

2012.3　「めぐってきました！山陰海岸ジオパーク」（分担者）.

ミニ企画展

2011.8　「2010 博物館実習生の学習成果，ミニ企画展」（担当者）.

2.シンクタンク事業

■受託研究

「丹波地域の化石資源を活かした人づくりのための調査研究委託」，たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり推進協議会.（委託金額,50 万円）

■収蔵庫・ジーンファームの公開

環境系収蔵庫等の案内，1 回，20 名.

■行政支援

委員会等（計 4 件）

2011.4-，森の学校復活大作戦実行委員会，委員，篠山市環境保全課

2011.10-,朝来市住宅マスタープラン検討委員会,委員長

2011.10-,朝来市住宅マスタープラン策定委員会,委員

2012.2-,朝来市空き家活用検討委員会・委員

相談・指導助言

来訪者 3 件，14 名．電話・FAX 相談 1 件，メイル相談 1 件.

■学会開催等支援

2011.8　日本建築学会大会（関東）農村計画研究部門研究懇談会．約 100 名.

2011.10　日本都市計画学会関西支部 20 周年記念式典 約 150 名.

上田　萌子，MoekoUEDA

自然・環境マネジメント研究部
コミュニティデザイン（都市再生）研究グル-プ
研究員
昭和 57 年愛知県生. 大阪府立大学大学院生命環境科学研究科博士前期課程修了．緑地環境学修士．日本造園学会所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

地域展開推進室　淡路地域担当

2.タスクフォース

恐竜・化石タスクフォース　　人材育成セミナー担当（専門編全６回，入門編１回）

3.研究開発部門

シンクタンク推進室　20 周年シンクタンク部会事務局運営、報告書とりまとめ、生物多様性協働フォーラム運営補助、兵庫県シンクタンク等協議会幹事、資料貸出担当

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 塩性湿地の景観変遷と住民の管理活動に関する研究
2. 近世の大阪湾臨海部における干拓地の変遷と地形断面に関する研究

■共同研究

総合共同研究「東日本大震災の被災地支援のあり方に関する研究」，研究分担者.

総合共同研究「地域課題解決型の博物館実習プログラムの構築　～丹波地域における実証実験～」, 研究分担者.

部門研究「生物多様性に配慮した「混ぜ垣」によるニュータウンの景観評価と更新・管理の課題」, 研究分担者

■論文・著書

◎上田萌子・上甫木昭春（2012）成ヶ島における塩性湿地に着目した植生の変化と環境管理活動との関係. ランドスケープ研究,Vol.75(5), 625-630

■その他著作

◎上田萌子ほか（2011）「これからの都市公園のマネジメント～ひょうごからの提案～」兵庫県立都市公園の今後のあり方に関する研究会

◎上田萌子ほか（2011）「阪神・淡路大震災からの復興の取り組み」日本造園学会関西支部大会ワーキングチーム

上田萌子（2012）「名所江戸百景 山下町日比谷外さくら田」ニューひょうご ごこく冬号 館蔵品セレクション，p.33, 兵庫県広報課

■ブログへの情報提供

1 件

■学会役員など

日本造園学会関西支部大会実行委員会，実行委員

日本造園学会関西支部大会ワーキングチーム，ワーキングメンバー

日本造園学会全国大会運営委員会，運営委員

■助成を受けた研究

土地利用履歴からみた塩性湿地の基盤環境と塩生植物の現状との関係性に関する研究ー淡路島東部成ヶ島を事例としてー. 大阪湾広域臨海環境整備センター，研究代表者（金額 108 万円）.

生物多様性に配慮した「混ぜ垣」によるニュータウンの景観評価と更新・管理の課題.（財）大林都市研究振興財団，研究分担者（金額 120 万円）.

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.5，古写真の収集（102 点）．丹波市柏原.

2011.7，古写真の収集（7 点）．洲本市由良.

■受贈担当資料

2011.6，私たちの町　寝屋川の自然．1 点.

2011.6，私たちの町　寝屋川の自然（増補版）．1 点.

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

上田萌子, 2011.4,「ミニ逆さビデオカメラをつくろう」, 大阪府立泉北高等学校 1 年生，博物館.（35 名）

上田萌子，2011.4-2011.12,「立体カードで楽しむマングローブの自然」，博物館.（全 3 回,137 名）

上田萌子，2011.4,「研究と私」，県立大学附属中学校 1 年生，博物館.（44 名）

小館・フロアスタッフ・田中・半田・上田，2011.4,「収蔵庫見学①」，兵庫県立大学附属中学校 1 年生，博物館.（22 名）

小館・田中・半田・上田・本多，2011.4,「収蔵庫見学②」，兵庫県立大学附属中学校 1 年生，博物館.（22 名）

上田萌子, 2011.5,「漂着物をさがそう　江井ヶ島編」, 明石市江井ヶ島海岸.（6 名）

上田萌子，2011.6,「博物館の資料と情報処理システムの概要」，大阪府立大学 3 回生，博物館.（21 名）

上田萌子，2011.7,「ぶらり海辺散歩～塩性湿地を見て歩く～夏の日高川河口編」, 和歌山県御坊市日高川河口.（7 名）

上田萌子，2011.10,「漂着物をさがそう　新舞子編」, たつの市御津町新舞子海岸.（1 名）

小館・北村・上田・本多，2011.10「生物系収蔵庫見学と資料解説」，丹波市立久下小学校 3 年生，博物館.（29 名）

上田萌子，2011.11,「ぶらり海辺散歩～塩性湿地を見て歩く～秋の成ヶ島編」, 洲本市由良成ヶ島.（8 名）
上田萌子，2011.12,「立版古をつくろう」，猪名川町立六瀬中学校 1 年生，博物館.（43 名）
上田萌子，2011.12,「立版古をつくろう」，博物館.（8 名）
上田萌子, 2011. 2,「兵庫の海辺のまちを比べてみよう」, 高砂立竜山中学校 1 年生，博物館.（110 名）

兵庫県立大学・大学院教育

2011.4，ランドスケープ計画特論（指導補助）
2011.5-7，丹波山南・地域づくりフィールドワーク（指導・運営補助）全 5 回.

■ミニキャラバン事業

2011.4，ありまふじフェスティバル（分担者），ありまふじ 10 周年記念事業実行委員会・有馬富士公園運営・計画協議会，有馬富士公園.
2012.1，あわジオフェスティバル（分担者），国営明石海峡公園，淡路島国営明石海峡公園.

■学校教育支援

トライやるウィーク

2011.5.29-6.3，三田市立けやき台中学校，三田市立藍中学校，2 名.

■研究生等の受入

博物館実習

赤澤宏樹・上田萌子，2011.8,「博物館実習事前学習」, 神戸大学発達科学部 3 回生.（10 名）

卒論生等

■フェスティバル等

2011.11.6，ひとはくフェスティバル，搬入・搬出誘導/ステージプログラム（分担者），懇親会幹事.

■展示

企画展

2011.4.23-2011.9.4，展示特別企画「丹波と恐竜を知ろう 2011～第 5 次発掘報告～」（分担者）.

ミニ企画展

2011.11.12-2012.1.9，トピックス展示「神戸の水害」（責任者）.

2.シンクタンク事業

■受託研究

丹波地域の化石資源を活かした人づくりのための調査研究委託．たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり推進協議会，代表者（金額 39 万円）.

■収蔵庫・ジーンファームの公開

環境系収蔵庫等の案内，3 回，28 名.

■行政支援

委員会等（計 1 件）

2010.8-，三田市景観形成推進員.

相談・指導助言

来訪者 4 件，5 名．メイル相談 2 件.

学会開催等支援

2011.5　兵庫県立都市公園の今後のあり方に関する研究会開催，17 名.
2011.10　日本造園学会関西支部大会研究発表会およびフォーラム開催，270 名.

個人別成果報告に関する資料　No. 5

●自然・環境再生研究部　植生創出研究グループ／生物多様性保全研究グループ

服部　保, Tamotsu HATTORI

自然・環境再生研究部
植生創出研究グループ／事業推進部門
研究部長／総合調整担当
兵庫県立大学　自然・環境科学研究所　生物資源研究部門　教授.

昭和 23 年大阪府生. 神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了. 学術博士. 日本生態学会, 日本造園学会, 植生学会等所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

総合調整担当

2.タスクフォース

生物多様性タスクフォース リーダー

3.研究開発部門

部門研究調整担当, 会計担当

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 各種植生の保全・復元・創出に関する研究
2. 森づくりに関する総合的な研究
3. 里山, 草原, 照葉樹林の生物多様性保全に関する研究

■共同研究

総合共同研究「里山林の保全・復元・再生に関する研究」, 研究分担者.

部門研究「21 世紀の森構想支援のための都市林および里山林の生態学的研究」, 研究代表者.

■論文・著書

◎黒田有寿茂・石田弘明・服部　保（2011）絶滅危惧植物ツクシガヤの種子発芽特性と種子保存方法. 保全生態学研究, 16 : 159-167.

■その他著作

◎清水　龍・山崎健司・服部　保（2011）兵庫県三原川水系上流域におけるニホンジカ（*Cervus nippon*）の採食の影響. 人と自然, No.22 : 27-32.

◎服部　保・南山典子（2012）不嗜好性植物の増殖と利用方法. 兵庫県立森林動物研究センター兵庫ワイルドライフモノグラフ, 4 : 印刷中.

◎服部　保・南山典子・石田弘明・橋本佳延・黒田有寿茂（2012）赤穂市文化財調査報告書 74　生島の植生調査報告－植生管理 10 年後の現状－. 赤穂市教育委員会生涯学習課, 16p.

◎石田弘明・服部　保（2012）ニホンジカの過採食が暖温帯夏緑二次林の種多様性に与える影響. 兵庫県立森林動物研究センター兵庫ワイルドライフモノグラフ, 4:印刷中.

◎石田弘明・服部　保（2012）ニホンジカの激害地における不嗜好性植物を用いた緑化の応用可能性. 兵庫県立森林動物研究センター兵庫ワイルドライフモノグラフ, 4:印刷中.

■研究発表

服部　保・南山典子・岩切康二・栃本大介・福井　聡・澤田佳宏（2011）桜島溶岩地帯の植生遷移. 植生学会第 16 回大会, 神戸大学, 神戸市.

石田弘明・山名郁実・小舘誓治・服部　保（2011）淡路島の森林伐採跡地に分布する外来木本ナンキンハゼ群落の生態的特性と成因. 植生学会第 16 回大会, 神戸大学, 神戸市.

藤原千鶴・田村和也・辻　秀之・服部　保（2011）尼崎の森中央緑地における森づくりの現状と種多様性. 植生学会第 16 回大会, 神戸大学, 神戸市.

Kuroda, A., Ishida, H. & Hattori, T. (2012) Seed germination traits and seed storage techniques for the threatened plant species *Chikusichloa aquatica* Koidz. The 5th EAFES International Congress, Ryukoku University, Otsu.

■学会役員など

日本生態学会　地区委員

■助成を受けた研究

照葉型里山林の生物多様性保全に係わる基礎的研究. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（C）, 研究代表者（金額 91 万円／442 万円）.

六甲山系の生物多様性保全に関する研究. コベルコ環境創造基金, 研究代表者（金額 100 円／200 万円）.

西脇市等における植生調査, 整備計画, 環境調査. サントリーホールディング(株), 研究代表者（金額 100 万円）.

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.4-2012.3　植物および植生景観の映像資料収集. 神戸市, 宝塚市, 尼崎市, 姫路市, 伊丹市, 三田市, 川西市, 北海道, 大阪府, 鹿児島県, 宮崎県, 沖縄県.

2011.4-2012.3　照葉樹林の映像資料収集. 沖縄県（石垣島）, 鹿児島県（奄美大島）, 宮崎県.

■整理同定担当資料

植物および植生景観の映像資料収集, 照葉樹林の映像

資料収集.

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

服部　保, 2011.5,「博物館セミナー　生物多様性保全に向けての行政・企業・ＮＰＯの取り組み」, 博物館. (11 名)

服部　保, 2011.8,「教職員セミナー　生物多様性保全のための学校内ビオトープ」, 博物館. (33 名)

服部　保, 2011.9,「博物館セミナー　万葉集の植物・植生」, 博物館. (42 名)

服部　保, 2011.5,「特注セミナー　ジーンファーム見学」, みねはな会, 博物館. (10 名).

服部　保, 2011.5,「特注セミナー　森林整備と災害防止」, 全国保険医団体連合会近畿ブロック公害担当者会議, 博物館. (14 名).

服部　保, 2011.6,「特注セミナー　ジーンバンクの資料を用いた自然環境の保全管理について」, 大阪府立大学, 博物館. (20 名).

服部　保, 2011.6,「特注セミナー　里山について」, 武庫川女子大学附属高等学校, 博物館. (35 名).

服部　保, 2011.6,「特注セミナー　森について」, 明石市立鳥羽小学校, 博物館. (86 名).

服部　保, 2011.8,「講演　企業の実践する生物多様性保全」, 生物多様性協働フォーラム, 博物館 (185 名).

服部　保, 2011.11,「パネルディスカッション　北摂里山の魅力を高めるために」, コーディネーター, 北摂里山フォーラム 2011, 博物館. (300 名).

服部　保, 2012.2　「まちなか里山セミナー①コース：里山づくり入門」, 講師, 博物館. (71 名)

服部　保, 2012.3,「まちなか里山セミナー②コース：里山観察ツアー」, 講師, 三田市, (25 名).

オープンセミナー

服部　保, 2011.5,「かしわもちとちまき」, 博物館. (7 名)

服部　保, 2011.9,「秋の七種」, 博物館. (13 名)

服部　保, 2012.1,「春の七草」, 博物館. (8 名)

館外講演など

服部　保, 2011.4,「講演　森林のはたらき①照葉樹林と里山林の保全」, 講師, 神戸市シルバーカレッジ, (90 名).

服部　保, 2011.4,「講演　生物多様性と里山保全」, 講師, 阪神シニアカレッジ同窓会, (280 名).

服部　保, 2011.5,「観察会　中山寺周辺で植生観察」, 講師, フレミラ宝塚, (30 名).

服部　保, 2011.5,「講演　宝塚の里山を考える」, 講師, フレミラ宝塚, (30 名).

服部　保, 2011.5,「観察会　ジーンファーム見学」, 講師, 全国花のまちづくり三田大会, (20 名).

服部　保, 2011.6,「講義　神戸の都市山・六甲山」, 講師, 神戸学, 神戸市看護大学, (200 名).

服部　保, 2011.6,「講義　里山林整備と社家郷山の現状に関する基礎知識」, 講師,「コープの森・社家郷山」森林整備ボランティア養成講座, (20 名).

服部　保, 2011.6,「講義　大阪ガス姫路製造所の生物多様性保全への取組み」, 講師, 大阪ガス姫路製造所, (40 名).

服部　保, 2011.6,「講演　地域の自然を学ぶⅠ」, 講師, 阪神シニアカレッジ, (25 名).

服部　保, 2011.7,「講演　地域の自然を学ぶⅡ」, 講師, 阪神シニアカレッジ, (30 名).

服部　保, 2011.7,「講演　原生林から里山林へ」, 講師, 森林ボランティア講座, (110 名).

服部　保, 2011.7,「講演　生物多様性あかし戦略と里山について」, 講師, 自然・環境フォーラム（うおずみ学講座), (20 名).

服部　保, 2011.7,「講演　生物多様性都市山六甲戦略について」, 講師, 日本環境測定分析協会, (100 名).

服部　保, 2011.7,「講演　都市山・六甲山」, 講師,「都市資源としての六甲山」研究会, (30 名).

服部　保, 2011.8,「講演　兵庫の里山・里海」, 講師, 兵庫県立大学セミナー, (30 名).

服部　保, 2011.9,「観察会　里山観察」, 講師, シニア自然大学, (60 名).

服部　保, 2011.9,「講演　里山の現状と保全の方向」, 講師, 西播磨高齢者文化大学, (70 名).

服部　保, 2011.9,「講演　都市山（としやま）六甲の特色は何か」, 講師, ひょうご講座 2011①, ひょうご震災記念２１世紀研究機構, (56 名).

服部　保, 2011.9,「講演　生物の交流・共生の場, 六甲」, 講師, ひょうご講座 2011②, ひょうご震災記念２１世紀研究機構, (56 名).

服部　保, 2011.9,「講演　生物多様性と混ぜ垣」, 講師, 加西市, (30 名).

服部　保, 2011.10,「講演　生物多様性戦略の地域での実践について」, 講師,「ふれあいの里山」復活大作戦, (20 名).

服部　保, 2011.10,「講演　里山の基本知識」, 講師, みのお森の学校, (20 名).

服部　保, 2011.10,「講演　生物多様性と里山の保全」, 講師, 宝塚市民カレッジ, (60 名).

服部　保, 2011.10,「講演　生物多様性保全と里山管理の方向性」, 講師, 国際森林年フォーラム, (30 名).

服部　保, 2011.10,「講演　ゐなの笹原と万葉植物」, 講師, 万葉の里・猪名寺おもしろ講座, (30 名).

服部　保, 2011.10,「講演　六甲山の特色と植生遷移」, 講師, 神戸市六甲山整備室勉強会, (20 名).

服部　保, 2011.11,「講演　生物多様性の保全に向けて兵庫県, そして西宮の場合」, 講師, 宮水学園選択

講座　環境コース，(40 名)．
服部　保, 2011.11,「講演　里山林の保全とナラ枯れ・シカの食害」，講師，丹波の森大学，(76 名)．
服部　保, 2011.11,「講演　六甲があぶない (温暖化, 外来種の侵入)」，講師，ひょうご講座 2011⑨，ひょうご震災記念２１世紀研究機構，(70 名)．
服部　保，2011.11,「講演　里山林の保全の方向」，講師，コベルコの森　森開き，(100 名)．
服部　保，2011.11,「講演　これからの六甲の自然と生物多様性六甲戦略」, 講師, ひょうご講座 2011⑩, ひょうご震災記念２１世紀研究機構，(70 名)．
服部　保，2011.11,「観察会　秋の北摂里山街道」，講師，北摂きらっとバス，(40 名)．
服部　保, 2011.11,「講演　万葉集の植物と植生景観」, 講師, 橿原市昆虫館「むしムシぜみなーる」, (40 名)．
服部　保, 2011.11,「講演　六甲山の特色と植生遷移」, 講師，六甲の森づくりフォーラム，(250 名)．
服部　保，2011.11,「観察会　川西市黒川の里山林」, 講師，里山博物館構想現地意見懇談会，(40 名)．
服部　保，2012.2,「講演　六甲山の特色とこれからの取組み」，講師，須磨 FRS ネット自然環境サミット 2012，(70 名)．
服部　保，2012.3,「講演　生物多様性・西宮市の現状と園芸植物」，講師，西宮市，(80 名)．
服部　保，2012.3,「講演　大阪ガス姫路製造所の取組み」，講師，JBIB 研修会，(60 名)．

兵庫県立大学・大学院教育

2011.5.14,15,21　植生保全管理論（大学院）
2011.9.14,15　共生博物学（分担講義）

非常勤講師

神戸市看護大学 (非常勤講師), 放送大学学園 (客員教授)

■研究生等の受入

卒論生等

大学院修士１名，大学院博士１名

2.シンクタンク事業

■受託研究

「シダ類，ラン類の栽培等業務」. 財団法人ひょうご環境創造協会．研究代表者（105 万円）
「平成 23 年度尼崎の森中央緑地地域性苗木栽培業務」. 兵庫県阪神南県民局．研究代表者（110.04 万円）
「平成 23 年度兵庫県域新名神高速道路における貴重種の保全業務」. 西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社．研究代表者（50.52 万円）
「平成 23 年度大阪ガス株式会社姫路製造所等における生物多様性対応関連委託業務」. 大阪ガス株式会社．研究代表者（99.015 万円）
「西宮市における生物多様性地域戦略の評価手法検討業務」．西宮市．研究代表者（125 万円）
「南公園里山体験講座等委託業務」．三田市．研究分担者（40 万円）
「シカに関する植物調査」. 兵庫県森林動物研究センター．研究代表者（90 万円）

■収蔵庫・ジーンファームの公開

ジーンファーム等の案内，51 回，178 名．

■行政支援

委員会等（計 70 件）

1992.7-　国土交通省河川水辺の国勢調査（猪名川，加古川，揖保川，円山川），アドバイザー，国土交通省近畿地方整備局．
1993.7-　一庫ダム河川水辺の国勢調査，アドバイザー，(独）水資源機構．
1995.8-　自然環境アドバイザー，アドバイザー，国土交通省近畿地方整備局．
1996.5-　宝塚市環境審議会，委員，宝塚市．
1996.7-　兵庫県緑化推進協会運営協議会，委員，(社）兵庫県緑化推進協会．
1996.10-　宝塚市文化財審議会，委員，宝塚市．
1997.9-　兵庫県環境影響評価審査会，委員，兵庫県農政環境部．
2000.10-　有馬富士公園運営・計画協議会，委員，(財)兵庫県園芸・公園協会．
2001.2-　宝塚市環境影響評価専門委員会，委員，宝塚市．
2001.9-　自然環境保全基礎調査・植生調査に係わる近畿ブロック調査会議，委員，環境省．
2002.3-　ささやまの森公園運営協議会，委員，(財）丹波の森協会．
2002.7-　玄武洞公園整備事業検討会，委員，豊岡市．
2002.12-　兵庫県環境審議会，特別委員，兵庫県．
2003.1-　円山川水系自然再生計画検討委員会，委員，国土交通省近畿地方整備局・兵庫県但馬県民局．
2003.3-　ゆめさきの森公園運営協議会，委員，ゆめさきの森公園協会．
2004.1-　猪名川自然環境委員会，委員，国土交通省猪名川河川事務所．
2005.2-　尼崎の森中央緑地植栽計画推進会議，委員長，兵庫県阪神南県民局．
2005.4-　六甲山系グリーンベルト整備事業，景観アドバイザー，国土交通省六甲砂防事務所．
2005.4-　近畿地方整備局景観アドバイザー，アドバイザー，国土交通省近畿地方整備局．
2005.6-　猪名川上流広域ごみ処理施設環境保全委員会，委員，猪名川上流広域ごみ処理施設組合．
2005.6-　慶野松原保存管理計画策定委員会，委員長，南あわじ市．
2006.6-　琵琶湖・淀川流域圏再生推進会議，委員，国土交通省近畿地方整備局．
2006.11-　兵庫県河川審議会特別委員会，委員，兵庫県土整備部．
2007.1-　野生動物育成林整備にかかる指導・助言，

アドバイザー，兵庫県農政環境部.
2007.4- 丹波の森公苑運営委員会，委員，兵庫丹波の森協会.
2007.6- 六甲山自然保護センター環境学習運営委員会，委員長，兵庫県神戸県民局.
2007.7- 箕面体験学習の森整備事業検討委員会，委員長，林野庁近畿中国森林管理局.
2008.1- 明石市環境審議会，委員，明石市.
2008.4- やしろの森公園協会評議会，委員，やしろの森公園協会.
2008.11- 一庫公園管理運営協議会，委員長，(財)兵庫県園芸・公園協会.
2009.3- 日本ユネスコ国内委員会自然科学小委員会調査委員，委員，文部科学省.
2009.4- コープの森・社家郷山森林保全活動推進委員会，委員長，コープこうべ.
2009.5- 「ひょうごの川・自然環境調査」，アドバイザー，兵庫県.
2009.5- 国道 178 号余部道路，アドバイザー，兵庫県新温泉土木事務所.
2009.6- 気候変動と河川環境（影響）委員会，委員，(財)河川環境管理財団.
2009.10- 河川堤防及び周辺域における生態緑化技術の開発に関する研究会，委員，(財)河川環境管理財団.
2009.11- 猪名川・藻川河川保全利用委員会，委員，国土交通省近畿地方整備局.
2009.11- 和田山八鹿道路・八鹿日高道路，アドバイザー，国土交通省豊岡河川国道事務所.
2009.12- 川西市環境審議会，委員，川西市.
2009.12- 森づくりセンター運営委員会，会長，兵庫県・他.
2010.1- 鶏籠山国有林森林整備検討会，委員長，林野庁兵庫森林管理署.
2010.1- 国営明石海峡公園神戸地区管理運営計画検討会，委員，国土交通省国営明石海峡公園整備局.
2010.2- 「森と緑のふれあい支援事業」実行委員会，委員，黒川自治会.
2010.2- 豊岡道路環境基礎調査，アドバイザー，国土交通省豊岡河川国道事務所.
2010.3- 国崎クリーンセンター運営懇話会，委員長，国崎クリーンセンター.
2010.3- 加古川自然再生，アドバイザー，国土交通省姫路河川国道事務所.
2010.4- 公共事業等審査会，委員，兵庫県県土整備部.
2010.6- ひょうごの生物多様性保全プロジェクト選定委員会，委員，兵庫県農政環境部.
2010.7- 生物多様性地域戦略策定協議会，委員長，西宮市.
2010.10- 新名神高速道路兵庫県域自然環境保全検討会，委員，西日本高速道路（株）.
2010.12- 国道 178 号浜坂道路，アドバイザー，兵庫県新温泉土木事務所.
2011.1- 科学研究費委員会，専門委員，日本学術振興会.
2011.3- 阪神北県民局政策アドバイザー，兵庫県阪神北県民局.
2011.3- 北摂里山博物館運営協議会，委員，兵庫県阪神北県民局.
2011.4- カラクサシダ移植，アドバイザー，清水 JV（与布土ダム）.
2011.4- 東播磨南北道路，アドバイザー，兵庫県東播磨県民局.
2011.5- 阪神北夢づくり応援事業企画提案会，委員，兵庫県阪神北県民局.
2011.6- 北摂里山博物館構想推進懇話会，委員，兵庫県阪神北県民局.
2011.6- 県立三木山森林公園指定管理者候補者選定委員会，委員長，兵庫県農政環境部.
2011.7- 生物多様性ひょうご戦略推進委員会，委員，兵庫県農政環境部.
2011.7- 生物多様性アドバイザー，兵庫県農政環境部.
2011.7- 武庫川水系河川整備計画フォローアップ委員会公募委員選考会議，委員，兵庫県県土整備部.
2011.7- 六甲山森林整備戦略検討会議，委員，神戸市.
2011.7- 都市資源としての六甲山研究会，研究員，(財)神戸市都市問題研究所.
2011.8- 武庫川水系河川整備計画フォローアップ委員会，委員，兵庫県県土整備部.
2011.8- 川西市文化財審議委員会，説明員，川西市.
2011.9- 生物多様性たからづか戦略策定委員会，委員長，宝塚市.
2011.10- 姫路城跡植生管理計画策定委員会，委員，姫路市.
2011.11- 加西市生物多様性地域戦略策定委員会，委員長，加西市.
2012.3- 円山川流域委員会，委員，国土交通省近畿地方整備局.

相談・指導助言

来訪者 222 件，612 名．電話・FAX 相談 200 件，メイル相談 200 件.

学会開催等支援

2011.9. 植生学会第 16 回大会，神戸大学，神戸市．実行委員会副会長.

石田　弘明，Hiroaki ISHIDA

自然・環境再生研究部
植生創出研究グループ／生涯学習推進室
主任研究員
兵庫県立大学　自然・環境科学研究所　生物資源研究部門　講師.
昭和 46 年兵庫県生. 神戸大学大学院教育学研究科修士課程修了．農学博士．日本生態学会，植生学会，日本造園学会，森林立地学会所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

地域展開推進室長および播磨地域担当

2.研究開発部門

研究促進・総合共同研究推進担当

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 森林群落、特に照葉樹林，ブナ林，里山林の生物多様性とその保全・復元に関する研究
2. 絶滅危惧植物の保全に関する研究

■共同研究

総合共同研究「里山林の保全・復元・再生に関する研究」，研究代表者.

部門研究「21 世紀の森構想支援のための都市林および里山林の生態学的研究」，研究分担者.

■論文・著書

◎黒田有寿茂・石田弘明・服部　保（2011）絶滅危惧植物ツクシガヤの種子発芽特性と種子保存方法. 保全生態学研究, 16:159-167.

■その他著作

◎石田弘明・服部　保（2012）ニホンジカの過採食が暖温帯夏緑二次林の種多様性に与える影響. 兵庫県立森林動物研究センター兵庫ワイルドライフモノグラフ, 4:印刷中.

◎石田弘明・服部　保（2012）ニホンジカの激害地における不嗜好性植物を用いた緑化の応用可能性. 兵庫県立森林動物研究センター兵庫ワイルドライフモノグラフ, 4:印刷中.

◎石田弘明（2012）センターの里山を彩るエドヒガン. 森の泉, 31:4.

◎服部　保・南山典子・石田弘明・橋本佳延・黒田有寿茂（2012）赤穂市文化財調査報告書 74　生島の植生調査報告ー植生管理 10 年後の現状ー. 赤穂市教育委員会生涯学習課, 16p.

■研究発表

石田弘明・山名郁美・小舘誓治・服部　保（2011）淡路島の森林伐採跡地に分布する外来木本ナンキンハゼ群落の生態的特性と成因. 第 16 回植生学会大会，神戸大学，神戸.

Kuroda, A., Ishida, H. & Hattori, T. (2012) Seed germination traits and seed storage techniques for the threatened plant species *Chikusichloa aquatica* Koidz. The 5th EAFES International Congress, Ryukoku University, Otsu.

■学会役員など

植生学会，運営委員.
植生学会，会計幹事.
日本生態学会近畿地区会，運営委員.
森林立地学会誌，論文査読.

■助成を受けた研究

シカの不嗜好性植物が生態系保全に果たす役割とその緑化への応用に関する研究. 日本学術振興会科学研究費補助金若手研究（B），研究代表者（金額 30 万円）.

照葉型里山林の生物多様性保全に係わる基礎的研究. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（C），研究分担者（分担金なし／91 万円）.

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.4-2012.3　植物・植生・景観等に関する写真・標本収集. 南あわじ市，洲本市，川西市，新温泉町，香美町，鳥取県，京丹後市，鹿児島県，富山県.

■整理同定担当資料

種子標本

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

石田弘明, 2011.5,「武田尾渓谷の植物を観察しよう」，宝塚市.（26 名）

石田弘明，2011.5,「特注セミナー　平成 23 年度第 1 回ふるさと探検隊」，朝来市山東公民館，朝来市山東町.（34 名）

石田弘明，2011.5,「キャラバンセミナー　エドヒガンの追跡調査方法」，渓のサクラを守る会，川西市.（6 名）

石田弘明，2011.5,「キャラバンセミナー　エドヒガンの追跡調査方法」，菊炭友の会，川西市.（12 名）

石田弘明，2011.6,「キャラバンセミナー　エドヒガンの追跡調査方法」，川西里山クラブ，川西市.（5 名）

石田弘明，2011.6,「特注セミナー　身近な植物の不思議」，丹波市立市島中学校，博物館.（101 名）

石田弘明，2011.6,「オープンセミナー　色々なタネを観察しよう」，博物館.（32 名）

石田弘明，2011.7,「キャラバンセミナー　風に乗って飛ぶタネの模型をつくろう！色々なタネを観察しよう！」，新温泉町.（24 名）

石田弘明，2011.8,「オープンセミナー　色々なタネを

観察しよう」，博物館．（49 名）
石田弘明，2011.9,「キャラバンセミナー　今子浦ジオマスター講座」，香美町．（10 名）
石田弘明, 2011.9,「武田尾渓谷の植物を観察しよう」，宝塚市．（22 名）
石田弘明（分担），2011.10,「キャラバンセミナー　巨大段ボール･テトラを組み立てよう」, 鳥取県岩美町．（33 名）
石田弘明, 2011.10,「特注セミナー　里山のいきもの」，猪名川町立白金小学校，博物館．（104）
石田弘明，2011.10,「里山の植物を観察しよう」，三田市．（39 名）
石田弘明，2011.10,「植物の葉のデザイン」，芦屋市．（82 名）
石田弘明，2011.10,「キャラバンセミナー　風に乗って飛ぶタネの模型をつくろう！色々なタネを観察しよう！」，鳥取県鳥取市．（25 名）
石田弘明，2011.10,「キャラバンセミナー　風に乗って飛ぶタネの模型をつくろう！色々なタネを観察しよう！」，鳥取県鳥取市．（10 名）
石田弘明，2011.11,「植物の生存戦略」，芦屋市．（95 名）
石田弘明，2011.11,「オープンセミナー　色々なタネを観察しよう」，博物館．（28 名）
石田弘明，2011.11,「キャラバンセミナー　風に乗って飛ぶタネの模型をつくろう！色々なタネを観察しよう！」，豊岡市．（80 名）
石田弘明，2011.12,「特注セミナー　エドヒガンのはなし」，川西市立陽明小学校，博物館．（58 名）
石田弘明，2011.12,「特注セミナー　里山の現状と今後のあり方」，大阪府立豊中高等学校，博物館．（41 名）
石田弘明，2012.2,「オープンセミナー　色々なタネを観察しよう」，博物館．（26 名）

館外講演など

石田弘明，2011.9,「身近な植物の不思議」，講師，公益財団法人兵庫県生きがい創造協会，たつ野市（50 名）．
石田弘明, 2011.10,「武田尾渓谷の植物観察会」, 講師，宝塚市老人福祉センター，宝塚市（23 名）．
石田弘明，2011.10,「武庫川の植物」，講師，宝塚市老人福祉センター，宝塚市（26 名）．
石田弘明，2011.10,「現地視察　三田市の皿池湿原」，講師，三田市，（20 名）．
石田弘明，2011.11,「里山の現状と今後のあり方」，講師，中筋山手自治会「中筋山手の森を楽しむ会」，宝塚市（20 名）．
石田弘明, 2012.1,「与布土地域の植生の現状と課題」，講師，与布土地域自治協議会，朝来市（25 名）．
Ishida, H. 2012.1. Management and conservation of the satoyama forest in the Kurokawa area, western Japan. 1st Workshop on Building Resilience with Common Capital, Asia-Pacific Network for Global Change Research, Tokyo (30 名).
石田弘明，2012.1,「都市における生物多様性ー身近で感じられる生態系とその重要性ー」，講師，宝塚市環境政策課，宝塚市（15 名）．
石田弘明，2012.2,「川西のサクラ」，講師，特定非営利活動法人川西再発見，川西市（279 名）

兵庫県立大学・大学院教育

2011.12.3,4,10,11　植生学特別演習（大学院教育）

■キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

2011.10-2011.11　　ジオキャラバン in 湖山池情報プラザ

副担当

2011.11-2011.12　　ジオキャラバン in 道の駅神鍋高原

セミナー担当

2011.5,「エドヒガンの追跡調査方法」，渓のサクラを守る会, 川西市．責任者（6 名）．
2011.5,「エドヒガンの追跡調査方法」，菊炭友の会, 川西市．責任者（12 名）．
2011.6,「エドヒガンの追跡調査方法」，川西里山クラブ，川西市．責任者（5 名）．
2011.7,「風に乗って飛ぶタネの模型をつくろう！色々なタネを観察しよう！」, 新温泉町．責任者（24 名）．
2011.9,「今子浦ジオマスター講座」，香美町．分担者（10 名）．
2011.10,「巨大段ボール・テトラを組み立てよう」，鳥取県岩美町．分担者（33 名）．
2011.10,「風に乗って飛ぶタネの模型をつくろう！色々なタネを観察しよう！」, 鳥取県鳥取市．責任者（25 名）．
2011.10,「風に乗って飛ぶタネの模型をつくろう！色々なタネを観察しよう！」, 鳥取県鳥取市．責任者（10 名）．
2011.11,「風に乗って飛ぶタネの模型をつくろう！色々なタネを観察しよう！」，豊岡市．責任者（80 名）．

■ミニキャラバン事業

2011.10, ひとはくキャラバン in 有馬富士公園（分担者），ありまふじフェスティバル，ありまふじフェスティバル実行委員会，三田市.

■連携事業

連携グループ等

山東の自然に親しむ会（アドバイザー：主）
菊炭友の会（アドバイザー：主）
櫻守の会（アドバイザー：主）

■学校教育支援

トライやるウィーク

2011.6.3，三田市立けやき台中学校 1 名，三田市立藍中学校 1 名.

学校団体対応

2011.6　丹波市立市島中学校（101 名）.

2011.10　猪名川町立白金小学校（104 名）.

2011.12　川西市立陽明小学校（58 名）.

2011.12　大阪府立豊中高等学校（43 名）.

■研修生等の受入

博物館実習

2011.8.8　高知大学 1 名，龍谷大学 1 名

■フェスティバル等

2011.11，ジオパーク○×クイズ（分担者）.

■展示

ミニ企画等

2012.2.4-3.11，ミニ企画展「めぐってきました！山陰海岸ジオパーク」（分担者）.

2.シンクタンク事業

■受託研究

「西宮市生物多様性地域戦略策定に関わる調査・資料作成業務」，西宮市環境課．研究分担者（228 万円）

「南公園里山保全・育成プロジェクト基本調査業務」，三田市．研究分担者（70 万円）

「シカに関する植物調査」. 兵庫県森林動物研究センター．分担者（90 万円）

■行政支援

委員会等（計 2 件）

2011.8－2012.3. 宝塚市環境審議会，委員（臨時委員），宝塚市環境政策課.

2011.8－2012.3. 野生動物育成林整備事業，アドバイザー，兵庫県豊かな森づくり課.

相談・指導助言

来訪者 2 件，4 名．電話・FAX 相談 6 件，メイル相談 8 件.

■学会開催等支援

2011.9. 植生学会第 16 回大会，神戸大学，神戸市．実行委員会委員および会計責任者.

小舘　誓治，Seiji KODATE

自然・環境再生研究部
植生創出研究グループ
研究員
兵庫県立大学 自然･環境科学研究所 生物資源研究部門
助教.
昭和 37 年福岡県生. 神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了．学術博士．日本生態学会，森林立地学会，植生学会，日本ペドロジー学会等所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

キッズひとはく推進室　室員，キッズプログラム開発マネージャー，ＪＳＴ「先進的科学館連携推進事業」事業・実施担当、

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 森林群落における植生と土壌に関する研究
2. 環境保全に関する土壌生態学的研究

■共同研究

総合共同研究「里山林の保全・復元・再生に関する研究」，研究分担者.

部門研究「21 世紀の森構想支援のための都市林および里山林の生態学的研究」，研究分担者.

■その他著作

小舘誓治・八木剛・小林美樹・古谷裕・布施静香・塚本健司(2011)兵庫県人と自然の博物館の Kids プログラム　-キッズひとはく推進室のスタート, 博物館研究，46（11）:9-11.

■ブログへの情報提供

4 件

■研究発表

◎小舘誓治・武田義明（2011）アカマツ二次林小面積伐採後初期におけるアカマツの成長と立地環境．植生学会第 16 回全国大会，神戸大学，神戸市.

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.4-2012.3　植物・植生・景観などの写真撮影・資料収集．神戸市，芦屋市など.

■整理同定担当資料

土壌断面映像資料.

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

◎小舘誓治，2011.4,「ちょっと観察！この植物（春の植物)」，博物館・深田公園（31 名）.

小舘誓治，2011.4,「芦屋市奥山地域で植物観察」，芦屋市（10 名）.

小舘誓治，2011.5,「六甲山「森の植物」観察会（春)」，六甲山（29 名）.

小舘誓治，2011.6,「太山寺周辺の樹林で多様性を知る」，神戸市・太山寺（30 名）.

小舘誓治，2011.7,「森と土の観察会（再度山編)」，再度山（15 名）.

小舘誓治，2011.8，夏季教職員セミナー「身近な植物の観察の仕方」，博物館・深田公園（27 名）.

◎小舘誓治，2011.10,「ちょっと観察！この植物（秋の植物)」，博物館（17 名）.

小舘誓治，2011.11,「六甲山「森の植物」観察会（秋)」，六甲山（14 名）.

館外講演

小舘誓治，2011.9,「六甲山の植物観察とその手法を学ぶ」，平成 22 年度六甲山自然案内人養成研修プログラム入門コース，六甲山（45 名）.

小舘誓治，2011.9,「中山寺周辺で植物の見分け方実習」，いきいき学舎フレミラ　環境・自然コース，講師，宝塚市.（29 名）.

小舘誓治，2011.9,「植物の観察方法（役に立つ植物と怖い植物)」, いきいき学舎フレミラ　環境･自然コース，講師，宝塚市.（26 名）.

小舘誓治，2011.10，現地調査Ⅱ『地域の自然を知る』「里山林の保全・復元・再生」，阪神ひと・まち創造講座２年生，講師，三田市.（21 名）.

◎小舘誓治，2012.2,「ちょっと観察！この植物（冬の植物)」，博物館（16 名）.

■キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

2011. 7　ひとはく復興支援プロジェクト「ひとはく Kids キャラバン in 仙台」，仙台市六郷児童館，仙台市（119 名）

2011. 7　ひとはく復興支援プロジェクト「ひとはく Kids キャラバン in 仙台」，仙台市七郷児童館，仙台市（96 名）

2011. 9　ひとはく Kids キャラバン in 神戸（南五葉児童館），神戸市立南五葉児童館，神戸市（31 名）

2011. 9　ひとはく Kids キャラバン in 神戸（有野児童館），神戸市立有野児童館，神戸市（34 名）

2011. 9　ひとはく Kids キャラバン in 神戸（西山児童館），神戸市立西山児童館，神戸市（53 名）

011. 12　ひとはく Kids キャラバン in 神戸（小束山児童館），神戸市立小束山児童館，神戸市（69 名）

2011. 12　冬休み展示「加東市環境学習地域研究作品展および身近な生き物の展示」，加東市（601 名）

2011. 12　ひとはく復興支援プロジェクト「ひとはく Kids キャラバン in 八戸（八戸市児童科学館)」，八戸市児童科学館，八戸市（474 名）

2011．12　ひとはく復興支援プロジェクト「ひとはく Kids キャラバン in 久慈（もぐらんぴあ・まちなか水族館)」，もぐらんぴあ・まちなか水族館,久慈市（73 名）

2012．2　ひとはく Kids キャラバン in 神戸（神戸諏訪山児童館），神戸市立神戸諏訪山児童館，神戸市（34 名）

2012．2　ひとはく Kids キャラバン in 神戸（妙法寺児童館），神戸市立妙法寺児童館，神戸市（22 名）

2012．3　ひとはく Kids キャラバン in 神戸（中道児童館），神戸市立中道児童館，神戸市（24 名）

■連携事業

連携グループ等

おおばこの会（アドバイザー）

増井啓治（地域研究員アドバイザー副担当）

共催事業

2011.5-2012.3「自然観察サポーターチーム活動への支援事業」．NPO 法人北播磨市民活動支援センター，小野市他（全 3 回）

■学校教育支援

トライやるウィーク

2011.6　けやき台中学校 1 名・藍中学校 1 名.

学校団体対応

2011.4　兵庫県立大学附属中学校 1 年生（46 名）.

2011.5　神戸朝鮮初中級学校 1 年生（38 名）.

2011.6　私立保育園研究会（保育士）（31 名）.

2011.7　西脇市立芳田小学校 3 年生（18 名）.

2011.10　西宮市立段上小学校 3 年生（117 名）.

2011.10　篠山市立城東小学校 2 年生（30 名）.

2011.10　丹波市立久下小学校 3 年生（30 名）.

2011.11　三田市立弥生が丘小学校 3 年生（25 名）.

2012.2　三田市立あかしあ台小学校 2 年生（85 名）.

講師派遣

2011.5　探求基礎「里山について」,講師，三田祥雲館高等学校 2 年生，三田市（20 名）.

2011.7　「開魂園の竹林について」，講師，加東市立東条西小学校 3 年生，加東市（20 名）.

2011.11　「葉っぱをわけてみよう（秋の植物観察)」，講師, 小野市立小野小学校 3 年生, 小野市(128 名).

2011.11　「葉っぱでアート（秋の植物観察)」，講師，小野市立小野東小学校 3 年生，小野市（127 名）.

2011.11　「校庭の樹木の名前」三田市弥生小学校（理科おもしろ推進委員),アドバイザー, 三田市(2 名).

2011.11　「タケについて」，講師，加東市立東条西小学校 3 年生，加東市（20 名）.

2012.1　「冬の植物の観察」，講師，小野市立小野小学校 3 年生，小野市（128 名）.

2012.1　「冬の芽の観察」，講師，小野市立小野東小学校 3 年生，小野市（127 名）.

■フェスティバル等

2011.11　ひとはくフェスティバル，「植物採れ取れビンゴ」（責任者）.

2011.11　ひとはくフェスティバル,「どんぐり、どこ、どこ。」（責任者）.

■展示

ミニ企画展

2011.4.1-2012.3　深田公園植物情報（責任者）

2.シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内，2 回，40 名.

■行政支援

委員会等（計 1 件）

2011.5-2012.3　加東市協力協定連携推進会議，委員，加東市教育委員会.

相談・指導助言

電話・FAX・メール等の相談 20 件.

橋本　佳延，Yoshinobu HASHIMOTO

自然・環境再生研究部
植生創出研究グループ／生涯学習推進室
研究員
昭和 51 年愛知県生.神戸大学大学院総合人間科学研究科修士課程修了.学術博士.日本生態学会，植生学会，環境教育学会，造園学会等所属

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

生物多様性地域戦略策定の支援、企業の生物多様性への取組の支援，生物多様性協働フォーラムの運営・実施

3.研究開発部門

資料・データバンク整備活用担当

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 半自然草原の生物多様性の再生に関する研究
2. タケ類天狗巣病による竹林の衰退に関する研究
3. 里山の生物多様性保全に関する研究
4. 外来植物の侵入・定着に関する研究

■共同研究

総合共同研究「里山林の保全・復元・再生に関する研究」，研究分担者.

部門研究「21 世紀の森構想支援のための都市林および里山林の生態学的研究」，研究分担者.

■その他著作

◎橋本佳延(2011)博物館と生態学(16)　生物多様性の保全と持続可能な利用のシンクタンクを目指して. 日本生態学会誌 61：233−236.

◎中瀬　勲、草刈秀紀、橋本佳延、宮川五十雄(2012)座談会　生物多様性の意義とその価値、生物多様性を育む社会とは. 生物多様性ひょうご市民パートナーシップHAND　BOOK：2−15.

◎服部　保・南山典子・石田弘明・橋本佳延・黒田有寿茂（2012）赤穂市文化財調査報告書 74　生島の植生調査報告ー植生管理 10 年後の現状ー. 赤穂市教育委員会生涯学習課，16p.

■研究発表

◎橋本佳延、栃本大介、黒田有寿茂、田村和也、福井聡（2011）シカの喫食によるススキ草原の種多様性への影響-シカ高密度生息地域　兵庫県神河町砥峰高原の事例-，植生学会第 16 回大会 神戸大会、神戸大学、兵庫

■学会役員など

2011.04-2014.03　植生学会　編集委員
2012.02　保全生態学研究　査読　1 件

■助成を受けた研究

橋本佳延.2011.4-2014.3　「都市域における自然系エコミュージアム形成･持続的運営のための手法の開発」科学研究助成事業（学術研究助成基金助成金）若手研究（B)　（120 万円/290 万円）

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.4-2012.3　里地・里山における植物および植生景観映像資料の収集（川西市，三田市、姫路市、神河町，神戸市、大分県）.

■整理同定担当資料

植生映像資料.

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

橋本佳延．2011.4「日本一の里山，北摂地域の早春を観察しよう」川西市黒川（21 名）
橋本佳延．2011.5「春の六甲山ハイキング」六甲山（9 名）
◎橋本佳延．2011.6「オープンセミナー　くるくる回って落ちる種子を観察しよう！」（22 名）
橋本佳延．2011.7「館外特注セミナー　市民による里山保全活動」舞子ビラ（全神戸製鋼労働組合連合会 33 名）
橋本佳延．2011.8　教職員セミナー「児童・生徒とできる里山の調べ方」22 名
橋本佳延.8「館外特注セミナー　里山保全と観察」川西市黒川吉川公民館（シニア自然大学　63 名）
橋本佳延．2011.8　「生物多様性協働フォーラム　第 1 回」（185 名）
橋本佳延．2011.9「里山の生物多様性（第 1 回目）」（一般 8 人+学生 40 名）
橋本佳延．2011.10「里山の生物多様性（第 2 回目）」（一般 7 名+学生 38 名）
橋本佳延．2011.10　「生物多様性協働フォーラム　第 2 回」（147 名）
橋本佳延．2011.10　港町を眺める草原～東お多福山のススキ草原植生観察～(16 名）
◎橋本佳延．2011.10「オープンセミナー　くるくる回って落ちる種子を観察しよう！」（9 名）
◎橋本佳延．2011.11「オープンセミナー　くるくる回って落ちる種子を観察しよう！」（30 名）
橋本佳延．2012.2　「生物多様性協働フォーラム　第 3 回」（450 名）
橋本佳延．2012.2　まちなか里山セミナー①コース：里山づくり入門　71 名（人と自然の博物館　大セミナー室）
橋本佳延．2012.3　まちなか里山セミナー②コース：

里山観察ツアー　25 名（川西市黒川、有馬富士公園共生センター、南公園）

館外講演など

橋本佳延. 2011.10　里山観察会（20 名、川西里山クラブ、川西市黒川妙見山）

橋本佳延. 2011.11.7.ひょうご講座 2011「都市山（としやま）六甲，最新自然情報（第 3 回）『六甲にススキ草原を復元できるか（絶滅の危機にある六甲の草原）』」（43 名）

橋本佳延. 2011.10　国際森林年記念　六甲山リレートーク「六甲山地最大の草原、東お多福山のススキ草原の再生目指して」（250 名　神戸シルバーカレッジ）

橋本佳延. 2012.3　JBIB 事例研究会＆土地利用調査研修会@兵庫地区（主催：企業と生物多様性イニシアティブ、47 名、キリンビール(株)神戸工場）

■ミニキャラバン事業

2012.2　阪神南地区　ミニキャラバン　in　環境街づくりフォーラム「生物多様性記念シンポジウム」生物多様性パネル展、西宮市民会館

■連携事業

成果発表

2012.2　共生のひろば　「東お多福山草原保全活動 4 年間の成果と今後の活動の展望」, 東お多福山草原保全・再生研究会.（指導・協働）

2012.2　共生のひろば「猪名川自然林サポータークラブ「タマムシのとぶ森づくり」」、自然と文化の森協会 緑部会.（助言）

2012.2　共生のひろば「ふるさとの原風景再生プロジェクト「太市の郷」『美しい竹林景が保つ、懐かしい未来を創造して行きたい。』」、太市の郷.（助言）

2012.2　共生のひろば「住民の里山活動の運営」、ナシオン創造の森育成会.（助言）

2012.2　共生のひろば「森林ボランティアー身近なところから生物多様性に役立とう！」、こうべ森の学校.（助言）

2012.2　共生のひろば「里山和楽会の活動～地域とともに～」、里山和楽会.（助言）

2012.2　共生のひろば「豊かな自然の復元を願って」、豊かな自然の復元を願って.（助言）

協力事業

2011.10.9　里山観察会，川西里山クラブ（20 名、川西市黒川妙見山）

■学校教育支援

トライやるウィーク

2011.6.3　三田市立けやき台中学校 1 名（野々山和樹）、三田市立藍中学校 1 名（谷河　匠）.

学校団体対応

2011.5.12　神戸市有野台小学校　109 名

2011.5.20　豊能町立東ときわ台小学校　77 名

2011.6.17　明石市立鳥羽小学校　81 名

■研究生等の受入

博物館実習

2011.8　池田絵美（高知大学農学部農学科 4 年）、森川智史（龍谷大学理工学部環境ソリューション学科 3 年）

■フェスティバル等

2011.11　ひとはくフェスティバル（当日スタッフ）

2.シンクタンク事業

■受託研究

「平成 23 年度　大阪ガス株式会社姫路製造所等における生物多様性対応関連委託業務」. 大阪ガス株式会社会. 99.015 万円（分担者）

「南公園里山体験講座等委託業務」. 三田市. 40 万円（分担者）

■行政支援

委員会等（計 2 件）

2011.1-2012.12　加古川市環境審議会，委員，加古川市

2011.5-　神戸市委員会環境課

相談・指導助言

電話・FAX 相談 5 件.

■学会開催等支援

2011.9. 植生学会第 16 回大会，神戸大学，神戸市. 実行委員会委員.

藤井　俊夫, Toshio FUJII

自然・環境再生研究部
生物多様性保全研究グループ
主任研究員
昭和 39 年香川県生. 大阪市立大学大学院理学研究科前期博士課程修了. 日本生態学会, 日本植物分類学会等所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.研究開発部門

研究・シンクタンク推進室　研究紀要援担当

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 野生植物の保全生態学的研究
2. 木本植物の種生態学的研究

■ブログへの情報提供

2 件

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.4.-2012.3.　兵庫県産維管束植物収集(兵庫県内).

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

藤井俊夫, 2011.5,「植物観察会(春の書写山)」, 姫路市（5 名）
藤井俊夫, 2011.6,「トキソウ観察会」, 三田市（28 名）
藤井俊夫, 2011.7,「オグラコオホネ観察会」, 三田市（20 名）
藤井俊夫, 2011.8,「サギソウ観察会」, 三田市（20 名）
藤井俊夫, 2011.9,「植物観察会(鴨池)」, 加古川市（21 名）
藤井俊夫, 2011.9,「オニバス観察会」, 大阪府（13 名）
藤井俊夫, 2011.10,「マツバラン観察会」, 新宮町（21 名）
藤井俊夫, 2011.11,「植物観察会(秋の甲山)」, 西宮市（24 名）
藤井俊夫, 2011.12,「ノジギク観察会」, 姫路市（12 名）
藤井俊夫, 2012.1,「春日山原始林観察会」, 奈良市（16 名）
藤井俊夫, 2012.1,「春日山原始林観察会(追加)」, 奈良市（6 名）

オープンセミナー

藤井俊夫, 2011.10,「ドングリの観察」, 博物館(17 名)
藤井俊夫, 2012.2,「冬芽の観察」, 博物館(23 名)
藤井俊夫, 2012. 3,「早春の花の観察」, 博物館(15 名)

■ミニキャラバン事業

2011.10, ありまふじフェスティバル（責任者）, ありまふじ 10 周年記念事業実行委員会, 有馬富士公園.

■連携事業

2011, 兵庫県立大学附属中学プロジェクト学習 5 名、10 回

学校団体対応

2011.9, 西宮浜小学校３年生（130 名）.
2011.10, 前田児童館（28 名）.
2012.2, 小浜小学校 3 年生（70 名）

2.シンクタンク事業

■行政支援

相談・指導助言

来訪者 64 件, 79 名. 電話・FAX 相談 35 件, メイル相談 80 件.

■学会開催等支援

2012.3 日本植物分類学会第 11 回大会開催（吹田市）、200 名.

鈴木　武，Takeshi SUZUKI

自然・環境再生研究部
生物多様性保全研究グループ／生涯学習推進室
研究員
兵庫県立大学　自然・環境科学研究所　生物資源研究部門　助教.
昭和 37 年千葉県生. 東京大学大学院理学研究科博士課程単位修得退学. 理学博士. 日本植物学会，日本植物分類学会，種生物学会等所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

生涯学習推進室　展示担当

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 絶滅危惧植物の遺伝子多様性の保全の研究
2. 市民参加による生物分布調査の方法と効果の研究

■共同研究

総合共同研究「武庫川上流域における人と自然の共生」，研究分担者.

部門研究「21 世紀の森構想支援のための都市林および里山林の生態学的研究」，研究分担者.

■論文・著書

Ootsuki, R., Shinohara, W., Suzuki,T. and Murakami, N. (2011) Genetic variation in the agamosporous fern Cyrtomium fortunei (Dryopteridaceae). Acta Phytotax. Geobot.62: 1-14.

■ブログへの情報提供

4 件

■研究発表

鈴木武，狩山俊悟，小川誠，木村進，高畠耕一郎，布谷知夫. 2011 西日本における在来二倍体の分布ータンポポ調査・西日本 2010ー. 日本植物分類学会第 10 回大会,つくば.

Arikawa, T., Inoue, M., Nagamatsu, D., Kiyosue, Y., Yonezawa, T.[1]and Suzuki, T.　2011. Distribution of native polyploid dandelions in San'in district–Dandelions Survey 2010 in West Japan –　日本植物分類学会第 10 回大会,つくば.

和食敦子,藤川和美，渡邊幹男，芹沢俊介.鈴木武, 2011 西日本に生育する低地性二倍体タンポポの形態的特徴　～タンポポ調査・西日本 2010～II　日本植物分類学会第 10 回大会,つくば.

■学会役員など

日本植物分類学会，図書幹事.
兵庫県生物学会，事務局.
兵庫植物誌研究会、理事,

■助成を受けた研究

巡回展「タンポポ」の企画・運営. 西日本自然史ネット 那須自然史基金，代表者（金額 30 万円／30 万円:2011-12 年度分）.

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.4-2011.6　西日本のタンポポ物の収集. 豊岡市､福岡県、山口県など.

■整理同定担当資料

シダ植物,

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

鈴木武，2011.4,「兵庫県加美町のタンポポを見る」，小代物産館.（全 1 回，16 名）

鈴木武，2011.4,「鳥取県のタンポポを見る」，山陰海岸学習館.（全 1 回，12 名）

◎鈴木武，2011.6,「カタツムリをさわってみよう」，博物館.（40 名）

鈴木武，2011.6,「玄武洞のシダを見る」，豊岡市玄武洞（全 1 回，16 名）

◎鈴木武，2011.8,「六甲山のスミスネズミ」，博物館.（40 名）

鈴木武，2011.9,「神戸布引滝のシダを見る」，神戸市布引滝（全 1 回，20 名）

鈴木武，2011.9,「神戸布引滝のシダを見る」，神戸市布引滝（全 1 回，22 名）

◎鈴木武，2012.3,「カタツムリをさわってみよう」，博物館.（50 名）

特注セミナー

鈴木武，2011.8，身近ないきもの調査～タンポポとカタツムリ，神戸市立六甲アイランド高等学校.（11 名）

大谷剛・鈴木武，2011.8，標本をつくろう，読売新聞読者講座.（30 名）

鈴木武，2011.12，　博物館について，大阪青山歴史文学博物館.（12 名）

鈴木武，2012.2，　六甲山の生き物，川西市立多田小学校.（100 名）

鈴木武，2012.2，　身近な生き物，福崎町立八千種小学校.（40 名）

館外講演など

鈴木武, 2011.4 綾部市のタンポポ観察会,綾部市立天文館講座,講師, 綾部市立天文館（25 名）.

鈴木武, 2011.5 六甲山とスミスネズミ,ホールアース自然学校神戸六甲分校講座,講師,モンベル神戸店（12 名）.

鈴木武, 2011.5 但馬の絶滅危惧植物,但馬高齢者大学講座,講師,但馬文教府（80 名）.

鈴木武, 2011.6 六甲山の生き物,六甲山自然案内人の会講座,講師,六甲山自然保護センター（35 名）.
鈴木武, 2011.7 兵庫県のタンポポ,兵庫県高等学校理科研究会生物部会総会, 講師,甲南大学（150 名）.
鈴木武, 2011.7 箕面のシダ植物観察会,大阪シニア自然大学講座,講師,箕面市箕面滝周辺（30 名）
鈴木武, 2011.8 六甲山の生き物観察会,NPO 法人六甲山を活用する会,講師,六甲山自然保護センター周辺（15 名）
鈴木武, 2011.9 箕面のシダ植物観察会,大阪シニア自然大学講座,講師,箕面市箕面滝周辺（30 名）
鈴木武, 2011.10 安全山のシダ植物青垣いきものふれあいの郷講座,講師,丹波市氷上町（18 名）
鈴木武, 2011.10 安全山のシダ植物青垣いきものふれあいの郷講座,講師,丹波市氷上町（18 名）
鈴木武, 2011.11、シダ植物について,フレミラ自然講座、講師, フレミラ宝塚（35 名）
鈴木武、2011.11、最明寺の滝のシダ植物,フレミラ自然講座、講師, 宝塚市平井（35 名）
鈴木武、2011.12、身近な生き物の研究ータンポポとカタツムリー,神戸学講座、講師, 神戸市立六甲アイランド高校（42 名）
鈴木武、2012.1、六甲山の冬の植物、六甲山を活用する会, 講師, 六甲山小学校（120 名）
鈴木武、2012.3、兵庫県のタンポポ, 講師, 灘浜サイエンススクエア（120 名）

兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生（分担）

ラジオ・テレビ等出演

2011.12.「丹波のシロシャクジョウ」サンテレビ
2011.12.「辰さん、いらっしゃい」サンテレビ
2011.12.「辰さん、いらっしゃい」NHK 神戸放送局

■ミニキャラバン事業

2011.11 ふれあいの祭典, 神戸市メリケンパーク, 主担当

■連携事業

連携グループ等

希少植物研究会（主担当）

■学校教育支援

トライやるウィーク

2011.5.31－6.3, けやき台中学校 1 名. 藍中学校 1 名.

学校団体対応

2011.8, 神戸市立六甲アイランド高等学校（11 名）
2011.9, 明石市立王子小学校. （61 名）
2011.10, 大阪教育大池田小学校. （120 名）

講師派遣

2011.12、「身近な生き物の研究ータンポポとカタツムリー」、講師, 神戸市立六甲アイランド高校 2 年生（42 名）
2012.2、六甲山の生き物、環境体験授業, 講師, 猪名川町立つつじが丘小学校 6 年生（130 名）

■フェスティバル等

2011.11, ひとはくフェスティバル,「ミュージアムモール」（責任者）.

■展示

ミニ企画展

2011.12.3-2012.1., ミニ企画展示「辰さんようこそ！」（主担者）.

2.シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内, 2 回, 30 名.

■行政支援

委員会等（計 2 件）

2011.7- 神戸市立六甲アイランド高等学校 スーパーサイエンススクール検討委員会、委員
2011.10- 神戸市生き物調査検討委員会、委員、神戸市

相談・指導助言

来訪者 10 件, 15 名. 電話・FAX 相談 20 件, メイル相談 5 件.

■学会開催等支援

2012.3 日本植物分類学会第 11 回大会開催（吹田市）、200 名.

黒田　有寿茂，Asumo KURODA

自然・環境再生研究部
生物多様性保全研究グループ／企画調整室
研究員
兵庫県立大学　自然・環境科学研究所　生物資源研究部門　助教.
昭和 53 年愛知県生. 広島大学大学院理学研究科博士課程修了．博士（理学）．植生学会，日本生態学会，日本造園学会等所属.

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

1.事業推進部門

企画調整室，事業推進会議の運営
生涯学習推進室，地域担当（北・東播磨）

＜研究開発＞

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 各種植生における種組成・構造の多様性とその成因に関する研究
2. 生物多様性に配慮した植生復元に関する研究
3. 希少植物の種生態に関する研究

■共同研究

総合共同研究「里山林の保全・復元・再生に関する研究」，研究分担者.
部門研究「21 世紀の森構想支援のための都市林および里山林の生態学的研究」，研究分担者.

■論文・著書

◎黒田有寿茂・石田弘明・服部　保（2011）絶滅危惧植物ツクシガヤの種子発芽特性と種子保存方法．保全生態学研究，16，159-167.
Kuroda, A., Tsubota, H., Mukai, S., Toyohara, G. & Itani, T. (2011) A preliminary study of allelopathic activity of evergreen perennial ferns, *Dicranopteris linearis* and *Gleichenia japonica* (Gleicheniaceae), based on laboratory bioassays using lettuce seeds. Hikobia, 16: 1-7.

■その他著作

黒田有寿茂（2011）海辺の植物の生態．ひとはく新聞（3 月 15 日）.
◎服部　保・南山典子・石田弘明・橋本佳延・黒田有寿茂（2012）赤穂市文化財調査報告書 74　生島の植生調査報告－植生管理 10 年後の現状－．赤穂市教育委員会生涯学習課，16p.

■研究発表

Kuroda, A., Ishida, H. & Hattori, T. (2012) Seed germination traits and seed storage techniques for the threatened plant species *Chikusichloa aquatica* Koidz. The 5th EAFES International Congress, Ryukoku University, Otsu.
Tanikawa, T., Kuroda, A., Uchida, S., Mukai, S., Tsubota, H. & Toyohara, G. (2012) Successive mapping of secondary pine forests affected by pine wilt disease and subsequent forest management in Miyajima Island, SW Japan, with a special reference to changes in vegetation units between 2000 and 2010. The 5th EAFES International Congress, Ryukoku University, Otsu.
橋本佳延・栃本大介・黒田有寿茂・田村和也・福井　聡（2011）シカの喫食によるススキ草原の種多様性への影響-シカ高密度生息地域 兵庫県神河町砥峰高原の事例．植生学会第 16 回大会，神戸大学，神戸市.

■助成を受けた研究

山陰海岸における生物多様性の保全と活用に向けた生態学的研究. 平成 23 年度兵庫県立大学特別教育研究助成金，研究代表者（金額 40 万円）
照葉型里山林の生物多様性保全に係わる基礎的研究. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（C），研究分担者（分担金なし／78 万円）

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.4-2012.3　植物および植生の映像資料収集．南あわじ市，三田市，川西市，姫路市，赤穂市，西宮市，神戸市，宮城県，鹿児島県，滋賀県，沖縄県.

＜事業推進＞

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

黒田有寿茂，2011.4,「一般セミナー　気ままに植物ウォッチング～六甲山筆屋道～」, 神戸市北区.（22 名）
黒田有寿茂，2011.4,「特注セミナー　身近な草・木・森の観察」，博物館.（84 名）
黒田有寿茂，2011.5,「一般セミナー　気ままに植物ウォッチング～鳥取砂丘・久松山～（2 日間）」，鳥取県鳥取市.（20 名）
黒田有寿茂，2011.5,「高校連携セミナー　植物・植生を調べる」，博物館.（33 名）
黒田有寿茂, 2011.5,「特注セミナー　ひとはくの森」，博物館.（14 名）
黒田有寿茂，2011.6,「特注セミナー　森について（見学）」，博物館.（87 名）
◎黒田有寿茂，2011.6,「オープンセミナー　鳴らそう草笛」，博物館.（13 名）
黒田有寿茂，2011.7,「一般セミナー　種子発芽の不思議」，博物館.（15 名）
黒田有寿茂，2011.8,「教職員セミナー　葉っぱで見分ける身近な樹木」，博物館.（19 名）
黒田有寿茂, 2011.8,「特注セミナー　葉っぱについて」，博物館.（36 名）
◎黒田有寿茂，2011.9,「オープンセミナー　つくろう草玩具」，博物館.（8 名）
黒田有寿茂，2011.9,「特注セミナー　植物の展示解説

ツアー」，博物館．（20 名）
黒田有寿茂，2011.9,「高校連携セミナー　植物・植生を調べる」，博物館．（30 名）
黒田有寿茂，2011.9,「高校連携セミナー　植物・植生を調べる」，博物館．（27 名）
黒田有寿茂，2011.10,「一般セミナー　気ままに植物ウォッチング③～道場町～」，神戸市北区（25 名）
黒田有寿茂，2011.11,「特注セミナー　身近な草・木・森の観察」，博物館．（14 名）
黒田有寿茂，2011.11,「特注セミナー　里山ってなあに？（北摂里山フォーラム 2011）」，博物館．（86 名）
黒田有寿茂，2011.11,「高校連携セミナー　植物・植生を調べる（発表会事前学習）」，博物館．（26 名）
◎黒田有寿茂，2011.12,「オープンセミナー　鳴らそう草笛」，博物館．（27 名）
黒田有寿茂，2012.2,「一般セミナー（館主催事業）　まちなか里山づくりセミナー里山づくり入門」，博物館．（71 名）
黒田有寿茂，2012.3,「一般セミナー（館主催事業）　まちなか里山づくりセミナー里山観察ツアー」，川西市黒川・有馬富士公園共生センター・南公園．（25 名）

館外講演など

黒田有寿茂，2011.6,「植物・植生調査」，六甲山を活用する会，兵庫県立六甲山自然保護センター（20 名）．
黒田有寿茂，2011.6,「植物・植生調査」，森の探偵団，明石市金ヶ崎公園（12 名）．
黒田有寿茂，2011.7,「金ヶ崎公園での取り組みについて（自然環境フォーラム（うおずみ学講座）」，エコウイング明石，兵庫県立明石清水高等学校（20 名）．
黒田有寿茂，2011.10,「植生観察」，ひょうご森の倶楽部観音の森チーム，多可町奥中地区（15 名）．
黒田有寿茂，2012.2,「里山林と人工林の現状と課題」，神戸シルバー大学院，神戸市福祉会館（50 名）．

兵庫県立大学・大学院教育

植生保全・管理論（大学院，分担）

■キャラバンおよび地域研究員養成事業

展示作成

2011.8，但馬ドームサマーミュージアム「守ろう！但馬の自然遺産」（分担者），兵庫県立但馬ドーム，兵庫県立但馬ドーム．

セミナー担当

2011.5，エドヒガンの追跡調査方法（分担者），川西市水明台（6 名）
2011.5，エドヒガンの追跡調査方法（分担者），川西市黒川（12 名）
2011.10，ドングリを見分けよう（分担者），岩美町立渚交流館（12 名）

成果発表

2012.2　共生のひろば　「身近な植物・植生をしらべる～深田公園のシバ群落を通して～」，兵庫県立三田祥雲館高等学校（指導）

■ミニキャラバン事業

2011.10，ひとはくミニキャラバン・巨大クワガタがやってきた！！（分担者），ありまふじフェスティバル実行委員会，有馬富士公園．

■連携事業

連携グループ等

菊炭友の会（アドバイザー：副）
櫻守の会（アドバイザー：副）

■学校教育支援

トライやるウィーク

2011.5.31-6.3，けやき台中学校 1 名，藍中学校 1 名．

講師派遣

2011.11,「森と里山ーきずきの森で学ぶ」，講師，雲雀丘学園中学校（351 名）
2012.3,「森林」，講師，猪名川町立つつじが丘小学校（207 名）

■フェスティバル等

2011.11　ひとはくフェスティバル備品担当

2.シンクタンク事業

■受託研究

「慶野松原維持のための林床植生適正化に関わるウンラン等栽培・管理研究業務」，兵庫県立淡路景観園芸学校．研究代表者（35 万円）
「西宮市における生物多様性地域戦略の評価手法検討業務」，西宮市．研究分担者（125 万円）
「南公園里山体験講座等委託業務」，三田市．研究分担者（40 万円）

■収蔵庫・ジーンファームの公開

ジーンファームの案内，3 回，20 名．

■行政支援

委員会等（計 2 件）

2011.6-2012.3．加東市とひとはく協力協定連携推進会議，委員，加東市教育委員会．
2012.3-．明石市環境審議会，委員，明石市．

相談・指導助言

来訪者 4 件，8 名．電話・FAX 相談 10 件，メイル相談 3 件．

■学会開催等支援

2011.9　植生学会第 16 回大会，神戸大学，神戸市．実行委員会委員．

			研究開発																
			調査研究																
			特別課題研究	共同研究（総合）	共同研究（部門）	論文・著書		そのほか著作		ブログへの情報提供	研究発表		学会役員など	助成を受けた研究			海外調査	受賞等
														代表		分担		
研究員氏名（掲載順）	博物館	大学	テーマ数	参画数	参画数	第一著者件数	第一著者以外の件数	第一著者件数	第一著者以外の件数	件数	第一著者件数	第一著者以外の件数	件数	件数	（総額万円）	件数	回数	件数
小林文夫	主任研究員	教授	4	1	1	4	2	1	2	0	2	1	3	0	0	0	1	0
佐藤裕司	主任研究員	教授	3	0	1	0	1	1	0	0	0	6	1	0	0	1	0	0
先山　徹	主任研究員	准教授	2	1	1	5	0	3	2	0	5	4	2	1	190	1	1	0
加藤茂弘	主任研究員		3	1	1	0	2	1	1	2	1	6	4	0	0	3	2	0
古谷　裕	主任研究員	准教授	3	0	1	0	2	0	0	4	1	3	0	0	0	1	0	0
三枝春夫	主任研究員	准教授	2	1	1	0	0	7	0	0	2	4	3	0	0	0	0	0
半田久美子	主任研究員		2	1	1	0	0	1	0	1	0	1	3	0	0	0	0	0
松原尚志	主任研究員		2	2	1	2	0	2	0	0	4	2	2	1	220	3	0	0
池田忠弘	研究員		2	1	1	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0
高橋　晃	研究部長	教授	3	0	1	1	0	1	1	0	0	1	2	0	0	2	0	0
秋山弘之	主任研究員	准教授	3	1	1	11	0	7	0	31	4	0	7	0	0	0	0	1
高野温子	主任研究員		2	0	0	0	0	1	0	5	0	1	3	0	0	0	0	0
布施静香	主任研究員		4	2	1	3	1	2	1	11	6	5	3	2	448	0	0	0
太田英利	主任研究員	教授	5	0	1	2	7	2	0	0	2	8	10	1	300	1	2	0
橋本佳明	主任研究員	准教授	4	1	1	1	0	3	0	6	3	10	3	0	0	1	2	0
沢田佳久	研究員	助教	1	1	0	2	0	0	0	12	3	0	1	0	0	0	0	0
八木　剛	主任研究員		2	1	0	0	0	2	1	12	1	0	1	2	380	0	0	0
江崎保男	研究部長/研究系次長	教授	2	1	1	1	1	1	1	0	5	0	8	1	70	0	0	0
田中哲夫	主任研究員	准教授	4	0	1	0	1	2	0	1	3	0	0	1	196	0	0	0
三橋弘宗	主任研究員		3	1	1	0	6	1	0	20	2	8	4	2	310	0	0	0
大谷　剛	主任研究員	教授	3	0	0	0	1	2	0	0	2	0	2	1	140	1	0	0
三谷雅純	主任研究員	准教授	2	0	0	3	0	41	0	0	2	0	2	2	73	0	0	0
北村俊平	研究員		2	0	1	2	1	5	0	14	3	1	15	1	320	0	4	0
布野隆之	研究員		5	0	0	0	0	2	0	1	1	3	0	1	10	0	0	2
中瀬　勲	副館長/主任研究員	教授/副館長	2	0	1	6	2	6	3	0	1	4	9	0	0	0	0	0
藤本真里	研究員	助教	2	1	1	1	0	7	0	2	3	1	2	0	0	2	0	1
赤澤宏樹	研究員	講師	2	1	1	1	0	0	1	0	1	2	15	0	0	1	0	0
武田重昭	研究員		6	1	1	2	1	1	0	2	0	3	10	0	0	0	0	1
田原直樹	主任研究員	教授	2	0	0	1	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	1
山崎義人	研究員		4	2	1	2	4	7	1	1	2	0	12	3	460	4	1	1
上田萌子	研究員		2	2	1	1	0	3	0	1	0	0	3	1	108	1	0	0
服部　保	研究部長	教授	3	1	1	0	1	2	3	0	1	3	1	3	742	0	0	0
石田弘明	研究員	講師	2	1	1	0	1	3	1	0	1	1	4	1	30	1	0	0
小舘誓治	研究員	助教	2	1	1	0	0	1	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0
橋本佳延	研究員		4	1	1	0	0	1	2	0	1	0	2	1	290	0	0	0
鈴木　武	研究員	助教	2	1	1	0	1	0	0	4	1	2	3	1	30	0	0	0
黒田有寿茂	研究員	助教	3	1	1	2	0	1	1	0	1	2	0	1	40	1	0	0
藤井俊夫	研究員		2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
合計			106	29	30	53	35	120	21	136	67	86	141	27	4357	24	13	7

研究開発				生涯学習																			
資料収集・整理				セミナー												キャラバン事業							
資料収集	資料受贈	資料貸出・借用・譲渡	整理同定担当資料	館主催				館内特注セミナー		館外講演		非常勤講師	兵庫県立大学・大学院教育	兵庫県立大学付属中学校	ラジオ・ＴＶ出演等	主担当	副担当	展示作成	リサーチプロジェクト	セミナー担当	成果発表	ミニキャラバン事業	
実施の有無	担当件数	担当件数	担当の有無	責任者		分担者																	
				件数	のべ受講者数	件数	のべ受講者数	件数	のべ受講者数	件数	のべ受講者数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	主担当件数	分担件数
有	0	0	有	10	366	0	0	4	152	5	114	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
有	0	0	有	6	98	2	49	3	127	3	66	0	2	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0
有	3	0	有	13	559	2	60	2	56	33	1458	0	2	0	0	0	2	2	0	16	0	1	0
有	0	0	有	18	1602	4	208	3	174	11	716	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
有	0	0	有	13	1159	0	0	3	54	7	255	0	1	0	0	9	2	0	0	0	0	1	0
有	2	0	有	3	134	0	0	2	115	11	908	1	1	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0
有	1439	0	有	5	123	0	0	0	0	2	63	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有	0	0	有	7	189	0	0	0	0	1	13	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
有	0	0	有	11	1336	2	37	0	0	6	140	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有	10	0	有	14	192	3	39	0	0	2	63	1	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
有	0	0	有	8	257	0	0	0	0	1	47	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無	0	0	有	1	51	1	15	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	1	0
有	194	0	有	6	181	3	152	0	0	1	182	0	0	0	9	5	0	0	0	9	0	0	0
有	0	0	有	7	163	3	152	0	0	2	125	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
有	0	0	有	8	202	0	0	0	0	2	60	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0
有	1318	0	有	9	110	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
有	0	0	有	6	416	5	176	11	780	12	752	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4
有	0	0	有	6	100	0	0	0	0	6	405	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有	39	0	有	3	70	0	0	0	0	12	843	5	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
有	200	0	有	14	1485	0	0	17	763	27	1859	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
有	0	0	無	15	762	0	0	0	0	21	1095	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
有	0	0	有	9	283	0	0	1	60	6	460	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
無	0	0	有	8	106	3	79	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無	0	0	有	5	230	1	16	1	150	4	205	0	0	0	1	1	1	2	0	8	0	0	0
無	0	0	無	2	113	0	0	0	0	38	4851	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
有	0	0	無	4	94	0	0	0	0	13	706	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
有	0	0	無	12	594	0	0	0	0	12	410	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有	0	0	無	8	177	0	0	0	0	3	100	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
無	0	0	無	6	104	0	0	0	0	8	830	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有	0	0	無	10	201	2	40	0	0	4	400	2	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1
有	2	0	無	11	420	3	73	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
有	0	0	有	11	709	0	0	4	151	38	2443	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有	0	0	有	18	604	0	0	5	338	9	488	0	1	0	0	1	1	0	0	9	0	0	1
有	0	0	有	8	173	0	0	0	0	5	137	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0
有	0	0	有	14	1085	0	0	2	96	4	360	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
有	0	0	有	8	216	0	0	5	193	15	765	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0
有	0	0	無	13	338	0	0	6	305	4	97	0	1	0	0	0	0	0	0	3	1	0	1
有	0	0	無	14	241	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	3207	0		344	15243	34	1096	69	3514	328	21416	22	44	2	27	22	13	7	0	47	2	22	12

			生涯学習事業												
			連携事業				学校教育支援					研修生等の受入			イベント
			連携グループ	共催事業	協力事業	後援事業	トライやるウイーク	学校団体対応		講師派遣		博物館実習	卒論生など	そのほか	フェスティバル等の実施
研究員氏名	博物館	役職	件数	件数	件数	件数	受講生徒数	件数	受講生徒数	件数	受講生徒数	受講生徒数	受入人数	受入人数	実施件数
小林文夫	主任研究員	教授	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
佐藤裕司	主任研究員	教授	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	3
先山　徹	主任研究員	准教授	0	1	0	0	0	1	28	1	60	2	0	0	0
加藤茂弘	主任研究員		2	3	1	0	1	0	0	10	120	3	2	0	1
古谷　裕	主任研究員	准教授	2	4	0	0	3	4	240	6	137	0	0	0	1
三枝春夫	研究員	助教	2	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
半田久美子	主任研究員		0	0	0	0	3	3	454	0	0	0	0	0	0
松原尚志	主任研究員		0	2	0	0	0	1	38	0	0	3	0	0	1
池田忠弘	研究員		0	0	0	0	3	4	479	2	54	10	0	0	1
高橋　晃	研究部長	教授	9	2	2	0	0	2	94	1	112	1	0	0	2
秋山弘之	主任研究員	准教授	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
高野温子	主任研究員		1	0	0	0	0	1	20	0	0	0	1	0	0
布施静香	主任研究員		0	2	0	0	0	5	300	0	0	0	0	0	1
太田英利	主任研究員	教授	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
橋本佳明	主任研究員	准教授	1	0	3	0	0	3	320	0	0	0	3	0	1
沢田佳久	研究員	助教	1	1	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
八木　剛	主任研究員	主任研究員	8	3	1	0	6	0	0	4	308	4	1	0	1
江崎保男	研究部長/研究科	教授	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
田中哲夫	主任研究員	准教授	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
三橋弘宗	主任研究員		8	2	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	1
大谷　剛	主任研究員	教授	1	3	4	0	4	8	240	1	80	0	0	0	0
三谷雅純	主任研究員	准教授	2	0	0	0	0	4	184	0	0	0	0	0	2
北村俊平	研究員		0	0	0	0	0	2	90	0	0	0	0	0	1
布野隆之	研究員		0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
中瀬　勲	副館長/主任研究	教授/副館長	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1
藤本真里	研究員	助教	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1
赤澤宏樹	研究員	講師	0	0	0	0	2	0	0	1	240	5	0	0	0
武田重昭	研究員		0	0	0	0	2	0	0	0	0	5	0	0	1
田原直樹	主任研究員	教授	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
山崎義人	研究員		0	0	0	0	2	0	0	0	0	10	3	0	1
上田萌子	研究員		0	0	0	0	2	0	0	0	0	10	0	0	1
服部　保	研究部長	教授	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
石田弘明	研究員	講師	3	0	0	0	2	4	306	0	0	2	0	0	1
小舘誓治	研究員	助教	2	1	0	0	2	9	420	8	572	0	0	0	2
橋本佳延	研究員		0	0	1	0	2	3	267	0	0	2	0	0	1
鈴木　武	研究員	助教	1	0	0	0	2	3	192	2	172	0	0	0	1
黒田有寿茂	研究員	助教	2	0	0	0	2	0	0	2	558	0	0	0	1
藤井俊夫	研究員		0	0	0	0	0	3	228	0	0	0	0	0	0
合計			53	17	12	0	38	47	2661	40	2042	45	10	0	31

生涯学習事業						シンクタンク事業									
展示作成・実施						受託研究			収蔵庫・ジーンファームの公開		行政等支援				学会開催等支援
常設展（映像資料作成を含む）		企画展		ミニ企画展等							委員会など	相談・指導助言（来訪者）		相談・指導助言（TEL・FAX・メール等）	
主担当件数	分担件数	主担当件数	分担件数	主担当件数	分担件数	代表		分担	実施件数	のべ受講者数	参画件数	件数	質問者数	件数	件数
						件数	受託金額（万円）	件数							
0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	14	20	7	0
0	0	0	1	0	0	0	0	1	8	22	4	15	31	19	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	5	10	8	0
0	0	0	0	0	0	1	27	0	10	20	1	20	30	170	1
0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	10	12	12	0
0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	2	3	3	6	0
0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	1	2	3	4	0
0	0	0	2	0	0	0	0	0	4	10	0	2	5	30	1
0	0	1	1	1	1	0	0	0	1	21	5	3	4	0	0
0	0	0	0	1	1	0	0	0	5	88	4	1	5	8	1
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	12	16	24	0
0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	20	1	0	0	35	2
0	0	0	1	1	1	0	0	0	22	189	1	10	16	18	2
0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	9	14	23	23	0
0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	35	0	6	15	17	1
0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	10	10	30	0
0	0	1	0	0	2	0	0	0	5	5	3	20	50	40	1
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	40	180	40	0
0	0	0	0	0	0	1	70	0	4	25	15	20	50	40	1
0	0	0	0	3	0	0	0	0	5	30	19	90	230	165	0
0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	5	0	2	4	15	0
0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3	10	20	200	0
0	0	0	0	1	1	0	0	0	4	6	0	3	6	15	0
0	0	0	0	0	2	0	0	0	5	20	0	5	20	40	0
0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	108	100	150	200	1
0	0	0	0	0	0	3	205	0	0	0	22	60	110	130	0
0	0	2	1	0	0	0	0	1	0	0	22	30	70	70	1
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	10	12	1	1
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	24	50	10	0
0	0	0	1	1	0	1	50	0	1	20	4	3	14	2	2
0	0	0	1	1	0	1	39	0	3	28	1	4	5	2	2
0	0	0	0	0	0	6	579	1	51	178	70	222	612	400	1
0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	2	2	4	14	1
0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	40	1	0	0	20	0
0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	5	1
0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	30	2	10	15	25	1
0	0	0	0	0	0	1	35	2	3	20	2	4	8	13	1
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	64	79	115	1
0	0	6	15	17	15	14	1005	11	141	812	363	850	1892	1973	23